臺灣日日新報　夕刊

二月二十七日

十萬の滿洲國軍

皇軍と呼應して前進

張前敵總司令より總攻擊命令

【新民府二十六日發電通】二十五日討熱軍總司令張景惠氏よりの總攻擊令に接した前敵總司令張海鵬氏は直ちに獨立警備第一旅長李壽山氏、建國軍總司令程國瑞氏、救國遊擊軍總司令劉桂堂氏及び直屬巡遊警備各軍長に對し總攻擊令を發すると共に自ら第一線に立ち全軍を指揮することとなつた、斯くて十餘萬の滿洲軍は皇軍と呼應し勇躍前進した

茂木部隊下窪へ入城

【通遼二十六日發電通】飛行機の偵察に依れば茂木部隊は二十六日正午興隆地を占領し破竹の勢ひで進擊し午後四時二十分旭日旗を先頭に下窪に入城した

石文華學良と絶縁

近く承德をつく準備

部下全部に赤峰集結命令

【通遼二十六日發電通】茂木部隊の急進と劉桂堂軍の林東街道前進の報に[illegible]敵兵は混亂に陷り第十旅長石文華も愈々湯玉麟及び學良に絶縁の決意を固め自己の部下に赤峰集結を命ずると共に王[illegible]滿洲國軍と呼應し積極的に承德に進擊すべく既に萬端の準備完了した、石文華の滿洲國五色旗を翻へし一擧に承德の脅背を衝くのも最早數日となつた

【通遼二十六日發聯合】茂木部隊の急進と劉桂堂軍の林東街道進出の報に赤峰は大混亂に陷り同地の騎兵第十旅長石文華も愈々湯玉麟と張學良との絶縁の決意を固め自己の部下全部に赤峰集結を命ずると共に滿洲國軍として熱河省城承德に進擊を開始すべく用意既に完了、石文華の騎兵旅が滿洲國の五色旗を翻し承德の背後を衝くのも此處數日に迫つた

馮占海歸路を斷たれ

部下は早くも逃腰

玉麟も關內へ逃走の準備

【新京二十六日發電通】關東軍司令部發表、馮占海は一萬有餘の部下を擁して下窪興隆地一帶地方に據り匪軍中の一勢力を形成してゐるので張學良もこれに多大の期待をかけ軍資軍需品の補給にも相當の努力を拂つてゐたが、馮占海は過般學良が宋子文、張作相を引具して湯玉麟の許に來た時期を利用し親しく指令を受くる爲め承德に行つてその不在中偶々日滿兩國軍が疾風の勢をもつて朝陽に進出した爲めに歸路を遮斷せらるるに至つた、狼狽したのは殘され馮部下で突如頭目を失つた上に周圍の敵軍が陸續として滿洲國に歸順するので早くも逃腰となつてゐる、されば馮占海軍の最後も大體見込が附いた又湯玉麟も最近關內遵化に退却準備を始めた

建平、赤峰方面の敵軍は全く袋の鼠

劉軍と皇軍とで包圍

【開魯二十六日發聯合】通遼方面に殘留した他北の劉桂堂軍一萬餘は新開の匪軍を糾合しつつチャカンタバ街道を南進し一部は林東に向け進擊中で今明日中に同地占據すべく主力は怒濤の如く南進早くも新林附近くに進出した、斯くて下窪、建平、赤峰方面の敵軍は[illegible]より南進の茂木部隊、綏東より西進の神代部隊、錦縣より西進の松田、鈴木各部隊のため全く包圍され今や袋の鼠となりつつあり赤峰建平の占據は時間の問題となつた

承德の住民が玉麟に降服を懇請

凌源の市民も混亂狀態

【錦州二十六日發聯合】我軍の熱河討伐開始と共に省城承德は大混亂を極め湯玉麟一族は早くも[illegible]、市民の富裕階級も避難準備中、之が滿き備へた市民は我軍の歡迎を準備中で湯玉麟の降服を懇請中である凌源市民も混亂狀態に、駐屯部隊の降服又は城外退出を要求してゐるが支那兵は百萬元の退出料を要求してゐる

馮玉祥が動かず學良があせり氣味

山海關問題で皮肉らる

【山海關二十六日發電通特電】熱河時局が險惡に馮玉祥が愈々張家口に引込んでゐるのに業を煮やし張學良は使者をもつて[illegible]の出馬を口說いてゐるが[illegible]は依然として動かず却つて熱河の異變は勿論大切であるが山海關はどうなつたか、日前の山海關を放棄して熱河問題を逃い騒いでも國民の不滿を動かすことは出來まい[illegible]と皮肉つてゐる

廣東派が中央いやがらせ

『四十二對一は單に空名に過ぎない』

廣東よりの情報によれば廣東の[illegible]は二十四日中央に對して今や中國は國を擧げて聯盟に於ける外交の成功を謳歌して居るが吾人の見を以てすれば何の成功ぞ、四十二對一の是は單に[illegible]の問題で[illegible]は空ではないか、失地は如何、熱河は如何、國民の怨や濟度しがたいと痛罵して最後に次の[illegible]を發した

一、政府は速に聯盟に對し經濟封鎖の制裁を要求すべし

二、中央軍は速に北上して抗日軍に從ふべし

三、廣東軍は北上して長江一帶の警備に任ず

是れは廣東派の名を抗日軍に籍り勞せずして長江以南一帶を其の手に收めんとする虫のよい企てで南京いやがらせである政府は之れに對して

一、貴東第一項は既に其の手續を終れり

二、中央軍は國家總動員の見地より北上しがたし、然し狀況に應じ北方集結を準備す

國家總動員の見地と北上しがたい

人心動搖から支那が逆宣傳

『開魯朝陽北票はまだ支那の手にあり』と

【北平二十六日發電通】熱河の戰鬪と共に張學良は湯玉麟から[illegible]の報告を基礎として連日軍事會議を開きつつあつたが北平にあつた張作相、萬福麟、宋哲元各將領は何れも二十五日來熱河錦州方面に向つた支那軍は熱河の線で一歩も踏ん張り後退は一總退却の模樣であるが、我方急追に狼狽の色あり人心動搖を防ぐため開魯、朝陽、北票等は尚支那の手にありと逆宣傳してゐる

時局急迫で蔣介石急ぎ歸京

自ら國防委員長となり

抗日國防計畫に當る

南京來電によると蔣介石は一月中旬時局を外に剿共工作に從事すべく南昌に赴いたが右は內實は江西省の共産軍が南方に脅迫し廣東派を苦境に陷れんものとの皮肉な眼でも伺へられてゐる、然るに二十三日熱河の情勢や熱河の情勢が急迫したため密かに飛行機で南京に歸り自ら國防委員長となり委員[illegible]に李烈鈞を起用し抗日の國防計畫を策した[illegible]と傳へられてゐる

戰場本舞臺に移つて

學良、將僚會議を開く

張作相は出動命令で承德に向け出發

【北平二十六日發電通】熱河の戰鬪漸く擴大し關軍、衝突愈々本舞臺に移らんとしつつあり、學良は二十五日夜緊急將領會議を開き各將領に最後の激勵を爲し防備に就かしめる一方第二集團軍總司令張作相に前線出動命令を發し作相は二十五日より直ちに承德に向け出發した

その日その日

○何と言つても之からは「光榮ある孤立」なんだ、國民もそのつもりでゐるが宜い—

○歐洲を席捲した大ナポレオンを向ふに廻し、英國は此光榮ある孤立で今日を得た、ドンマイ

○日本が發表した[illegible]書は、聯盟總會の少數意見で同時に貧弱國の[illegible]なんだ、よく[illegible]さつしやい

○アメリカ國務省の放送によると聯盟總會の勸告は、一致した世界の輿論なんだとよ、危險な輿論もあつたものさね

○大變にまづくても、自分の言つた事に辻褄を合せて與ると誰でも此の位の挨拶はしたくなる

○支那は持札を出す事ばかり急いでゐる、今度の切札は「駐日支那公使の召還」なんださうだ

○氣違ひ沙汰を眞似る事はない、日本は齒牙にも掛けないだらう

○日滿軍の熱河討伐、わずか六日で熱河半ばを平定、流石に精鋭揃ひ、手際よさである

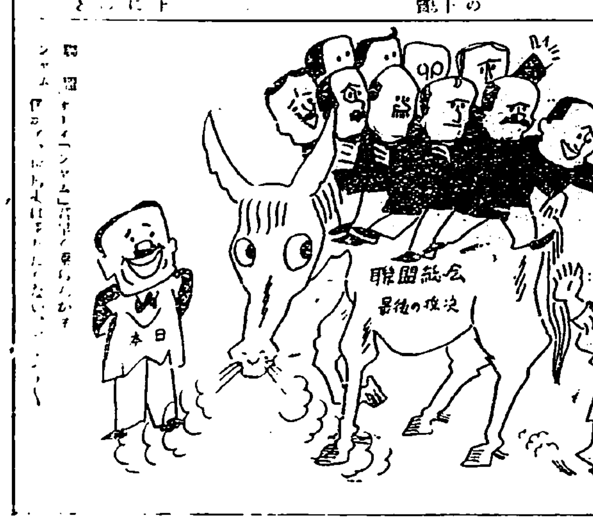
○擬寒と吹雪の中を生命を的に進出させて行動してゐる我勇猛征行者のある事だけは、お互ひに忘れまいぞ

○不良外人の跋扈、苦々しい事だがよくある例、女の方にも油斷はある

○日本の女性は、自分を守る事にもつと嚴重であつても宜い樣だ

○內地常住の醫業經營者が、現地業務を粗略にするとてフンガイしてゐる者がある、どうだらう

[illegible]とけらまい理由を見出したものである、漸く觀察すると目下[illegible]抗日作戰に對する[illegible]の內實は內紛策動にあるものと見られる、尚南京よりの情報によると熱河後援軍と張學良と並に南京中央後援會との間に何等かの[illegible]が起つた模樣で[illegible]張學良は[illegible]の不平を抱いて[illegible]主張し中央要人連は[illegible]を見ない近く中央要人は學良と協議の爲北上すると稱せられてゐる


聯盟總會
最後の決議
本日
シャム

結氷固くなり樂々と進軍

天候の逆戻りで

【綏中二十六日發電通】熱河省境附近は[illegible]熱河方面攻擊開始時期決定に當り最も心配されたのは解氷時期の如何であつたが攻擊開始後間もなく突然暖氣に向はんとした天候が又昨今逆戻りして熱河南部省境附近は[illegible]一時融けかかつた河川も再び結氷したため六股河、[illegible]一帶の河川は結氷急に固く之がため快速部隊も樂々と行進を續けてゐる

服部部隊〇〇到著

【綏中二十六日發電通】先遣部隊と同時刻に綏中を出發した服部部隊の主力は〇〇に向け熱河街道を前進し直に強行軍を開始し二十六日午後六時省境近くの〇〇に到著、[illegible]服部部隊長以下將士の士氣[illegible]

今早朝行動を開始

【大孝家屯二十七日發聯合】敵前に迫り晝夜のため夜營した服部部隊主力は敵の打出す[illegible]たる砲彈を聞きつつ夜明を待つたが今午前三時全軍は〇〇〇に向け行動を開始した

通遼の市民活氣を帶ぶ

開魯との連絡で

【通遼二十六日發電通】日滿軍の開魯入城に依つて通遼開魯街道の交通連絡は完全に回復し乘合自動車も二十六日から開通し同時に通遼市民も俄然活氣を帶び商人は續々開魯との取引を開始し何れも皇軍の恩威と滿洲國の王道の光に心から感謝してゐる

【通遼二十六日發聯合】日滿軍開魯入城で通遼開魯間の交通完全に回復し乘合自動車は二十六日から開通したので市民は俄に活氣を帶び商人は開魯との取引を開始した[illegible]旺盛である

崔興武軍の最後迫る

【通遼二十六日發電通】日滿軍の熱河進出に應じ終北にあつた劉桂棠は約七千の兵力を率ゐて天山方面に退却せる崔興武軍の退路を絶つべく林東方面進擊を開始、崔軍の運命も目睫に迫つた

秦皇島の邦人引返す

【山海關二十六日發電通】秦皇島から邦人等を乘せた龍井丸は二十六日午後三時山海關沖合に到着したが海岸結氷のため近づけず明日を待して再び秦皇島に引返した

人事

▲藤山愛一郎氏（日糖常務取締役）二十七日南部より來北（[illegible]）三月一日內地へ

▲秋山孝之輔氏（新高製糖常務取締役）二十七日來北（吾妻）

▲[illegible]佐吉氏（日糖支社理事）二十七日來北（吾妻）

▲永井德次氏（日糖支社[illegible]）二十七日來北（吾妻）

▲石川昌次氏（臺東製糖社長）▲近藤雄氏（法務官）▲名出[illegible]氏（[illegible]）二十七日內地へ

▲內海新竹州知事　二十七日[illegible]

▲三好有京氏（東京菓子新聞社長）二十七日南部より來北（鐵道ホテル）

▲林[illegible]要港司令官　は[illegible]死去の報に接し二十七日發[illegible]丸で[illegible]

▲[illegible]　二十八日來[illegible]

無絃琴

國を擧げて非常時の興奮に驅られてゐる際、東京では最近ヨーヨーの全盛期で官廳でも高等官から給仕に至る迄之に打ち興じてゐるさうだが之に憤慨した某有能議員が『ヨーヨー亡國』をやり出したさうだ▲その流行について面白い話がある、と云ふのは議院內取締巡査がダレ切つた議會にアクビを連發し果てはポケットに忍ばせてゐたヨーヨーを取り出しテンプーンとやり出し自らのに始まるさうだ▲本島ではまだそれ程流行してゐないらしいが[illegible]

少年航空兵の死

(40)

桃井京次作　淺枝次朗畫

天翔る初陣（一二）

その晩、部屋へ歸つてから、森島と龍崎の二人は生田少年をさし挾んで、縫々今日の初陣の模樣を聞き糺さうと努力した。

それは、食堂で多くを語らなかつた生田少年を、いつもの愼しみと考へて、三人水入らずの部屋なら彼れも大いに談ずるだらう、と見込んだからだつた。

けれども聞きたがる二人に對して、生田少年はやつぱり、多くを語らずに、何かを考へつめてゐる樣子だつた。到頭森島少年も持て餘して、突放すやうにこんな事を言つた。

—何うしたい、生田。一向ばかばかしく談せんぢやないか。貴樣少し顏色が惡いやうだぞ。

—然うかい。

—今日の氣流なら、さう酷かぶりもしなかつたらうが。

—うん、平穩だつた。

—ぢや敵と遭遇した時の模樣を詳しく聞かせないか。中隊長殿が食堂で一寸話して居られたが、あすこん所をもつと詳しく聞かせないか。ええ、おい生田！

森島は[illegible]やうにして、膝を[illegible]もう一度[illegible]見たが、生田少年は、美しい眉根を[illegible]寄せたきりで、やつぱり[illegible]である。

—だから、僕はナ、[illegible]の經驗だし、[illegible]

……だつた。

森島少年は、[illegible]と言つた表情をする。それ[illegible]龍崎がまた[illegible]して、斯う言つた。

—森島、さう責めるなよ。生田はよつぽど疲れてゐるんだから。なあ生田、然うだらう？早く寢た方がいいぞ君は。寢ようや俺達は。

—うん、おや寢るとするか。

それで森島は、[illegible]を引いて、[illegible]、自分も、やがて火のそばから離れやうと言ふ氣組みを見せて、腰かけたまま、うーんと伸びをした。それは話の果てに誰でも經驗する、各人ちぐはぐな氣持ちの、あの瞬間である。

—生田、寢ないのか。

と森島が、ぢつと俯向いて火を見つめてゐる生田少年の膝へ、手を置いた。

—あのね、僕は實際、……今日敵と遭遇した時ね……

不意に生田少年が、大いに何か言ひたさうに口を切つた。

—うむ、うむ。

森島は[illegible]に、につこりと、[illegible]を落ち着けなほす。

—僕は……

—僕は何うしたつて言ふんだい？

生田少年は二人の戰友の顏を見くらべて、未だ何か言ひにくさうな顏をしてゐる。さうして、結局言ふ事を察しられた事を言ひ出しかかつて、ふと他を言ふ時のやうに。

—僕は、あの時の模樣を、實際今考へて見ると、……もし君達にあ、僕の顏を見られたとしたら、

—……

—……？

—……？

—早く言へば、僕は、……つまり、臆病なのか稍？

生田少年は、それまで自分で言外にする事のどうしても出來なかつた、臆病と言ふ字を口にした。

さうして、ほつとしたやうだつた。

—ナアニ、貴樣が臆病なんて事はないよ。よくも[illegible]は分らんが誰だつて始めての時は、然うかも知れんぜ。

—俺なんか、きつと、眼をつぶつちまうかも知れねえよ。俺は三度だつたんだらう、戰鬪機がさ？

二人は、慰め顏に、併し本當の心持を、兩方から述べる。生田少年は、この戰友を嬉しいものに思ひながら、[illegible]言つた。

—僕はね、[illegible]死んで見せるよ立派に。

銘酒　白鹿

淋病　治療と性病豫防に絕對權威
プラオンボン
ケンゴール
[illegible]
日東藥化學研究所

[illegible]

東京帝國大學教授　醫學博士　高橋明[illegible]先生　醫學博士　下山順一郎先生　協力創製
肺結核　新藥
ファゴール
肺結核、肋炎、肺尖加答兒、肋膜炎の諸症に最も適當なるものにして消化器を害することなく發汗及喀痰の量を輕減し食慾榮養を亢進せしめ、結核菌の出現を減少、體重を增加し漸次病症を輕快治癒に向はしむ。
▼粉末錠劑の二種あり
▼各地一流藥店にて販賣す
▼實驗成績書進呈
一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社
（三共株式會社製造）

美しさは思ひのまゝ
御園白粉

軍縮會議に對し積極的に協力せず
政府の訓令到著次第　わが四全權は引揚げ

【ジュネーブ二十六日發聯合】聯盟に政治的非協力に決定した日本が軍縮に對する態度を注目されてゐるが我代表部は積極的には協力せず大方針で進むに殆ど決定政府の訓令到著を待ち堀田公使のみを殘し松平、長岡、[illegible]、永野四全權は引揚げの模樣である

駐日公使召還は「時期早尚と」
國民政府で發表

【南京二十七日發電通】支那側では日本が熱河侵攻せば駐日公使を召還し日支國交斷絶を[illegible]すと公言し[illegible]文が北平で聲明せりとの報道あつたが國民政府外交部は二十六日駐日公使召還は時期尚早で政府はその意思なしと正式に發表した

ヒトラーの獨裁益々强固化
警官は黨員から選拔

【ベルリン二十四日發聯合】ヒトラー内閣の無任所大臣に任じプロシヤ内閣の内相として十五萬の警官の支配權を握つてゐるゲーリング氏は本日左の法令を發した

警官は國家社會黨の褐色シヤツ隊及び鋼兜團（歐洲大戰從軍者の團體）より選拔され、警官を補助する[illegible]組織せられた[illegible]隊と協力すべし

右は最近國内の政治的な暴行事件殊に共產黨の暴動が增加せんとする形勢あるに鑑み、現在の警官のみにてはこれに備ふるに不充分である爲この決定を見たものである、これにより國家社會黨主ヒトラー首相の獨裁は益々强固となるであらう

英下院で極東問題討議されん

【ロンドン二十六日發電通特電】英外相サー・ジョン・サイモン氏は二十七日下院に於て極東問題に對する政府の態度を發表すると期待されてゐる、之と同時に一般討議が行はれる筈であるが勞働黨等の反對派は對日武器輸出禁止を政府に要求するものと見られてゐる

日本との友情を棄てるな
チヤーチル氏が演説

【ワンステッド二十四日發聯合】前保守黨藏相チヤーチル氏は二十四日當地の一般選擧民に極東問題につき一場の演説を爲し日本との貴重なる友情を棄ててはならない、日本が北支を支配するは世界の利益であると語つた

全島教育課長會議開催さる

全島州教育課長並に臨時教務課長事務打合會は二十七日、午前九時から文教局長室に於て開催、州廳からは右の外、視學各一名宛出席、文教局からは赤堀學務課長、阿部、大浦、森谷、井上各視學官等出席し左の事項の打合せに入つた

一、昭和八年三月師範學校卒業の配當に關する件
二、實習生に關する件
三、公學校資料編任者の選定に關する件
四、小學校の作業訓練に關する件
五、實科教育獎勵助成金交付學校に關する件
六、小公學校教材映畫並に教材普通寫眞頒布に關する件
七、昭和八年度講習會研究會に關する件
八、國語講習所用國語讀本の件
九、時局に適應する教化運動實施の件
十、國語普及十年計畫に關する件
十一、國語講習所國語補助の件
十二、青年訓練所及び青年團の指導督勵に關する件

松岡代表最後の獅子吼

日本の重任を背負つてゼネバに奮鬪する松岡代表は二十七日午前七時から「確乎たる決意を示せ」と最後の挨拶が電波に乗つて全日本へ放送された

（寫眞は松岡代表の家庭夫人令息令孃麹町の留守宅）

鋲のない驅逐艦『初春』の進水式
けさ盛大に擧行

【佐世保二十七日發電通】軍國多事國を擧げて緊張の折柄我海軍建造の造艦技術の最高峰鋲無し驅逐艦初春は二十七日午前十時の滿潮時を期し臨場者一萬の盛んな拍手裡に佐世保海軍工廠で見事に進水した、同艦は排水量千三百八十噸全部電氣熔接で造艦技術では世界に冠たる我海軍が精魂を傾した最新式絶大の機能を有する非常時日本海軍の一大威力で斯界の權威山本英輔大將はわざ〳〵西下臨場視察した

預りの洗濯物を賣飛ばす

【基隆電話】最近基隆市高砂町一ノ四三山陽洗濯店で客の洗濯物が續々として紛失するとの聞込により基隆署平野、李兩刑事が搜査の結果同店主人黄金東（二三）が預かり物を片ッ端から入質しては遊興の資につぎ込んでゐたことが判明したので直ちに逮捕目下引續取調べ中であるが現在判明しただけでも内地人カフエーの女給や鐵道部獨身宿舍除の預物二十二件被害金額も相當の數字に上つてゐる尚被害者側では僅かな洗濯物位ゐると屆け出ぬものが多いため取調べに困り果ててゐるが心當りのものは此際至急屆け出られたいと

小學校の共學調査

小學校共學調査は二十六日午前九時より樺山小學校にて行はれた市內旭、壽、南門、樺山、建成、各小學校よりの各調査員によつて家庭の狀況國語を常用してゐるか否か等が詳細に調査されたが今年は昨年に比して總じて質の良い兒童が多かつた樣である、又數においても昨年の百五十名に比して今年は三百四十四名と云ふ多數であつた、尚發表は三月中旬の豫定である

奈良觀光博に阿里山館建設

奈良の觀光博覽會は陽春三月二十日から約二ケ月間盛大に開催さることとなりこれに參加する臺灣總督府では殖産局商工課の川口囑託を出張せしめ特設館の建設交渉其他に當らせてゐるが營林所ではこれを機會に本島の檜材其他を陳列し大に販路の擴張を圖るべく別に五十坪の阿里山館を建設しひのき・べにひなど優良材の宣傳を行ふこととなり目下その準備を進めてゐる

地久節に當り
婦人が總動員して婦人報國祭を執行
心から祝福し奉る

【東京廿七日發電通】三月六日の地久節を迎へ愛國婦人會が中心となり全國百七十萬會員は固より女學校、女子青年團、各婦人團體を總動員してこの佳日を心から祝し奉り且つ非常時局に當り「吾等は日本婦人である」との意識を確め婦人報國の

赤誠を披瀝すべく婦人報國祭を執行することに決定し目下準備を急いでゐるが、當日は畏き邊りへ地久節奉祝婦人報國祭執行趣旨書を奉呈し地方では各道府縣支部主催の下に一齊に嚴肅なる祝典を擧げ官廳その他を以て報國の

熱誠を示す外、神社參拜、講演會、愛國行進等を行ひ婦人の自覺を促すが愛國婦人會では今年を第一回として二月十一日の紀元節同樣全國婦人總動員の年中行事と爲すことに決定した、尚當日は放送、ポスター配付等に依り趣旨を宣傳することとなつた

尺八の先生四人を絞殺
名古屋に押送さる

【東京二十五日發電通】二月七日名古屋市外鳴海町樫木トクエ方に於て同人を初め長女キミ子（三）キミ子の夫安藤敏夫（三七）次女シゲ子（八）の四名を殺し同家内に之を隱匿してあつた事件はその後犯人搜査中、東京市神田區小川町三の二琴古流尺八教師柔道三段野村久（三）が

犯人なることが判明し

二十四日逮捕され直ちに名古屋に送られた、目的はトクエ一家の亡父が妹にかけてあつた一萬圓の保險金が預金してあるを知り、之を强奪せんと其の伯母に當るトクエ方に泊り込み一家の寝靜まるを待つてその一人一人を絞殺したものである、而して犯行後同人に酷似したものが熱田、鳴海郵便局から五百五十圓を引出して居りその

筆跡より愈々同人と

斷定されたものである、同人は福井縣の生れ海軍兵學校を中途退學、その後尺八の大家川瀬順輔氏に師事し現在は宮城道雄氏等と新日本音樂運動に盡して居り、琴古流でも相當知られた大家である

日勝行支配人留置さる
詐欺横領罪で

【基隆電話】去る二十五[illegible]

共に各方面の關係者を續々召喚引續き取調べを行ひつつあるがこれ迄に判明した詐欺横領の犯狀は五萬圓以上にも上る詐欺横領の犯狀が發覺したためである、因に同氏は洪澄川、洪氏阿森兩名と共に同店を組織支配人に納まり昭和六年末の決算をなさず店の金を持つて勝手に自分名義で土地期米等に手を出してゐたのを採りかねた他の兩名から告訴に及んだもので同人は曾て中華會館執行委員長時代も公金六百餘圓を勝手に諸方に貸付問題を起したこともある男である

父を求めて娘から搜查願
基隆署に舞込む

【基隆電話】別れたまま十五年懷かしい父を求める娘の搜査願ひが大分縣の片田舍から基隆署人事係宛に舞込んだ、レターペーパー一枚に金釘流の鉛筆の走り書、その全文を拾つて見ると

「御免下さいませ、さて私の父親磯部榮三と申すもの十五年前に別れ其後生死不明に相成りお嫁も致さず居りました所四年前あちらより歸國致されし人に父親生存の由聞きましたので何れに在住致し居りますやら判りませんので御迷惑でも何卒お調べ下さいませ、臺灣、船乘業、姓名磯部榮三、右記の所まで御知らせ下さいませ、くれ〴〵もお願致します

大分縣日田郡三芳村小ヶ瀨
相良豐吉樣方　磯部ヒサ」

とある唯これだけで如何なる事情で別れたのか、父娘が現在どんな境遇にあるのかは判らないが父を戀ふ娘の氣持に同情した同署では船乘とある所から水上派出所に命じて目下搜査させてゐる

遞相のお孫さんに自動車が追突
腦震盪を起す

【東京二十七日發電通】二十六日午前十時半頃淀橋區下落合二の八一一[illegible]一名氏長男一郎君（二）が祖父の澁谷山谷通り二の六南遞相邸を訪問しての歸途、一名氏と共に同區[illegible]町通り二の一先を步行中突然背後から疾走して來た自動車に衝突され一郎君は後頭部を强打、腦震盪を起し人事不省となつたが手當の結果回復した

三原山の噴火口に今度は男學生が投身
登山者が目擊して屆出る

【東京二十七日發電通】[illegible]

市民講演會

臺北市役所主催市民講演會が二十八日午後七時から鐵道ホテルに於て開催される、講演者は池田宏氏、演題は「都市計畫」就いて一つ市民の啟發を期待する由、池田宏氏はさきに内務省土木局長、社會局長官に榮任、現に財團法人市政調査會理事の職に在り都市計畫の權威者である

武藏溫泉の火事

【福岡二十七日發電通】二十七日午前三時過福岡市外武藏溫泉に火災あり強風に煽られ火は忽ち旅館を初め池田氏別邸等の大建物を燒き午前五時鎭火したが同所は[illegible]比せる溫泉場中央旅館街のこととて大損害を呈した、損害は十五萬圓

靑年訓練所の査閲

臺北靑年訓練所の査閲は二十六日午後七時より旭小學校庭に於て[illegible]官、門脇少佐によつて執行されたが教練成績は良好で講評の際列席者に[illegible]があつた、參列者は南元州內務部長、川瀬市助役を初め靑年團、少年團、學校兒童等四百餘名の見學があつた

氣の早い男拳骨で突殺す
煙草の火の事から

二十六日午後九時二十分頃臺北市大橋町一の一二三番地勞働者[illegible]（三）が市内永樂町五丁目一〇三番地講古場（講談所）に於て[illegible]講談に聞きとれてゐる中誤つて煙草の火を隣席の市内永樂町五丁目二〇一番地林[illegible]北（二）の足に落したため、狂つた林のために右拳骨で側腹に

一擊を加へられ脾臟破

裂してそのまま卒倒死亡した、林は一時は驚き隣者の家へ逃げて行かうとして脊中へおぶり五、六間計り外へ出たが既に絶切れてゐるのを知つてそのまま置き死體を放棄して逃走した、報に接し北署清水刑事主任、[illegible]防犯主任等が出動搜查に從事した結果午後十時半頃犯人は自宅の裏續きの周文秀宅に潜伏中を發見逮捕された犯人林は

孤兒で

先天的兇暴性を帶びた不良少年として北署防犯係で視察中のもので林が匿つた周文秀は犯人隱匿罪として同時に檢擧され目下山野警部補係で詳細調査中、因みに臨の死體は午後一時より[illegible]解剖に附される筈

天氣概況（廿七日）

本島は東部が快晴寒冷と恆春に雨他は曇りとなつて居ります

◆天氣豫報（二十八日）
一區（北部）北東の疾風曇後小雨
二區（東部）北東の疾風曇一時小雨
三區（西部）（南部）北の和風曇一時晴
臺北地方　東の疾風曇後小雨

（廿八日）
基隆　淡水
滿潮　干潮
[illegible]

訂正

臺北[illegible]第一次[illegible]の職員ホテル七[illegible]、A組六八一寄贈品

商況（廿七日）

米況

正米市場（前場）　蓬萊丸糯常調

▲二期蓬萊米　當限　七、五一　中限　七、五三　先限　不申
▲二期丸米　當限　七、一八　中限　七、一五　先限　七、二〇

▲二期蓬萊米は休日前後場保合の氣配先今朝期米小戻きを眺め在來當限は七圓五一錢と八丁高に一本中限は七圓五三錢と六丁高に而り五四錢あつて五三錢同時に止の三市先限不申
▲二期丸米は休日前後場小戻氣先期米小戻りに當限七圓一八錢と九丁高に而り一五錢と止め二市出發は七圓一五錢八丁高に而り[illegible]と止め七錢先限は[illegible]と一本に十一市出來て商事を終る

大阪期米　[illegible]

東京期米　[illegible]

株式

神戸期米　[illegible]

東京短期　[illegible]

東京實物相場　[illegible]

大阪短期　[illegible]

大阪長期　[illegible]

外務員招聘
卅歲前後内臺人不問相當教養者外交ニ自信有ル奮闘家ヲ求ム希望者ハ履歷書送レ面會日通知ス
臺北市本町
明治生命
臺北出張所

恩給 立替
臺北市榮町
三成社

日用の雜貨は もれなく勝山へ
電二九五五番

臺日案內
書籍　叶見書店　杉田書店
醫院　小林醫院
樂器　滿洲語獨習レコード
下宿屋
寫眞　X光線フィルム
カメラ高價買受
寫眞アルバム
內地土産
剝製
高等理髮　江上理髮館　馬場理髮館
世帶道具
旅館　頂北投溫泉
料理屋　うまい洋食はカフエー銀鳥
陶器　松尾陶器店
藥種商
ラヂオ電氣　日の丸電氣
月やく　特賣
雜件　洋服ダンス
メガネ専門は和田
小鳩傳書鳩
黑燒　石崎黑燒店
毒の病

東京地下足袋

キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に毎日の御食膳に
川口榮治郎商店

小柳式脫腸帶

頭痛にノーシン

キングレコード三月新譜
君泣けば
涙なき國へ
海の小夜曲
空の行進曲
東京うれしや
街の日ぐれ
からかさ
有明
笑ひの國
城
支那そば屋
落花の雪
全國有名蓄音器店にあります
大日本雄辯會講談社

月經　眞生園

りん病　効め速き　リベール
内服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て「うみ」去り痛み速く消散す

ナショナルランプ

續殘月譜

(126)

志乃田廸司作
清水三重三畫

役胸男（一九）

「無理と申せば、これ程の無理は御座いませぬ、かたじけなう存じまする」

と、牧田と名乘る武士も、しみじみ云つた。

「はは、天の命ずるまゝぢや」

武田耕雲齋は、わざと陽氣さうに云つた。

「越前大野の土井利恒侯は、好意にだけ厚い人」

「ふむ」

「御用心下さりませ」

「御忠言、忝ない」

牧田は、耕太郎に向つて。

「耕太郎、しからば武運目出度く」

「へい、殿様、承りました」

「たのむぞ」

と云つて牧田は、耕雲齋に。

「さらば、御免を蒙ります」

一禮して。

「各方々に、御免！」

立ち止つて去らうとした。その後姿を見て居た武田耕雲齋が

「しばらく待たれい！」

「は」

「見上げた御人ぢや、も少し話したい」

牧田と名乘る武士は靜かに笑つた。

「光榮に存ずる」

「加納殿に、も一貴公のごとき人あらば」

「何と仰せらるる？」

「はは、判つて居ります、判つて居ります」

くだけた口調で耕雲齋は云つた

「何も承はりますまい、貴殿の其の斷腸、これだけが胸の奥に——」

「武田氏」

向き直つたのは、矢張、大塚傳之助であつた。

無言の間に——傳之助は、はらはらと落涙した。

水野耕太郎も、山田兵庫も、不思議な感慨に眼をみはつた。

「武田氏——罪は御座らぬ、御覺悟の程、何とも申し御座らぬ」

「いや」

強く云つた武田耕雲齋。

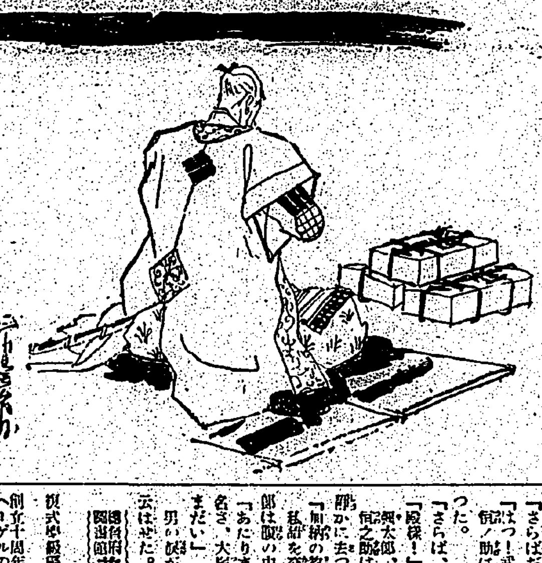
「天の命ずる所で御座らう」

「時代の刺戟として天晴れの御覺悟を——」

「貴殿ものう」

「はは」

傳之助は、武田耕雲齋が、北行する決心になつた悲痛な氣持ちが判つたのだ。或は大垣・彦根を破つて京へ上ることは容易であらう しかし、勤王の志の根源を如何するか、西から京へ、上つて取れぬ罪はなかつた。しかし、寒さに向つて北陸への道を取れば、新田義貞である、ナポレオンである、不義、凍死、不罪の罪——それが痛ましく傳之助の胸へ應へるのだ。



「御免！」

傳之助は立ち上つた。

「牧田氏」

も一度、耕雲齋は呼んだ。

「さらばぢや」

「はつ！武運長久を祈り申す」

傳ノ助は、そして、耕太郎に云つた。

「さらば、耕太郎！」

「殿様！」

耕太郎、も眼をしばたたいた。

傳之助は、すーつ、と立つて、靜かに去つて行つた。

「加納の牧田とは傑物ぢや」

私語を交す水戸の一黨に、耕太郎は胸の中で云つた。

「あたりまへさ、牧田と云つた名さ、大塚の殿様だい、傳之助さまだい」

男い涙が、咽喉を、ぐつ、ぐつ云はせた。

官府學術普通圖書

（二月十八日新著）

復武學級研究に關する研究	秋北州教育會
創立十周年記念集	奈良山林會
ヘーゲルの哲學	土方定一
佛陀の智慧	バーリ著 友松圓諦譯
桃太郎主義教育新論	巖谷小波
新撰詩攷 近世時人傳その他	尾山篤二郎 坪内逍遙
御器國史	大岡如電
北海道郷土史研究	札幌放送局
山[illegible]	河田[illegible]

最近著の新刊

私の歐洲土産話	相良徳三
綜合アメリカ論	ヘルマン・カイザーリング著 室伏高信譯
國際關係における日本の商品	國際聯盟事務局東京支局
朝鮮要覽	朝鮮總督府
朝鮮商工大鑑	朝鮮商工研究會
朝鮮水産業の現況と將來	岩倉守男
昭和六年大連港年史	大連商工會議所
近代科學の偉人	高橋學而
起死回生不老長壽秘法	梅原寛陽
人間衛生鑑	梅原寛陽
趣味の食藥化學	星忠太郎
赤十字博物館報	日本赤十字社
米國海軍實相	福田定市
ラグビーの理論と戰略	目良篤
海外商工人名録	商工省貿易局
トマトサーヂン罐詰製造法	北海道水産試驗場
米穀學資料	農林省米穀部
水産常識	倉田泰
東京小間物化粧品名鑑	岡田勝一
日本産業實年鑑	大阪毎日新聞社
酒讃	西村文則

△巡記研究（二月號）△普及（二月號）△ぬかご（三月號）△改造（三月號）△短歌研究（三月號）△健康の家庭（二月號）△家の光（三月號）△學園の新人精神（二月號）△科學知識（三月號）△教育時論（二月號）△グライダー（二月號）△婦人倶楽部（三月號）△高麗州時報（二月號）△植民時代（三月號）△經濟協會雜誌（二月號）△研死（二月號）△水産月報（二月號）△人の道（三月號）

始祖 老牌

一番ヨクキク

金鳥の渦巻（キンチヨウウヅマキ）

驚く可き此効力、誇る可き此品質

キンチヨーのみが持つ强みです

キンチヨーの棒形も渦巻も（化學的製品の絶對）

專賣特許 火持が長く一番德用です

主婦之友（三月號）の全讀者へ贈呈する空前の別冊附錄（附錄だけでも三圓以上の價値との大評判）

和服一切
洋服一切

衣類の繰廻しと繕ひ方

▲和服物と洋服類一切の上手な繰廻し方

▲箪笥の底に藏ひ込んだ流行おくれや派手になつて着られぬやうな着物でも、ビツクリするほど立派な物に一變する上手な和服の繰廻し方が何でもあるので大評判

▲洋服の古い物や小さい物の繰廻しほど面白いものはありませぬ。不用品扱ひをされてゐた大人や子供の古洋服が新型物に一變した繰廻し方ばかりの發表で大評判

▲和服物の繕ひ方と洋服類の繕ひ方一切

▲繕ひ上手は家持上手といはれるほど大切な繕ひ方が誰でもわかるやうに一々寫眞や繪で方法を發表してあるので空前のお裁縫の仕方だといつて御家庭では大評判

▲洋服ほど傷み易いものはないが洋服の繕ひは家庭では出來ぬものと思はれました。ところがこゝに一切の上手な繕ひ方が寫眞や繪で發表されたので非常な大評判

▲毛絲編物類一切の上手な繕ひ方祕訣

（毛絲編物の破れたり切れたりしたのを方法を何から何まで繪入りで詳しく説明したので重寶なのに誰でも驚いてゐられます。）

▲靴下一切とワイシャツの上手な繕ひ方

（靴下やワイシャツの上手に繕つたものはないものです。それはほんとの繕ひ方を知らぬからです。こゝに一切の方法が發表されました。）

▲洋服下着類一切の上手な繕ひ方發表

（メリヤスのシャツやズボン下や婦人服の下着類の傷んだのを上手に繕ふ方法を一々くはしく公開したのでドコでも大人氣です。）

シミ拔き祕法百種公開

染物屋や洗濯屋も知らぬ祕法まで一切公開

シミの拔き方を知らぬと折角の着物も台なしにしてしまひます。シミ拔きは素人には出來ぬものと思はれてゐましたが、こゝに公開した祕法は誰にも出來る方法で大好評

家庭の奥様方が永く熱望してゐた實際的の裁縫書が漸く出たので大評判

「主婦之友」が取つておきの附錄で、これこそ「奥様の虎の巻」です。何圓出しても他では得られぬ重寶な裁縫書。

古い羽織で作つた婦人事務服

着手になつたお母様の着物を仕立直して作つた四つ身

お父様の古い外套で作つた男兒通學服

（主婦之友三月號）

東京神田駿河臺（振替東京一八〇）

[illegible]

漢文 臺灣日日新報

馮占海歸路遮斷部下無主
見諸敵軍續投滿洲多懷去志
湯玉麟準備逃走關內

二十六日新京電。據關東軍司令部發表。馮占海。擁一萬有餘之部下。蟠据下窪。興隆地一帶地方。形成匪軍一中勢力。張學良。大爲期待。軍費軍需補給。相當努力。日前學良。引朱子文張作相。到湯玉麟處。占海赴承德。親受指令。不意不在中。日滿兩國軍。迅出朝陽。斷其歸路。占海狼狽。部下無主。且見周圍敵軍。陸續歸順滿洲國。早思逃走。馮軍最後。可以想見。又湯玉麟。最近亦準備退於關內逃化云。

米山矢崎兩氏先到

二十六日綏中電。服部部隊分乘〇〇臺軍用自動車。激擊敵軍。所向披靡。不下之火。然要害〇〇〇〇。已經中熱河街道。一路前進之時。即二十六日午前八時半。先頭自動車。與米山先遣隊長。並報者。爲滿洲里先入殊勳者矢崎見參謀云。

飛行隊爆擊敵軍

二十六日新京電。據軍司令部發表。赴朝陽之鈴木。松村兩部隊。二十四日擊退潰力火燒廟。石門子溝附近既設陣地之敵軍。二十五日午前十一時。進入朝陽。又同時刻。飛行隊。爆擊朝陽南方十二基羅。即從北平退却中之約三千敵軍。使之徹底損害云。

諸部隊分路進軍

二十六日新京電。據軍司令部發表。二十四日午前十一時。進入開魯茂木部隊。與逃遼軍。續行南進。二十五日夕刻。到湖灣德。高田部隊。亦發通遼。經海力火燒廟。二十五日夕刻。到翁路哈拉。神代部隊。進入綏東云。

服部部隊士氣益盛

二十六日綏中電。與先遣部隊。同時發綏中之服部部隊。于力赴〇〇〇過熱河街道。開始強行軍。二十六日午後六時。到着〇〇附近〇〇宿營。服部部隊長以下將士。士氣旺盛云。

結氷固進軍轉利便

二十六日綏中電。熱河討伐開始時期決定之際。解氷時期如何。最堪憂慮。攻擊開始後。突然暖氣。乃昨今熱河南部省境附近又復寒氣凛烈。降下零下二十度六股河呼子溝河川。結氷益堅。於進隊輸送隊。得如意繼進云。

石文華且歸滿洲國

二十六日通遼電。茂木部隊急進。劉桂堂軍林東街道前進。此報一傳。敵兵俄然混亂。舊十旅長石文華。決意與湯玉麟。及張學良絕緣。命己部下。集結赤峰並與王道滿洲國軍呼應。積極進擊承德。萬端準備已成。石文華舊旅。尸翻滿洲國五色旗。一舉衝承德之腹背。在茲數日云。

崔興武軍運命迫

二十六日通遼電。日滿軍進出熱河。爲北劉桂堂。約率七千兵。絕根興武軍退路。且進擊林東方面。崔軍運命迫在目睫云。

鈴木部隊朝陽待機

二十六日朝陽電。入朝陽鈴木部隊。直就市內警備。並以待機云。

通遼市民感激皇軍

二十六日通遼電。日滿聯合軍入開魯。通遼開魯街道交通連絡。完全回復。乘合自動車。二十六日開通。同時通遼市民俄然活氣。商人稱與開魯交郵。皆感謝皇軍之恩威。滿洲國之王道云。

秦皇島邦人爲結氷復返

二十六日山海關電。自秦皇島載邦人等之龍井丸。二十六日午後二時。到山海關海面。然爲近海岸結氷。

之不得。約明日。再返秦皇島云。

首相葉山靜養
即日歸京

二十六日東京電。齋藤首相。二十六日午前八時五十分。偕夫人發京。赴葉山別莊。靜養一日。即夜歸京云。

專門學校
入試檢定試驗

專門學校入學試驗檢定試驗。自五月十五日起一週間。在臺北。臺中。臺南三處舉行。願書受理期間。自三月十五日。至三十一日云。

小磯參謀長飛機歸新京

二十六日奉天電。小磯參謀長。二十五日午後二時發錦州。五時到奉天。二十六日午後一時。乘飛行機赴新京云。

張學良激勵諸將

二十六日北平電。熱河戰場。漸見擴大。兩軍衝突。且入本舞臺。張學良。二十五日夜。開緊急將領會議。激勵諸將僚。最後努力防備。一方命第三集團軍總司令張作相。前線出動。作相即日。率承德發云。

張學良軍陸續增援

二十六日奉天電。自北平移灤州方面者。張學良直系第百六師。來二十三四日起。且經界嶺口。續派增援隊於熱河。更備平漢線。北寧線。平綏線各列車。陸續增援云。

馮玉祥不肯出馬

二十六日山海關東電。熱河時局危急之秋。馮玉祥。仍於張家口。悠々自適。張學良。屢遣使者。懇請出馬。馮氏依然不動。反諷之曰。熱河固守勿論必要。究成何事。棄山海關。縱平熱河問題。不足以動國民之意氣。萬一西南線亦停頓。且唯一所恃之平綏線。馮氏固守不動。學良昨今頗惱云。

臺北州篤農表彰
中瀨知事臨場告示

既報臺北州農會。爲州下養成農村中堅人物爲必要。農事獎勵施設普及徹底。自昭和二年。兩次養成篤農家。凡二百十八名。特就中精勵農事。足爲模範者。銓衡十一名。爲之表彰。于二十七日午前九時半。在州會議室。經知事以下州係員。及各郡々守街庄長。其他關係者臨席舉式。首由富田州勸業課長開式詞。次會長中瀨州知事。對左記受表彰者十一名。各授與掛時計一箇。

▲臺北市　大直花　文波
▲宜蘭郡　宜蘭街　謝新茂
▲基隆市　大竿林　蔡添興
▲七星郡　內湖庄　賴福榮
▲淡水郡　淡水街　駱水源
▲基隆郡　七堵庄　陳金水
▲羅東郡　冬山庄　何阿祿
▲蘇澳郡　蘇澳庄　林茆
▲文山郡　新店庄　潘炳順
▲海山郡　土城庄　陳安徽
▲新莊郡　新莊街　陳阿標

次會長告示。表彰者總代賴謁癸氏文詞。最後富田勸業課長閉式詞。同十時閉式。由是續開農會總會。

臺北州農會
廿六回
通常總會

臺北州農會第二十六回通常總會。二十七日午前十時。開于州會議室。出席者中瀨會長以外諸幹事。各郡市街庄代表四十餘名出席。開會詞後。會長敘禮。由是入議題。承認事項

第一議案　昭和六年度經費收支決算並事業成績。

第二議案　同六年度農業倉庫經費收支決算。

第三議案　同六年度肥料購買事業收支決算。

第四議案　專決處分事項。一、推薦名譽會員及贊助會員。二、役員選任及解任。三、昭和七年度經費豫算變更。

第五議案　昭和八年度經費歲入歲出豫算並事業經營方法。

第六議案　同八年度農業倉庫經費歲入歲出豫算並事業經營方法。

第七議案　同八年度特別會計肥料共同購買事業歲入歲出豫算。

又八年度歲出入豫算。歲入經常部。十五萬九千二百十八圓。比前年度增加二百三圓。臨時部二萬五千九百八十五圓。比前年度增加千三百五十九圓。總計十八萬五千二百三圓。比前年度之十八萬三千六百四十一圓。增加千五百六十二圓。又歲出經常部。十七萬一千五百圓。比前年度增加七千八百九十一圓。同臨時部一萬三千七百三圓。比前年度減六千三百二十九圓。總計十八萬五千二百三圓。比前年度十八萬三千六百四十一圓。增加千五百六十二圓云。

威嚇日本無益
聿頓卿日華問題談

二十五日鄂拉底電。中國調查委員聿頓卿。本日在當地。演說日華問題。謂此次必欲努力使日本反省。但威嚇日本無益。其言如左。現在最必要者。第一違反國際條約之行動。不論何人默視不得。第二以誠意。在國際條約範圍內。解決問題。爲大要圖。使日本知之。規定發動時期等。徒威嚇日本。無益也。

臺銀前期利益甚佳
償却不動產約三十萬
決定照原配當三分

二十五日大阪特電。臺銀前期利益。爲創立以來成績最佳。訂來月一日總會。前期配當三分欲增至六、七分之意。雖與大藏省當局折衝中。然觀現下財界宜要自重。乃決定照原三分。其利益中三十萬圓。擬償却不動產及積立金增一分。利益金存置于行內。以備後日活用。而日銀。正金。鮮銀。興銀。勸銀。等特殊銀行。亦俱決定配當照原云。

商工協會創立總會
會衆多至四百餘名
合唱君代歌式場靜肅

時局匪救。自力更生之秋。臺北市商工業者少壯派計畫中之臺北商工協會。已於去二十六日午後一時半。開于蓬萊閣大餐廳。會場外高懸「臺北商工協會」會旗。式場揭揚大日章旗。及會旗。中央交懸萬國旗。堂上高掛「商戰先鋒」橫匾。有聯書「一世和同成協會」「千秋團結營商工」字句。兩傍分置市內各商工團體祝賀花環數十。先是創設委員。以小旗。標語自動車隊。先廻遊稻。艋。城內一周。及歸會場。已近正午。未幾煙火沖天。豫報集會。會員陸續入場。及一時半。已近四百餘名。乃振鈴。一同入場著席。旋起立合唱君代歌。滿場靜肅。次由巫世傳氏。述開會辭。陳世煌氏報告經過。推陳春金氏爲議長。審議會則。議案。次選舉役員。常任理事十三名。理事三十名。評議員五十名。顧問若干名。理事互選結果。陳清波氏。當選會長。黃世泰氏。當選副會長。陳春金氏爲專任理事。王錦東。郭世傳二氏外十名。爲常任理事。至四時。休憩。旋舉發會式。王石瑰氏述開會辭後。吳阿老氏。披讀祝電十數通。林柏村氏。披讀中國領事鄭延禧氏祝文。來賓蔡式穀氏。起述祝辭。同五時閉會。撮影記念。後開懇親宴。席間分呈福引。最後由陳春金氏。樂壺三唱大日本帝國萬歲。衆和之。次許俊亭氏。樂壺三唱臺北商工協會萬歲。衆再和之。和氣藹々。直至八時散會。又是日各界寄附品既多。不遑枚舉。寄附金額。計有六七百圓云。

臺南市人士
時局大會

臺南市一部人士。鑒於時局推移。國家多事之秋。欲促市民徹底覺悟。定二十八晚六時半。將假臺南公會堂。開時局大會。茲事所關。去二十六日午二時。諸發起人。荒卷奈織村上。高島蔡培庭等氏。集於公會堂樓上。就開會事宜。細爲磋商。先由鄉軍分會長荒卷氏。說述日前磋商會。派其訪問軍隊警察局。其他關係方面經過。次川上氏。提示當日宣傳票原案。乃行議事結果決定當日開會次序如下。一、宣言開會。二、開會辭。三、宣言文朗讀。四、決議文朗讀。五、講演聞當晚之講演。有陸軍將校二名。並其他市知名士

大里自動車乘客
腕觸窓外電柱折斷
霧峯至近大里路上

大里乘合車。去二十四日午前八時四十分。有四四七號車。發霧峯。運轉手周石松。開駛至大里。行經電柱傍。忽聞一聲哀叫。急停車而視。見乘客一人折腕。查其人爲霧峯某甲。原因乃座位過狹。且客多數欹斜而坐。致手觸車窓。車行疾。觸及電柱。其人現就彰化某病院治療中。顧大里街道甚狹。自此發乘合車。已爲不合理。而營業者與運轉手。又不以人命爲重。往々輕忽。致事故頻發。有是責者。安可不注意及之耶。

豐原定期種痘

豐原街管內之本年度[illegible]種痘。開自[illegible]。[illegible]

瑞芳畜產組
評議員會

瑞芳庄畜產組合評議員會。去二十七日午前十時。開於瑞芳庄會議室。是日報告及諮問事項如左。諮問昭和八年度歲入出豫算之件。

▲歲入三、三八四圓
▲歲出三、三八四圓

又本年新事業費。欲雇技術員一名經費按四八〇圓。其他事業擴大關係。比較前年度。增額一、一二七圓。是日評定會畢。繼續開瑞芳水利組合評議員總會。宮川新組合長。諮問議案第一號昭和八年度歲入出豫算。即▲歲入部一、六〇〇圓。▲歲出經常部豫算一、二八〇圓。同臨時部三二〇圓云。

基隆神社改築
二期工事
經費約三萬圓

基隆神社改築第二期工事。即本殿及其他附屬施設。市當局。目前集神社總代。開磋商會。就追加豫算其他。交換意見後。決定工事資金二萬九千七百圓之寄附金。未收額一萬三千圓。欲向各寄附者收金。又工事設計。近頃已完了。按近日附包辦入札。而關寄附收金。若成績良好者。按本年六月一日例祭前。得以竣功云。

暖々發生腦炎
部落民豫防注射
傳染嚴重警戒

基隆郡七堵庄暖々百五十七番地劉木次男劉再傳之妻劉吳氏作。年二十八。去二十三日發熱。病狀可疑。受基隆郡泰平齋師來診結果。有腦脊膜炎之疑。二十六早。臺北州渡邊警察醫急行檢鏡結果。至同晚。決定爲真性。由其狀況觀之恐有傳染。郡急派係員出張。隔離豫防。同日中。對部落民全部。舉健康調查。二十七日。對附近居住者百名。檢查咽喉粘膜。二十八日中。對部落民約四百名。豫防注射云。

樹人書院
落成後春祭

大龍峒樹人書院。去二十六日。即舊二月三日。依例舉祭。此爲落成後第一回春季祭典。故特鄭重舉行。午後四時鼓三嚴。主祭黃贊鈞氏。陪祭張思遠外二氏就位。行三跪九叩禮。禮生讀祝。如儀終了。野崎大龍峒公學校長。李[illegible]九氏。[illegible]

永樂町講古場
發生命案

二十六日夜。臺北市永樂町五丁目一〇二講古場。發生傷害致死事件。被害者大橋町一丁目一二三番添福。年二十二。與加害者永樂町五丁目二〇、林資北。年十九。是夜九時二十分。在講古場聽講時。添福將灰落在資北身上。初因資北發罵。繼至爭武。添福被打要害。氣絕于地。資北大驚。將添福扶往附近醫院就醫。行至數間。知已絕息。乃置之而遁。當局接警報。北署防犯係員。大舉搜查。至是夜十時半。于同人宅後小屋就縛。致死原因。似以肺臟破裂。乃于二十七日午後一時。死屍于高專附屬解剖云。

花蓮港
商工總會

花蓮港[illegible]合。[illegible]二十六日午後二時。在昭和會館開通常總會。就七年度收支決算報告。事業報告。並決議八年度企業計畫。午後五時半散會。又八年度事業計畫。一、公園設置請願件。一、男子中等學校設立請願件。一、築港促成請願件其他。

選工場工夫
被選鑛機捲倒
傷重斃命

瑞芳庄九分三四番地選工夫張學如。年十八。去二十六日午前三時半頃。在金瓜石鑛山會社所屬西選工場工作中。被選鑛機捲倒。第十、十一肋骨折斷。及左胸內出血。傷重。即時舁入該鑛山醫院應急手當。至同日午前七時三十分死亡。爲是瑞芳監視區特派池田部長。赴現場實地檢證之云。

巧破壞玻璃門
入印紙切手賣捌所
盜取七百五十餘圓

臺北市臺町二丁目三十七番地株式會社盛進商行角店印紙切手賣捌所藤川類藏宅。去二十五日午後十時。至翌二十六日午前六時之間。有賊破壞玻璃門潛入。竊去印紙五百二十七圓六十錢。切手二百三十二圓。計七百五十九圓六十錢。其犯行用意周到。破壞之時。爲使不音響。先將表戶之玻璃門貼紙。揮拳突破。然後伸手入內部。以銳利內刀。開印紙切手箱。遂其目的。所轄南署接報。原野刑事主任指揮之下。刑事總動員。從事犯罪調査結果。發見內刀及棚。棄在附近。而一錢。二錢切手。印紙。零細之物。則不要。唯竊去一圓以上之物。乃向市內各處。嚴搜犯人云。

至同念事。所員理宜就速警屆。反任叫不開。是以俱責其不德云。

鹿寮火害
損失七八百圓

大甲郡沙鹿庄鹿寮陳旅之家。去二十五日。午後十時頃。突然失火。沙鹿市民。一聞火警。均由夢中驚覺。該地保正。同保甲役員。及壯丁團員。並其鄉街民。帶鉤筒赶赴火災地。而清水壯丁團員。並部警官。亦急行現場。同爲撲救。至翌午前一時頃。火始鎮滅。調査發火原因。乃云爲竊衣料。石油燈火倒下。燃及屋一。延燒及陳頻家。其損失五百圓。隣家陳々私物等。全部被其灰燼。損害額達七八百圓。幸人畜無恙。又聞是夜。沙鹿壯丁團員帶柳筒。欲乘製糖私鐵便車往[illegible]。

高市協議會
決致謝電
于松岡代表

高雄市役所。去二十四日臨時協議會時。決議以小林市尹名義。拍電于在壽府我代表松岡洋右氏。其決議文如左。

玆代表臺灣高雄市民。感謝熱誠。並祈照帝國既定方針邁進。

投河歷十日
死體浮出

臺北市建成町一丁目百七十七番地何某之妻何氏。年二十。去十六日午前十時。由明治橋。投水自殺。家族等極力搜查死體。竝不發見。迨去二十五日午前。始浮出。死體腐爛。由當局檢屍後。交其遺族埋葬云。

被車轢倒
左足折斷

南投郡名間庄赤水二四八番地徐漏棠之子徐金龍。前月出稼於嘉義番路庄下從。栽培鳳梨。去二十一日。欲橫過該地之五分車線路。適汽車疾駛而來。避之不及。被轢倒。左足折斷。目前舁歸自宅治療。至全治約要費三個月之時日云。

三密屠豚
被拘入嘉警課

嘉義郡民雄庄牛斗山厝內南鄉炎生。年三十八。同庄民賴德旺。年四十。同庄民蘇人黃諸。年六十一。右三名。共謀自昭和五年二月十一日起。至本年一月八日。密屠豚百五十三頭。今回被同郡警察課花田。李兩刑事探知。去二十四日拘留於警察課訊問中云。

宜蘭

入選美展

宜蘭[illegible]蕭清池氏。研究[illegible]。去年自費上京。[illegible]出品少々。[illegible]。據聞出品三點中。蕭氏所作及水野原二點之風景畫。已見入選。出品總數二千八百二十一點中。入選者三百八十一點。臺人入選者。僅六名。其一即蕭氏云。

節費寄附

宜蘭[illegible]林再立氏。[illegible]開拓別墅。其遺族以[illegible]。林火山三[illegible]。向宜蘭郡守。退出金二百圓。爲寄附于宜蘭神社會事業助成會。爲爲太命。郡守嘉其美舉云。

瑞芳

研究教授

瑞芳庄金瓜石小學校。去二十五日午前九時起。在該校開實科研究教授。實地授業學年。自一年至四學年云。

共學大難

瑞芳[illegible]小學校[illegible]學兒童入學志者。去十九日。在同校內執行[illegible]。志願者六名。與各兒童及家庭一々細詳考查結果。去十四日發表。能受理者。爲廖氏賢。游氏恭紅兩名。聞自後不准由公學校再轉入。欲依其家庭日常之國語使用程度及父兄之教育爲標準云。

新竹

迎請媽祖

竹南郡後龍庄[illegible]。自二月十五日[illegible]。訂來三月三日。將[illegible]北。朝天宮。派代表黃文獻外數名。前[illegible]紅毛驛前俱樂部。按同日五[illegible]。至紅毛驛下車。由豆子埔各闢。備出大鼓樂隊。迎接[illegible]。

狂犬病發

[illegible]

兩案送院

既報新竹[illegible]之竊衣賊[illegible]。去二十一日被捕。在新竹[illegible]。二月上旬。曾潛入於新竹[illegible]四歲之[illegible]小賣店內。[illegible]五百圓[illegible]。

北斗

獎勵貯金

北斗郡[illegible]信用組合長會。[illegible]利用貯金者。因[illegible]。諸番欲獎勵其貯金成績向上。即投私財三百圓爲[illegible]。自八[illegible]度起。凡貯金者。對於年度中貯蓄利息每五十錢。贈景品券一枚。（但團體貯金不在此限）景品券總數共六千枚。等級特等參十圓一枚。一等十圓六枚。二等五圓十二枚。三等一圓三十枚。四等五十錢六十枚。五等三十錢一百二十枚。等外火柴（[illegible]）抽籤發表期。九年一月[illegible]信用組合總代會[illegible]。[illegible]信用組合事務所內。引換限一月[illegible]日止。

鄉友懇親

北斗郡二林分室管內四庄人作[illegible]。諸番[illegible]鄉友[illegible]。山柯大樹。許學[illegible]。和一鄉友會。[illegible]凡有[illegible]內員[illegible]支出[illegible]。柯大樹氏等。極力奔走[illegible]。會員。共達八十三名之[illegible]。二十一日。假二林公學校[illegible]式。是日[illegible]來者有中村二林分室[illegible]。

彰化

希建驛亭

田中[illegible]林間[illegible]線[illegible]。[illegible]

廣收園兒

彰化第二幼稚園。欲募集園兒男女各五十名。限二月末日截止。出願者[illegible]百六十四名。[illegible]

募女講生

[illegible]中州彰化國語講習所。自昭和六年創設以來。現在女生徒二級。約百名。因本年度末。一學級可得畢業。欲行補充。故於月二十五日貼出廣告。募集來年度入學女生五十名。年齡限十二歲以上二十五歲以下。出願期[illegible]

新營

如中比武

[illegible]州主催之[illegible]加二十六七兩日[illegible]術大會。特派柔劍道選手十名。豫備二名。[illegible]於月之二十五日午後三時。在[illegible]郡內。[illegible]次出[illegible]引率一行十六名。[illegible]車赴臺中。

召集乙巡

新營郡警察課。去二十五日午前八時起。依定例召集部下乙種巡查三十六名。[illegible]工場巡動[illegible]及操練。十一時。[illegible]。下午一時。比試武術。[illegible]時散會。

出張歸任

[illegible]郡[illegible]出席[illegible]日[illegible]北中。[illegible]日[illegible]歸任。

臺南

開評議會

臺南[illegible]組合第三回定期評議會。於去二十[illegible]日午前十時。在[illegible]市會議室開[illegible]。先出組合長[illegible]。[illegible]八年度豫算編成方針。及事業計畫。其豫算七千九百七十九圓。但無異議決可。正午閉會。是日出席者。[illegible]組合長。[illegible]等九名。[illegible]

岡山

小童心貪

[illegible]

礦商農務

[illegible]

開音樂會

[illegible]

會事

▲基隆郡下[illegible]

[illegible]

人事

▲瑞芳[illegible]

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

定價 本紙一部五錢・一ヶ月金壹圓參拾五錢 [illegible]

ローゼンベルグ著・直井武夫・淡徳三郎 共譯

資本論註解

★資本論の大衆的解説書出づ!!★

マルクス「資本論」の解説書入門書の類は、從來も少くないが、本書の如く、資本論の全體を平明に、且つ詳細に解説したものはない。[illegible]

改造社版

第一卷（內容目次）[illegible]

近日發賣 第二卷・第三卷・第四卷

四六判 上製 定價 [illegible]

向坂逸郎著（最新刊）

地代論研究

四六判 定價二圓五十錢 三二〇頁 送料十四錢

論壇注視の的となつた地代論爭の總決算!!

河上・猪俣・櫛田・二木・林等各論壇の雄將によつて華々しく展開された「地代論」に關する論爭は、各々その蘊蓄を傾けた異常なる研究の發表であつた故に、我國學界近來の一大盛觀を呈し、又一大收穫を齎すものであつた。向坂氏はその渦中に登場して獨自の見解を把持し幾多の陣を張つて論敵と刃を交へつゝ眞理の究明に努めた。本書はその戰績であり、同時に地代論に關する諸說の總決算をなすものであつて我國學界諸權威の地代論研究に對する最高水準を示すものだ。（附錄として著者苦心の作成にかゝる世界各國の地代論に關する文獻を收錄したことは本書の誇りである。）

古泉千樫著

歌集

青牛集

（平福百穗畫伯裝幀）四六判 上製 定價二圓 送料十四錢

久しく歌壇の期待をうけてゐた「青牛集」は漸く刊行された。前歌集「川上の土」の後をうけて後半世の勞作を網羅したる一千百余頁に及ぶ大冊で、此中年期より晩年に至る作者の步みは、此一卷のうちに遺憾なく語られてゐる。心眼に剛を得てからの作者の透徹せる心境より生れた幾多の名歌は一讀ぞくぞくとして迫り來るものがある。齋藤茂吉氏はさういふ點に對して山邊の赤人を偲ばせると言つた。一卷に盛る著者の稀有の風韻は實に名人の域に居り一度手にして遂に座を掩ひ難いのがあるも「歌はひとりの道である」と敢へて言つた著者の獨行道は如何なるものであるか。大方の清鑒を待つ。

吉田絃二郎著

童話全集

（裝幀・挿畫恩地孝四郎）

各冊既刊……

新四六判上製總ルビ附 各冊八拾錢・送料各八錢

（第一卷）木村重成と小さい蝶 [illegible]

（第二卷）幸福な地平線 [illegible]

（第三卷）小鳥も歸る [illegible]

（第四卷）金の水銀の水明の水 [illegible]

阿部次郎著

游歐雜記

（獨逸の卷）

最新刊 菊判五百四十頁 定價一圓九十錢 送料十錢

今日の世界的不景氣は何處から來たか？ その原因の一つは確かに歐洲大戰と獨逸の貧困だ。一九二三－四年の歐洲、殊に獨逸の光なき苦悶のどん底の生活を具さに體驗した教授は今、凡ての革命は何よりもまづ愛に──人類に對する愛に──根ざすものでなければならぬ──と斷じ、眞正の、絕對の、崇高なる新階級の世界への烈々たる思慕を以て、當時の社會相と人心に鋭きメスを加へて回想した。本書こそ心に糊を持つ現代へ流れ來る靈の光であり、貴き心の世界史の一篇であらねばならぬ。

【內容】九年前の夏 伯林の悲話 老友の死 [illegible] 旅立を前に [illegible] 獨逸の冬 （附錄）[illegible]

短歌研究

三月號出來 （定價五十錢送料二錢）

- 短歌文學の敍事的歷史性　齋藤清衛
- 御用詩人柿本人麿　長谷川如是閑
- 新短歌の理論と作品　石原純
- 動物愛護と和歌　福井久藏
- 明惠上人の歌　正宗敦夫
- 口譯萬葉集　折口信夫
- 萬葉集訓點の發明　品田太吉
- 絕詠九首　大熊長次郎
- 青年歌人大熊は何故自殺したか　岡本 [illegible]
- 平安朝名歌講義　佐佐木信綱
- 心臟剔出（前田夕暮）
- 前月歌壇評　[illegible]
- 晚春日記　山本 [illegible]
- 白須賀詩（北原白秋）
- 近世女流歌人物語　久松潜一
- 新撰髓腦の構成　[illegible]
- 行き詰りにつき　[illegible]
- 推薦短歌　[illegible]
- 大東京新詩に就いて　[illegible]
- 歌書批判　[illegible]
- 國歌八論　土岐善麿
- 白秋を描く　[illegible]
- 日本詩歌の佛 [illegible]
- 歌壇時評　[illegible]

短歌 [illegible]

歌集

立秋

川田順著

（四六判 定價一圓五十錢 送料十錢）

著者の第六歌集にして、[illegible]

改造社

發行所 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番（圖書目錄進呈） 電話芝(43) [illegible]

婦人世界 3月號

★福本イズムの福本和夫と★三井前重役令孃と★愛兒邦雄君とを挾みて★父性愛と母性愛の悲劇★

鐵窓を隔つる愛兒爭奪戰

井村純太郎

新生共產黨巨頭 岩田義道前夫人涙の力作手記

ロシアに育つ愛兒みさご……宮本キクヨ

★婚約から破婚までの全貌★ 堂ビル橋本社長令孃の破婚事件 なぜ豪華結婚は破婚したか？

破鏡を歌ふ 樞山御殿の麗人……瀧川瑞枝

◎新生共產黨に躍る ◎異色の女性群像

天かけり、地にひそみし、跡を探ねるの記

緋か紅か地下に咲く花

★醜く生みつけられし女の呪ひ（荒川つる子の一生）……兒玉 [illegible] 子

★愛慾を斷つ鐵則……[illegible]

★赤い象牙の操……藝妓ばら子

★自らの美に溺れし者……岡田都子

★才に呪はれし女……司馬榮子

★豪華デパートの愛娘……青島ひさ子

★踊るいけにえ＝ダンサー……對馬久子

★思出は傷きし少年の死＝作家織本貞代

砂をもつて堅固なる家をもくろむ者……山田わか

女黨員の貞操問題……木村松代

良家の子女が何故赤化したか……安倍警視廳特高部長

子女の左傾を防ぐには……宮城東京地方裁判所所長

愛娘を思ふ河上肇博士……記者

河上肇氏夫人を訪ねて

親としての惱み……岡田實歷

警官の妻にこの苦心あり……[illegible]

日滿の空を翔る麗人の活躍物語

男裝の天女川島芳子孃

松波治郎

刺青魔の百萬長者……山本露敏

見る女を捕え、そのまゝ刺墨を施す變態性慾者内山貞二の行狀記

すばらしい評判 賣切近し！

堂々六百四十頁

定價四十錢

東京市芝區 [illegible] 婦人世界社

痔疾一般……アリヘミン

獨得の組成を有し、疼痛を鎭め 瘙痒、出血を止むる作用極めて顯著なり。

詳細說明書進呈 軟膏と坐藥各種

東京日本橋區室町 三共株式會社

三共の藥品

保管人選任公告

左記ノ土地ニ對シ相續人未定地保管人トシテ [illegible]

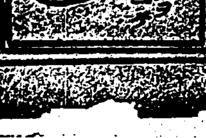
[illegible]

大阪商船 [illegible]

大連直行 [illegible]

菊正宗

卒業生諸君 [illegible] 第一中學校


オトウサン
ボクノグリコヲ
モツテユク
[illegible]

頭痛にノーシン

[illegible]

鑛業出願の處理を早めよ
現狀では殆ど封鎖に等しい

一

貨幣價値の大下落に反比例して金それ自體の値うちは五圓のものが十圓、仍ち法定價格に倍する現象を見るに至つたが、この餘映を受け、全國の產金業者は從來非常な苦難に入り低級產金山は全部力を發揮し、更に新設備に及び、休坑又は廢山運命に泣いた所所も活氣を入れられたるが如く甦りつつある。その結果日本の產金高は昭和五年の二千四百萬圓、六年の二千八百萬圓に對し七年は一躍三千六百萬乃至四千萬圓と云はれ八年は更に一段の增產が期待されてゐるのである。臺灣に於ても一時三金山の衰退、年七八十貫を出なかつたが、近く金價高の好轉で二百貫外に近く島外への[illegible]を加へれば昭和六年度は四百七十貫、昭和七年度は五百五十七貫といふ激增ぶりを示した、然し之の增產は主として殆んど金瓜石鑛山の大量產によるものであつて、其他に至つては十年、二十年一日の如く、金鑛砂金鑛鑛業界の現況は聞々たるものあるが實際之れが企業化されたもの殆ど無い、それは如何なる理由に基くか、內地、朝鮮の鑛業に比べて寧ろけげんの感がするばかりである。

二

一、本島は過去に於て一時日本產金額の三分の二を出したる事あり、又地質學的にみても金に限らず、銀、銅、砂金、石炭、石油、天然瓦斯等と重要礦物は元より水銀鑛、マンガン等の我國に稀有なる鑛物までも發見されており激くまれたる鑛山國と云つても決して過當の辭ではないと信ずる、殊に金では北部三金山は云ふまでもなく基隆川流域の砂金大屯山界隈、宜蘭、花蓮港、臺東、文山、海山各郡下竝に新竹州下から東部一帶、又[illegible]に亘つては[illegible]中央山脈は南北何續圍に金鑛脈を潜めるものの如く[illegible]博士の數十億說に待つまでもなく誰しも其の關鍵に莫大なるものある事を想像する。然るに天與の斯くも惠まれたる寶の山を踏みしめながらこの地下の富を掘出すことの出來ないのは果して何に原因するか、「寶の持腐れ」してゐる感もあらうと思ふ。

三

古き金山たる金瓜石の大發展、九分金山の復活ぶりも所業のため喜ぶべき所であり、殊に當府當局の努力充分なる金瓜石鑛山の製鍊所設備擴張に十萬圓の補助費を與へんとするが如きは一見有效な感がするも、之れも如何に政府が正貨の補給を念し產金獎勵を焦つてゐるかを示すもので、少しも不當とは思ふものでない、然し當府の獎業政策につき、一般民間人の要望に向くと當局外は逆轉の現狀に鑑み今少しく積極的に新規鑛山開發に援助すべきであるとの希望あり、而も當局は出願外については出願の受付けるがそのまま斷乎を獎勵せしめ許否を決して與れない、資料か鑛業の健全なる發達を期すべきの立場から嚴重なる審査を以てするは判るが結果に於ては無方針なるが如く企業機會を失せしめてゐると云ふ非難がある。

四

一、當局當局で出願に對し官廳側で充分審査し企業者の能力其他諸般の條件を確認せざる限り、容易に許可を下さぬ方針であるが、其結果は鑛業封鎖なりといふ誹りを受ける恐れがある、同じ植民地でも朝鮮の如きは大いに行方を異にし出願次第その樣式さへ備つてゐるなら、どしどし許可してゆく、その企業者の成功不成功の事までは心配しない又それでよいと思ふ、鑛業は何時ならともかくも何時までも役所が役人の手で調べその見込をつけざる限り仕事させぬなどいふ考へ方は稍くも一利一害で、寧ろ朝鮮のやうに每月指定した顯著の樣式が整備してをればその鑛物の存在の證明さへつけばどしどし許可さす方が優るではあるまいか、鑛業權は最後の成功まで自由に移つてゆくであらうし税金は何時までも取れる役所としては正に一擧兩得である、又特に金鑛業は企業として如何ら產出しても他の生產業の如く生產過剩の弊が絶對に無いといつてよい位に特異な事業であり、又國家の立場からみても時節柄正貨の保有といふことが絶對必要急速を要するものある此際、當局者の賢明なる考慮に問ひたい、筆者は臺灣の鑛業獎勵について根本的に於ては現行鑛業規則の改正といふことに就て指摘することも出來るが、この際取敢ず考慮さるべきものは鑛業出願に對しもつと積極的に早く仕事が出來るやう處理してやるべきことであらうと思ふのである。

皇軍の承德入城
遠からずと期待さる
猛擊に四散潰走し
大平房附近に敵影を認めず

【錦州二十七日發電通】朝陽の第一戰にて見事慘敗を喫した敵匪は皇軍の猛擊に堪へ兼ね四散潰走し、大平房附近一帶には敵の影だに認めず、この狀態で討匪進行せば山嶽地帶における敵が頑強に抵抗を試みぬ限り皇軍の承德入城は遠からずと期待されてゐる

朝陽城內平穩に歸る

【朝陽二十七日發電通】二十五日午前十一時朝陽に入城した鈴木部隊は城內狀況につき左の如く發表した

朝陽縣公安局長初め官吏全部市民の大半も逃走して居つたが皇軍入城と共に臨時治安維持會を急設したので市民及び附近村落の住民は續々歸還し店舖も追ひ〳〵開店しつつあり、小學校も二十六日より開校してゐる

飛行隊に恐れをなす

【錦州二十七日發電通】二十三日來朝陽方面の戰鬪で我飛行隊の活躍著しきものあり、同方面の敵は今や皇軍に對し戰意なく後退に向け潰走中

【錦州二十七日發聯合】廿三日來の朝陽方面戰鬪での我飛行隊の活動目覺ましく敵の膽を全く寒からしめたものの如く、敵兵は今や後退方面に向け遁走を續けてゐる

日本軍誘き寄せの策戰
湯玉麟の言に外人記者苦笑

【北平二十七日發電通】承德來電に依ると湯玉麟は二十六日外人記者團に對し「余は朝陽、放棄して後、退するやう命じたが、之は日本軍を近く誘き寄せ戰線縮小のためである」と語り支那の敗退は既定の退却なりと稱し外人記者團を苦笑せしめた、尚外人記者の報道に依ると熱河の外人宣教師は我飛行機の注意に依り各自國國旗を掲げ空爆よりの災禍を避けんとしてゐる

石本氏は遂に絶望
極力搜査しても行方判らず

【錦州二十七日發電通特電】杳として消息を絶つた同地の關東軍囑託石本權四郎氏の行方は我軍の朝陽入城後極力搜査されてゐるが依然判明せざるのみならず、石本氏を拉致した朝陽縣警察は皇軍接近後で殺後の手掛を無くした朝陽支那官憲の言では一月末まで生存してゐたが、石本氏を人質として金品、武器を強要する兒戲盜匪となつたので遂に殺害したのではないかと推測される

【錦州二十七日發聯合】匪賊に拉致されたまま行方不明となつた石本關東軍囑託は皇軍朝陽入城後も未だ行方知れず遂に軍當局も絶望視するに至つた

熱河中部の戰況

【錦州二十七日發電通】熱河中部地方の戰線狀況左の如し

一、下窪の敵匪數百は西南方に退却中

一、阜新、西土默、特旗子府には相當の敵匪潛伏し居れり

一、赤峰の東北約三百キロに亘り目下敵匪盛んに陣地を構築しつつあり

沙帽子を總攻擊
先遣隊が豫備行動開始

【大字案屯二十七日發聯合】米山先遣枝隊は二十七日早曉沙帽子石屯子にある敵の第一、第二陣地を總攻擊すべき豫備的〇〇行動を開始した

正規軍との衝突は愉快
服部〇隊の矢崎參謀は語る

【大字案屯二十六日發本社特電】熱河南部西南沙帽山の險路により頑強に抵抗しつつある學良正規軍と[illegible]服部部隊〇隊の矢崎參謀は語る

我服部部隊は南は匪賊の巣窟東邊道から北は呼倫貝爾の[illegible]討伐と全滿各地に轉戰する事數十回なるを知らないが、未だ一回も全力を擧げて戰ふ樣な強敵に出會つてゐないので一同腕肉を鳴じてゐた所だ、今度こそは本當に戰爭らしい戰ひが出來やう、我討伐部隊は今日[illegible]に行動を起こし真先に正規軍と衝突する事は愉快に堪へぬ、大いに戰ふぞと長劍を撫して[illegible]を[illegible]かした

谷口枝隊〇〇へ向ふ

【大字案屯二十六日發本社特電】[illegible]

茂木部隊も進擊
一夜を下窪で休養して

【開魯二十七日發聯合】茂木部隊は下窪に一夜休養、今早曉勇躍下窪出發、一直線に〇〇に向け進擊開始、午前十時には先頭は早くも白塔子前面に進出した

敵匪の死體野に累々

【開魯二十七日發電通】開魯より〇〇方面に向つた茂木部隊主力は今朝來開魯、赤峰街道樺樹林來附近に進出し、下窪方面の敵に猛擊を加へると共にその附近を赤峰に向ひ潰走中の李海青軍集團に對し猛擊を加へてゐるが敵は既に戰意なく投降者續出してゐる

【新京二十七日發電通】關東軍發表、茂木部隊の黑谷枝隊は二十六日夕下窪を占領せり、同地にありし[illegible]は午前十一時三十分一部は南方に赤峰方面へ退却せり茂木部隊は引續き追擊中、皇軍の[illegible]敵の遺棄死體相當多數に上り[illegible]三十名に達した、[illegible]

飛行機上から防寒具

【新京二十七日發電通】軍司令部發表

一、熱河北部に活躍する我軍のため飛行機から所要の防寒具を投下し將兵の保健は殆んど回復し萬全を期しをり北方作戰における劃期的計畫と言ふべし

【通遼二十七日發電通特電】日滿軍のために擊退された敵匪は寒風吹き荒ぶ曠野にその屍を晒せるもの廿七日迄に判明せるものだけで三千名に達した、尚この[illegible]三日の[illegible]

湯占海の主力逃出す

【奉天二十七日發聯合】軍司令部發表我〇機の偵察によれば二十六日湯占海の主力は下窪を捨てて赤峰に向け潰走しつつあり

北支に動亂起るも
最善の準備あり
陸軍が談話の形式で發表

【東京二十七日發電通】平津地方の情勢につき陸軍當局は談話の形式を以て左の如き發表を爲した

滿洲國の西南角の掃蕩工作に伴れ平津地方の支那正規軍の頻繁な移動が傳へられる、併し之は支那における全面的作戰行動を約束するものでないことは蔣介石が赤匪討伐の急に名を籍り南京を離れてゐる點よりも、學良が北支地盤の動搖を恐れ飽ゆる豫防手段を講じてゐる點からも明かである、而して支那軍閥の一致結成は到底不可能であるからである、併し諸般の情勢より北支に如何なる動亂起らぬとも限らぬ、若し斯の如き事態發生せばその責は學良軍叛の負ふべきは當然である、皇軍の目的は勿論日滿議定書に則り滿洲國軍と協力して秩序を回復し國土を保全するに存してゐる　併し北支動亂の餘波が居留民の生命財產を危殆に陷れる場合は自由處置を講ずるは勿論である、吾人は常に最惡の場合の最善の準備を整へてゐる

石河右岸の敵から砲擊
著彈距離測定のため

【奉天二十七日發聯合】石河右岸の敵は時々大砲の射擊をなし我砲兵陣地への著彈距離を測定しつつあり同地方人民不安にかられる

國境方面に支那軍集結

【錦州二十七日發電通】長城方面における支那軍は熱河に侵入すべく國境方面に續々集結されつつあり、之がため九門口、石門寨にて軍用の徵發盛んに行はれ、[illegible]三百名[illegible]に在りて出動準備中であるが、又[illegible]軍第六旅は熱河に向け前進中

山西軍騎兵張家口に集結

【北平二十七日發聯合】山西軍騎兵全部は張家口に集結熱河に出動すべく待機中で一方學良軍南苑の十一師は灤州に向ひ西苑の八師は熱河に出動準備中である

董福廷は所在不明

【北平二十七日發聯合】支那側情報によれば董福廷の所在不明となり目下無電で搜査中である

山海關奪還の戰備を進む

【山海關二十七日發電通】最近昌黎の第八旅及び砲兵一箇團は灤州に移駐し來り砲兵隊は石河の前線に配備されてゐる、この外[illegible]昌黎方面に支那軍の大部分が到着しつつあり支那側は山海關に逆襲せんと戰備を着々進めてゐる

熱河討伐情況
陸軍省公表

【東京二十七日發電通】陸軍省公表熱河方面情況（第三報）

一、北方正面にありては二月二十四日開魯を占領せる茂木部隊は數百の敵を追擊しつつ南進中同夜キンガアイラに敵が宿營中なるを探知し之を急襲し潰走せしめ莫大な鹵獲品あり、又〇代部隊は二十五日完全に綏東を占領した開魯方面部隊と共に猛然と追擊中である

二、南方正面にありては二月二十四日鈴木部隊は娘牛營子、水口、南石門子附近の既設陣地に據れる數百の敵を擊破し又二十五日松木部隊は敵の小抵抗部隊を撓花山附近に擊破し二十五日正午頃右兩部隊は相次で步武堂々朝陽に入城した、鈴木部隊の損害は負傷將校一名、兵十一名である、我飛行隊の一部は後線方面に退却中なりし約二千の敵を大營子、大平房間の谷地で殲滅的なる地上攻擊を加へ之を殲滅した、二十六日避難民は續々朝陽附近に歸來し皇軍の仁慈の下に蘇生の喜びを述べてゐる

戰禍平津に及べば
國交斷絶の段取
中央政治會議で一致

【南京二十七日發電通】林森、宋子文、李烈鈞、顧天佑、孫科等在京要人は二十七日午前十時緊急中央政治會議の結果對日絶交問題につき審議した多數の意見は戰爭が平津地方に及び列國干涉の態を待つて國交斷絶たる通商條約破棄を宣言すると言ふに意見の一致を見た

上海各大學教授會
抗日決議を通電
熱河問題で總會を開き

【上海二十七日發電通】上海各大學教授會では二十六日午後三時より熱河問題に付き總會を開催し最近北支より歸來せる熊希齡、黄炎培之兩氏より北支の現狀に付き聽取したが兩人とも前線、指揮不統一、後方の無計畫、財政方法の不完全の三大缺陷を痛感せるを指摘して若し日本軍の侵入を三ヶ月喰止め得るなら日本軍が飛行機その他新式武器を使用するも殆どその效なかるべきを述べ蔣介石自ら北上し總指揮の任に當らん旨を述べた、次で一、論の結果對日作戰の徹底して對日宣戰布告、駐日公使召還、全國の政治經濟軍事動員を決行し抗日を斷行すべしとの通電を全國に發することに決した

蔣介石北上か
國府首腦會議で決定

【南京二十七日發聯合】本日の國府首腦部會議の結果、蔣介石北上に決したと傳へられてゐる

滿洲國歸順の空氣が濃厚
何柱國軍の大半は滿洲國の出身者

【[illegible]】[illegible]

山海關上空に支那の飛行機
米國から購入したもの

【山海關二十七日發本社特電】[illegible]

小磯參謀長新京に歸る

【奉天二十六日發電通】小磯參謀長は二十五日午後二時錦州發同五時奉天着二十六日午後一時飛行機で新京に向つた

明糖問題で決議案提出
近く國民同盟から

【東京二十七日發電通】國民同盟では二十七日午後二時より本部に代議士會を開き長野縣下某不詳事件、明糖事件、明糖事件處分問題につき安達總裁より說明演說あり協議の結果

我黨は多數を恃み少數黨の言論を壓迫する傾向ある政民兩派に對し我黨は飽くまで合法手段に依り抗爭せねばならぬと云ふに意見一致し、最後に[illegible]代議士より聯盟における日支紛爭問題の內情につき詳細な報告あり午後五時三十分散會した、尚明糖問題處分に關する決議案は目下起草中なるも二十八日衆議院に提出の模樣である

臺鮮米管理の考へはない
後藤農相が答辯
衆議院米穀統制法案委員會で

【東京二十七日發電通】衆議院米穀統制法案外一件委員會は二十七日午後一時五十分開會

三善信房氏（政友）臺鮮米に對し移出管理の意思なきや

永井拓相　統制法の實施を出來るだけ效果的ならしめるため鮮米の自治統制を圖り或は鮮米外に輸出等を考慮し準備を進めてゐる、而して研究分なる效果を擧げ得ざる時は適切な方法を講ずる要ありと思ふ

後藤農相　現在臺鮮米に特に管理制を設ける考へはない、本統制法に依つて相當の效果を擧げ得ると信ずる

三善氏　本統制法を效果的ならしめるための朝鮮における計畫中の諸施設を示せ

拓相　その內容については現に農林大藏兩省局間にて研究中である今最終中に[illegible]計上したい考へでゐるが到底其の時期に迫してゐない

次で河野一郎（政友）[illegible]、[illegible]（政友）[illegible]の質問ありて四時三十分散會した、次回は二十八日午前十時より開會

適當の時期に行財政の整理
首相から岩城子に答辯
貴族院本會議

【東京二十七日發電通】二十七日の貴族院本會議は午前十時十五分開會、日程を變更

一、昭和七年度歲入歲出總豫算追加案

一、同特別會計豫算追加豫算案

に就き[illegible]長より[illegible]的の報告あり可決確定

一、[illegible]公債利子[illegible]に關する法律案（衆議院提出）

を委員付託、次で議題二十七件を委員長報告の採決、[illegible]を經て議事に入り貴族の岩城子爵に對する答辯の[illegible]として

齋藤首相　今年度財政計畫に就てはまだ具體的數字を示し兼ねるが大藏當局說明の通り政府は適當の期に行財政整理をなし收支均衡を得る方針である

高橋藏相　今の財政は赤字公債に依らねば均衡を得られぬ、我財政の基礎は言ふまでもなく國民の經濟力にあり、依つて政府は金輸出禁止以來種々の方策を講じ國家經濟の回復に努め所期の效果を擧ぐべく、その上で增稅も行ひ又中央地方を通じ稅制其他の刷新を行ふ目的であるが今は時期でないと言ふのみ、九年度以降の國防費竝上及び海軍の第二次補充に就ては當局大臣より希望してゐる樣であるが政府として何等具體的に決定したのでない、岩城子は赤字政策的に增稅せよと言はれるが社會政策の事業の意義は明確でないその濫用を愼むべきである、政府は今日インフレに依り特に影響を受け困るものありとは思はぬ然し財政の基礎たる國民經濟に壓迫を加へずして回復を圖るのが肝要であると思ふ徒らに悲觀論は given へぬ

荒木陸相　滿洲事件費は匪賊掃蕩終了せば九年度以降に著しく減少し得る見込、又備改善費

山本內相

時局民救土木事業は今五箇年を期限に充てて居るが事業進行すれば更に材料費を減じ餘額が多くなる見込、十年度以降の事業は明年度の實績を見て考慮する

鳩山文相

飛行士養成等に付き質し[illegible]終つて阪本彰之助氏文相に緊急質問の發言を求めたが議長後廻しと[illegible]田中館愛橘氏航空事業に付き航空機關の文化的使命を說き民間航空界の發展を促すため飛行場增設學生航空術習得獎勵等に付き質し學生飛行獎勵に對し[illegible]

大角海相

第二次補充計畫は今研究中で特に緊急と認めるものみ八年度に計上する後年度の計畫は今具體案を得ぬ

後藤農相

農村土木事業計畫の大部分は[illegible]に用ゐ農民救濟のため相當效果を舉げてゐると思ふ

も今回の豫算總上に依り國防計畫は八、九年度を以て大體完了せば特別の事例なき限り後年度に莫大の經費を要することはあるまい

けふの兩院

【東京二十七日發電通】二十八日の貴衆兩院議事

貴族院　本會議を午前十時より開會し、劈頭日程を變更して裁判所法中改正法律案以下の委員長附託とし、次で國民大會の請願に對する質疑あり、木村[illegible]問を打切りとなり、委員會は午前十時より決算第一より[illegible]分科會午後一時より決算小委員會外三委員會を開く

衆議院　本會議を午後一時より開會し石橋[illegible]大郎氏その他より提出の國防問題その他の質問あり、次で日本[illegible]法案、衆議院議員選擧法改正法案等第一讀會乃至委員長報告を[illegible]又委員會は午前十時より米穀統制法案外三委員會午後一時より行政[illegible]

し補助の意見はない、[illegible]の經費は必要あれば更に要求してもよいと答へ午後零時十六分散會

◇……シナチク……◇

松岡代表がサンから[illegible]總會で「滿洲は吾等のいのち[illegible]」と[illegible]外の[illegible]をしたとて大分評判で「[illegible]」官界の若君曰く「あれは僕が好きな彼女を[illegible]のだと言つた[illegible]なら僕も[illegible]な例を引つ張り出して[illegible]で聽き入つて[illegible]▲松岡全權と言へば同君が中川總督と特別聯盟の間柄であることは[illegible]でも本島で[illegible]だが、昨年川總督が臺灣へ赴任する[illegible]た時など同君帽子も[illegible]コリ[illegible]先から入つて來て「[illegible]」行つたらしつかりやつてくれと喜びやら激勵やら何でも東京で家も近くであるさうだ▲この二人の仲は松岡全權が當時東鐵の外事課長當時からのことで、次で共に滿鐵の理事になつたりして交友今日まで續いてゐるが夫人たちを通じて家族の間でも[illegible]の交際を續けて來てゐるので、昨年十二月の總會で同代表の[illegible]が世界的に大反響を來し成功したのを中川總督も嬉しく[illegible]つて居れず[illegible]つと喜びの電報を[illegible]たさうで、之に對し真心友情溢れた返電も屆いてゐるとのこと

貸自動車最低賃金嚴守（三月一日より）

自動車値に卸分區・十二圓、ガソリン三圓値上りに付但し都合と場合に依り此の料金以上[illegible]まで引上げる事を得

違反者は過怠金に處す[illegible]

爲め監督者又は密偵を置く

主たる場所に賃金は左の如し他は營業者又は組合に照會のこと

市內五〇錢（東亞[illegible]、[illegible]、北投[illegible]）

特別市內（一七〇錢大安町、[illegible]）

市內過り三圓但し[illegible]一時間以內（以上一時間毎に一圓增）下北投二圓五〇、上[illegible]、草山四圓、[illegible]、新莊二圓、[illegible]、淡水五圓、松山二圓、[illegible]

遠市料理店、旅館、其他の割引を[illegible]

臺北州自動車營業組合

三月一日より五日まで

流行洋傘日傘陳列大賣出し

御目にかけたき最新柄

是非一度御來觀御批評の程

御願ひ致します

◇日進洋傘店
臺北市本町二　電話四六六番

◇日進洋傘店高雄出張店
高雄市山下町　[illegible]

地方自治熱の打診

『國民』への警戒

自治街頭に起つて我等はどこへゆく

（十三）

衞藤俊彦

國際聯盟はまさか、まさかと思つてゐることが次から次へと現實となつてあらはれ、眞に重大時局に直面して來たが、その責勿論聯盟にありとは言へ、これはひとり日本のためばかりでなく、世界のために悲しむべきことである、かういふ時にあたつて國民が緊張し興奮するのは當然のことである、しかしこの時局に

◇…刺戟　されて開かれる市民大會、州民大會それも大に結構ではあるが、この種にも反對される害のない美名の下に無責の徒が時として策動したりする事は眞の識者の寧ろ憂ふる所であらう、國民的感激とか國民的熱情とか、この「國民的」を賣物になんかするやうな策動が、本島の如き場所柄に於て却つて變な意識を刺戟して、その人達が目論むこととは寧ろ反對の結果しか齎さないことのあるべきことに注意を喚起しておき度い、かかる時、かかる所に於てはその心の內奧に燃ゆる國民的熱情なり國民的感激を大所より達觀して靜かに冷やかに而も力強く、飽く迄も

◇…力強　く燃やして貰ひ度いものである然らざれば其「國民的」統制の上に寧ろ反對の結果しか齎さないのではないかといふことを恐るるのである、さて自治要求はその熱度や形式に於て消長變化はあるにもせよ、その聲は對外問題とは別個に對內問題として依然繼續されるであらう、イヤその聲は決して變へるといふことはあるまい

いまこの時に當つて私は自治街の街頭に起つてなすべきか、右すべきか、その方向決定について若干の打診を試みた「巫醫にはまだ跣足で歩いてゐるものが深山ゐるではないか、自治なんてまだそんな……」と云つたやうな

◇…言葉　も耳にせぬではないか、これは要するに遁辭逃辭に過ぎないもので、かかる單純稚拙なる考へには一顧の價値すらない、見やうによつては何れの社會に於ても大部分は衆愚であつて、その社會は小數の先覺者、知識者に依つて指導されてゐるのであるだから跣足の人間が何人ゐやうとそれは問題とする所でない、水泳を稽古する時に素人になつてから水の中に入れやうといふのでは何時までたつても上手になる氣遣ひはない、多少の危險はあつても矢張り水の中に入れて泳がせて稽古しなければ上達の見込はない

だが—ここでは一體水泳練習をやらせるか否かが問題だ、いやそれはもう

◇…練習　させてゐるではないか—言ふ勿れ、私は今こそこの根本問題について其の用を決定すべき時期が到來してゐることを痛切に感ずるものである、然らば如何に決定すればよいのかこれこそ私の謂はんと欲する所であつて、過去十數日に亘つて私はこの問題を中心に自治派と、ふコンパスをもつて一つの圓を描いて來たのである、而も今にして顧みればその圓周はいつまでも一定の中徑をもつて、中心との距離を維持したかの感がある、しかし私の描いた所のものの全體を通觀して頂けば、その

◇…筆觸　のうちに一貫して私の言はんと欲した所のものは絕えざる脈を搏つてゐることに氣づかれるであらう、それもマイナスを描いてプラスを暗示しプラスの否定に從つてマイナスの必然性を暗示したところもあるが……（をはり）

吉野村民ら

朗かな氣分で

自力更生の一路突進

同村救濟案一切解決して

【花蓮港電話】吉野村救濟紛紜につき今井郡守は二十五日夜吉野村本願寺布教所に於て村民一同を集め二十四日午後一時郡會議室に於て成したと同様の解決案を公表し說いてこの解決に到達するまでの苦心談を郡守より繰返し詳細に話し次いで所謂紛紜に關し郡守に次いで報告をなさんと壇上に起つた清水信用組合長の如きは報告に先立ち後を向いてしまつて暫らく大衆と共に感激に咽んでゐた位であつたこの解決案に達するまでの郡當局及び吉野村內首腦部の苦衷を察して感激感謝の心持から引續き同村內のこだはりがあつた中島民會長辭任問題につき廿七日擧行される吉野圳竣成祝賀會までに[illegible]ふとか云ふやうな其他のイザコザも祝賀會を前に一掃してしまひたいとの意向から本願寺布教所から引續き清水組合長宅に會合し吉野圳工事監督綱島主任の仲裁で無條件で一切解決吉野圳完成と同時に村民協力一致明るい氣持で自力更生の門出をしやうとすることになりこれで萬事圓滿に解決を見るに至つた

圳水の清流

飛沫を擧る傍で

吉野圳竣功祝ひ

盛大に擧行さる

【花蓮港電話】既報の如く吉野圳大圳工事竣功式は二十七日午前十時二十分初音第四號隧道出口に於て盛大に擧行されたが祭祀工の[illegible]たる水音と共に清流飛沫をあげる傍らに會場を設け式の如く式が進行今井花蓮港廳長、殖産局長代理[illegible]農務課長、內務局長代理荒木技師、殖産局[illegible]、[illegible]代理田邊花蓮川水利組合長、新野靖太氏等の祝辭あり[illegible]正午から隊兵會を祝賀し[illegible]に於て吉野圳の萬歳を三唱し吉野村より參集し[illegible]列の大衆これに和し式場に入り工事主任の工事報告、今井廳長式辭、殖産局長祝辭、內務局長祝辭、市街民會長、郡守、[illegible]の祝辭あり祝宴に入り午後一時散會した、[illegible]午後二時四十一分發列車で歸北の豫定である

高雄市の

軟式野球大會

◇三月五日から◇

【高雄電話】高雄市軟式野球協會主催の春季軟式野球大會は三月五日から每土、日曜日に丙子園及び築港グラウンドで行ふことに決定したが參加豫定チームは相當多い見込みなので、A、B、Cの三組に分ち參加申込順序とし學生及び現役選手は認めぬ事とし試合は各組毎に勝拔戰とし試合回數は七回、決勝戰は九回で各組の勝者と組合せは三月一日午後一時半市役所內で行ふ筈

分遣隊檢閲

【宜蘭電話】宜蘭分屯中隊隨時檢閲は三月八日行はれるが同司令官は清水參謀長、上野高級副官、宮田副官、村田、田中兩參謀、木村軍醫正を隨へ七日午後二時三十六分宜蘭着列車で花蓮港より來宜、杉崎旅館に一泊八日午前中分屯中隊の隨時檢閲を行ふが同時に目下建[illegible]

文山郡の

庄事務研究會

臺北州文山郡四庄聯合事務研究會では去る二十五日午前九時から郡役所會議室に於て第五十五回研究會を開催し郡指定の研究問題の發表を始め各庄提出の問題に就き研究討議あり終つて吉田郡守から訓示の上午後一時閉會した

新店小學藝會

臺北州文山郡新店尋常高等小學校では去る二十五日午後一時から兒童學藝會を催し唱歌、會話、舞踊、話方等二十番あつてなかなか面白く多數來賓の父兄姉妹等から大喝采を博して午後四時頃盛會裡に閉會した

共婚法講習

【屏東電話】屏東郡警察課では三月一日より實施される共婚法の戶口取扱び手續につき郡下の警察官五十餘名を集め二十七、八兩日郡役所會議室で[illegible]講師となり講習を行ふ、因みに共婚法を直ちに適用される人は屏東街に一、二名その他にもポツポツある

野口知事

二十七日朝

榮譽ある孤立に處する道を

高雄州廳員に訓示す

【高雄電話】時局重大の秋、高雄州廳では二十七日午前十時會議室に全職員を召集し野口知事より非常時局に處する國民の覺悟並に官吏としての自覺について懇々且つ嚴肅なる口調の下に十數分に亙る訓辭を與へた

竹細工講習

臺南州斗六街役場では副業獎勵のため昨年の十一月より斗六街林內斗六東に於て竹細工講習會を開催してゐたが仲々の良成績で二十八日午前十時同所に於て郡街長臨席の下に修了式を行ふ

壯丁團檢閲

一等は新埤團

高雄州潮州郡壯丁團檢閲式は二十四日午前九時より同地公學校校庭で擧行された、郡下各壯丁團員千餘名參集、[illegible]郡守、富永郡守、大串保安課長、篠井警察課長等外來賓百餘名列席、各團毎に點檢模樣を行ひこれを西大團（農業配屬）、[illegible]大團、德永時務署長（高中配屬）審査採點の結果一等新埤團、二等楓港團、三等萬巒團に夫々賞狀賞品の授與があり殊に一等の新埤團は三年連續の優勝であつた次で喞筒操法防火演習では一等枋寮團、二等內埔團、三等萬巒團に是亦賞品の授與があり終つて十五年以上勤續者の表彰があつて午後三時同地方稀有の盛況裡に閉會した

詐欺の被害者が

今度は詐欺の加害者

屏東街崇蘭五五四精米業廖賓（三一）を突然二十三日鳳山郡より河野刑事が出張して搜査を行ひ白水屏東郡司法主任が取調べた同人は過般高雄を中心とする全島的大がかりな僞造紙幣ペーパ詐欺の首魁屏東郡九塊庄郭先等の一味から五千圓を詐取され自らも二三萬圓の債務に苦しんだ揚句籾米取引の手附金四千餘圓を十五名から詐欺して告訴されたもので引續き取調べ中

地主懇談會

【高雄電話】嘉義郡では來る三月二日午前十時より嘉義公會堂に於て市內在住の郡下地主三百二十名の懇談會を開催すると

本願寺

佛教婦人大會

【花蓮港電話】花蓮港本願寺布教所では二十六日午後一時から大師[illegible]佛教婦人會春季大會を開催、參集者三百餘名盛會を極め午後五時終了したが終つて女子青年會員を參集し多數入會者があつた

庄協議會員が

連袂辭表提出

修正意見が貫徹せぬとて

臺南州斗六郡古坑庄の一部協議會員及び區委員が去る二十五日突如辭表を提出したことにつきその眞相を聞くに大體三つの理由に因るもので協議會員が辭表を提出したのは既報の如く庄協議會の時に修正決議をなした豫算案に對し修正をなさずして原案通り市議し認可になつたことに對する不滿又區委員の辭表提出は古坑方面のものは今まで屢々郡當局及び庄當局に對し古坑に學校の分教場を設置するやうに陳情嘆願をなしたがさしあたり實現の見込みなきに嫌氣を催し又深坑區に市場及び排水溝の設置を願ひ出でたがこれ又當分實現の可能性なきことを憤慨したに因るもので要するに庄當局が餘りに誠意がないといはれてゐる

日月潭工事は

絕對に不正を遣らせない

吾輩が監督である、と

森忠藏氏太鼓判を押す

第三工區の不正工事問題につき監督者としての所見を聽くべく二十三日各工事場の巡察を終へて來埔した[illegible]森忠藏氏を旅館に訪れると

第三工區の不正事件？ソンナ事が新聞にのつてゐる樣だナ、併しワザワザ內地からやつて來てケチケチなことをするもんかネ、[illegible]の監督近所[illegible]ケチの如く扱はれてゐ[illegible]くないのは不正工事なんて云ふ奴をさせない爲に來たんだから、むしろそんな事があつたとすれば僕は內地に歸れんヨ、君等も[illegible]現場に出入して良く見て[illegible]、更に[illegible]五十里の長[illegible]だから、チフトやソフトのこと[illegible][illegible]みて呉給へキフト野米氏の用しに立てる積もりだから、要するに今の所絕對安心だいやがらせを書かないやうに願ひとの話であつた

トマトの

ソース製造

[illegible]トマトソース製造打合の爲二月上旬渡阪したが赤玉ポートワインで著名な鳥井信次郎氏と事業一切の取纏めをなし去る二十三日歸臺し徐々これが計畫の實行を開始する事になる模樣であるが本事業の發展は新竹州産業五ヶ年計畫の白眉となる事を豫期されてゐる

個人慰勞と

褒賞授與式

屏東郡高樹庄の地主櫛明祥氏が主催してその小作人の慰作會を催した其の褒賞授與式を二十六日午前十時半自宅で擧行した森山州技手、尾山郡庶務課長其他來賓數十名、小作人四十五名出席し慰作會優良者祭進賞外十四名に夫々賞品を授與し終つて小作人慰勞懇親會に移り和氣藹々裡に午後二時散會した

人道橋架設

祝賀會

【宜蘭電話】宜蘭地方の懸案として多年問題とされてゐた宜蘭濁水溪の人道橋架設工事は昨昭和七年度に三郡下民の多年宿望達成し交通部に於て工事中の宜蘭[illegible]し工費八十五萬圓をもつて架設される事となり目下工事中であるが關係三郡ではこれが竣成を祝し三郡下十街庄長の發起となり人道橋架設宿望達成と昨年末竣功した同濁水溪堤防竣成とを兼ね來る三月四日正午から宜蘭公會堂において祝賀會を開催する事となつた、當日は臺北から堀田交通局總長、中瀨知事、小山鐵道部監督長、松本道路港灣課長、深村財務局事務官、堀田州土木課長ら來宜臨席の筈であるが當日の式次第は次の如し

開會、國歌合唱、感謝の辭、祝辭、閉會、祝宴、餘興

今は非常時だ

吾等盲人でも目明き人に負んぞ

獻金を申出でた高雄の盲人連

【高雄電話】二十七日午後一時半頃高雄針灸按摩會代表の內案人[illegible]氏外[illegible]人が出頭して「お國の大事に遭遇して盲目の身の悲しさに普通の人達に伍して御奉公申上げる事も出來ないのは殘念に堪へません、せめて御奉公の萬分の一にでもと思ひたい爲會員一同申合せて醵出しました」とて現金二十五圓を提出國防獻金としての取扱ひ方を申出で前居る兵隊さんを感激させた

吾等も

日本男子だ

兵隊に取つて下さい

蕃人のけなげな申出

【花蓮港電話】花蓮港廳下研海社三、四名の青年は自ら進んで日本國民の一人であるから是非徵兵に應じたいと申し出た者があるが右に付山下警務課長は語る

蕃人としては實に珍しい事で頼もしい現象ではあるが實狀を精査した上でないと發表の限りでない云々

新竹州の

畜産打合

新竹州勸業課にては三月一日午前九時から各郡市主任會畜産主任を召集し畜産打合會を開催する打合事項

一、産業五ヶ年計畫實施に關する件

（イ）各畜産組合豫算編成（ロ）肉豚獎勵（ハ）家畜保險（ニ）養豚改良

二、肉豚搬出に關する件

三、街庄種畜配置に關する件

四、畜牛貸付に關する件

五、種牡牛配置に關する件

道路改修

臺南州新營郡[illegible]局では郡下街庄道路延長十米、部落道は一二五尺余郡に亙り造成[illegible]的所を直線に改造し或は新道の開鑿に就き郡警察課長始め各派出所巡査保甲役員協力して官民に[illegible]き指導に從つて改修されてゐる

二棟全燒

【臺南電話】二十六日午後八時頃臺南州[illegible]郡官田庄西庄三〇〇番王貴方より出火し炊事場牛小屋の二棟を全燒して三十分で鎮火原因は炊事場の不始末から

武界工事場で

ダイナマイト爆發

工夫一名卽死、三名重傷

【臺中電話】二十五日午前七時半頃日月潭武界工事場石山組下請の第二號排水路に於て突如ダイナマイト爆發工夫黃阿國（三五）は卽死、同羅阿牛（三五）同伊阿貴（三〇）同[illegible]田[illegible]（二四）は治療十日乃至一ヶ月間を要する重傷を負うた、原因は二十五日朝午前四時四十分頃岩石破壞の爲坑內五ヶ所にダイナマイトを裝置せしめた所一發が不發に終つた事を知らず採岩機を入れたのが件のダイナマイトに觸れた爲で負傷者は何れも附近醫院に入院手當を加へてゐる

農民の陳情

百五十甲の水田

植付け不能か

虎尾日糖が溪水堰止に因り

臺南州斗六郡斗南庄小東方面の水田百五十餘甲歩は今まで新虎尾溪の水を利用して灌漑をしてゐたが數日前新虎尾溪の上流に位してゐる大日本製糖所が溪流の水を堰止めたので小東方面に於る百五十餘甲歩に本期の植付けが出來ないので農民の死活問題であると騷ぎ出し去る二十五日[illegible]者外七名を代表に擧げ斗六郡守に陳情をなしたが何んでも虎尾日糖は溪水使用につき許可を受けてゐるとのことであるが一方農民の死活問題でもあるから如何に解決するか一般から注目されてゐる

廢物利用

講習會

[illegible]

新竹の女給

オンパレード

新竹カフエー組合では創立一周年の記念に三月一、二の兩日新竹座に女給オンパレードを開催ジャズ、舞踊、寸劇、ボードビル、ナンセンスコメデー、現代劇等[illegible]ひと夜の花園を現出すべくさうな[illegible]日から三月開催[illegible]俱樂部にて[illegible]熱心に練習した

若い女

チンピラとなる

[illegible]

山火事

【臺南電話】臺南州新化郡の山火事—二十六日午後一時頃[illegible]竹頭崎附近に發火し官有林五甲私有林二甲を燒失して二十七日午前一時鎮火した損害は原野が多かつたため三百圓のみ原因取調べ中である

[illegible]女溺死す

[illegible]武氏[illegible]は二十六日午後七時半頃自宅に於て[illegible]を起したのを[illegible]して家人のとめるのも聞かず家を飛出したが二十七日早朝溺死體となつて[illegible]運河に浮き上つたのを通行人が發見[illegible]死體は家人に引渡した

屏東郡下陸上競技會

屏東郡教育會では郡下學校職員[illegible]陸上競技會に二十六日午前九時より屏東[illegible]校庭で開催[illegible]二十名の選手外關係者[illegible]一同國歌合唱、[illegible]て競技に入り一般青年ランニングＡ級選より開始二十一番Ａ八百米競走で競技を終へたこの間[illegible]三名出場して居たが競技中[illegible]時間で席を外す、此の爲めプログラムの變更や其他各選手に相當難色があつたが火災と云ふ事故の爲め總てを忍んでよく競技した、一同整列の發表があり結果

一等南部（得點一二〇）、二等東部（得點一一八）、三等西部（得點七八）四等北部（得點七八）で丸七選勤兵店添附の優勝盃は南部組が獲得した斯くて國旗降下閉會の辭萬歳の三唱で午後四時半散會したが觀衆には附近小公學校の兒童達が多く場を圍んで各々先生と先生との聲援振りもなごやかであつた

屏東商工總會

店員表彰式

屏東商工會は二十八日午後一時より屏東信用組合樓上で第九回店員表彰式を擧行し引續き總會を開催する

水利組合評議員會

【宜蘭電話】宜蘭第一水利組合評議員會は二十七日午前十時から宜蘭公會堂にて開催評議員十一名出席橋山組合長議長席につき缺員評議員の氏名通告參與組介會議錄署名者の指名あつて議事に移り報告事項一件諮問事項六件を附議し全部原案通り可決確定午後三時散會した尚二十八日は同第二組合評議員會が開かれる筈

昭和合成燃料會社

工場建設に着手

【新竹電話】昭和合成燃料株式會社にては新竹州竹東郡橫山庄田寮坑にて石油及びガス井の試掘をなす筈であるが地方民は將來の發展上大いに歡迎し同工場敷地並に使用地の買收借については保甲會にて極力斡旋し契約の調印も完了したので二月二十日から工場の建設工事に着手した

人事

△今川臺南州知事　は二十七日午後二時北門郡下の道路視察に赴き一泊二十八日午前中歸廳の筈（臺南電話）

△森臺南市尹　はかねて出府中の所二十八日朝の急行で歸南した（臺南電話）

●株式と利殖號　全一冊　無代進呈
◉殖産と有價證券投資の方法◉普通投資と株式投資◉有利なる投資の時機◉恐るべき株式投資◉全國代表的株式取引法◉有價證券の賣買法◉其他投資利殖數十項
（東京京橋區[illegible]町東京ビル內）[illegible]日本社出版部

▼中央大學[illegible]
小學卒業の學力にて
普通文官講義
中央獨學協會

解り易い
有望堅實
測量講座　全六卷
スグ役に立つ實際測量の權威指導書!!
內容見本進呈
東京測量術研究所

たむし水むし
いんきん
其他皮膚病之良藥
金治水
東京神田
合名會社　尾澤商店

流感・肺炎
百日咳の流行季
小兒の咳嗽は多季呼吸器病の危險信號です。……輕いせきを輕い內に手當てするのが、これ等の難症を豫防する秘訣です。
「百日咳」に
……チミツシン
——それは既に一般の常識とさへなり、これほど無難で、しかも效果的な百日咳內服藥は殆んど類がないとまで言はれます。
百日咳の如き頑固なせきに奏効するチミツシンが普通の感冒性咳嗽に良効あるは言はずもがなです。
味は蜜のやうに甘く、多少與へ過ぎても害がなく、それで豫防にも治療にも非常に良く効きます。
一瓶を常備され多季の呼吸器病に備へられよ
寢る前の一匙は良く愛兒の健康を保護します
發賣元　田邊元三郎商店　東京市日本橋區本町
小兒の咳にきくチミツシン

曙光

（246）

生方敏郎作
中野修二畫

親書の開封（五）

春田は田舎料理屋で、思ひもかけず自分の名を呼ばれて、その方を振り向くと、そこには近所の牛乳屋が、徳利を片手に、手酌でチビリ〳〵飲んでゐたのだつた。

「ああ、君でしたか？ここへは時時來るのかね？」

「ええ時々ね、嬶にや內所ですが。でも、先生がこんなところへおいでるとは、お釋迦さまでもこいつあ知るめえ、と來た。」

「僕は何處へでも行くよ。敬虔家だつて、本ばかり讀む機械つてわけぢやないからね。」

「いや大きに、三錢五厘。」

と、牛乳屋は、馴々しく親意を表して。

「先生、まあ、お一ついかが？お燗の出來るまで。」

と、春田の方へ盃と徳利を差し出したが、遠く固く斷かなかつた。中川にゐた佛頂面が、取次い、春田に渡した。

「すみません。」

と、春田は佛頂面に禮をいつて渡された徳利と盃を受け取つたが。

「君、それよりか、こつちへ來ないか？」

と呼んだ。

牛乳屋は。

「さうじませう。」

と答へて、ヒョロ〳〵歩いて來て、春田の前の椅子に腰かけた。

二人で二三回獻酬してゐる中に、酒のかんがついたので、爺はおでんの皿を添へて春田のところへ運んで來た。

「先生、僕は牛乳屋こそしてゐますが、唯の牛乳屋ぢやありませんよ。」

「分つてゐるよ。」

と、春田は五月蠅さう。

「ねえ、先生、斯う見えても、僕は唯の牛乳屋ぢやありませんよ。」

と、更に執拗い。

春田は、微し苦笑して。

「分つてる。酪牛だといふんだらう？」

「えツ。そ、そんなことぢや、ありません。先生、僕はです。これでも東京牛乳界のオーソリチーだといふんです。わはは、は、は……」

「なるほど。大きく出たね。」

春田は、日頃謹嚴ではあるが、小心な此奴が、餘りに羽目をはづして大言壯語するのが、可笑しかつた。

牛乳屋はます〳〵調子にのつて

「如何にも、僕はまた種牛でもあります。種牛—ほんとうに種牛。おかかのお尻のおかげ様で、何にか生きさせて貰へる存在だ。わは、ははは。そ、れ、で、な、何だつけなあ……さう〳〵、種牛—種牛にて候へば、時にはお酒もよろしいでせう？ねえ、せんせい。」

果てしもない牛乳屋の管。春田はうるさくもあるが。今夜のやうな氣のめいつた場合には、面白くもあつた。で。

「いいとも、酒くらゐ飲んだつていいさ。」

「いや、酒くらゐはいいつてえぢやありませんよ。酒はよろしい。酒は飲む可し百藥の長でせう。お神酒あがらぬ神はない。ヨーイ、ヨーイ、デッカンショ」來いあ。[illegible]一、嬶が悦びますよ。お前さん、また何處かで飲んで來たのかつて、一寸は叱りますがだ。その實、彼女は嬉しい譯です。溜××酒××つて云ふんだからねえ、女房よろこべ、伜はお役に立つたわやい。ね、先生、之は松王、寺子屋の松王さ。え、羽左の口跡でさあ……ヘッ、ヘッ、ヘッ」

と、牛乳屋の舞臺はしやつくりを始めた。

「立花屋アと、大向ふから聲がかかりまさあ、動物園……動物園の熊さんだねえ、あのたちばやなアと怒鳴る奴は……ヘッヘッ……」

「何うも、凄いこと知つてるなあ。」

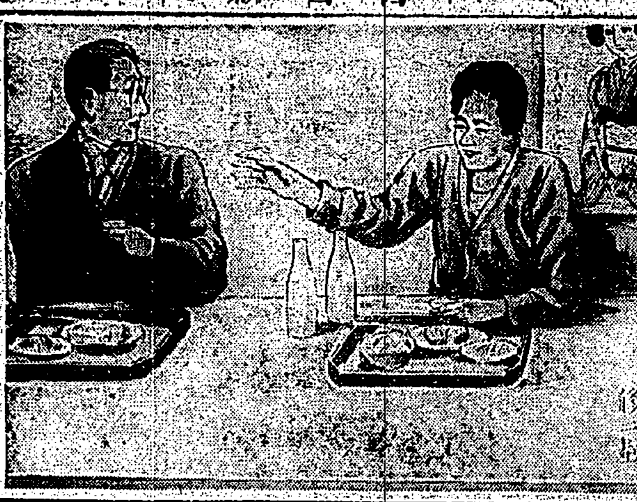
「知つてますとも……先生……僕は世の中の事、何でも知つてまさあ。僕の秘密、人の秘密、先生の秘密……」

「冗談ぢやない。僕に秘密なんかあつてたまるものか？」

「ありますともさ。いや、大有りのコン〳〵チキ、お隣の別嬪が先生に惚れて……」

「バカ、バカなことを云ふな。」

「バカでない。決してバカに候はず候。先生に惚れて、亭主をさらつて、里へ歸つちまいました。思へば、先生も罪な人。あ、コリャコリャ。」



松下電器製作所

ナショナル乾電池

ナショナルランプに必す

ラヂオ・通信・點火用

感冒・頭痛に

冬から春へかけて……

恐るべき感冒の猖獗期！

豫防に治療にゼヒ「トラシン」を！

(TR.23)

報知診療所長 醫學博士
田口勝太先生
研究創製

トラシン

他に見られぬ優秀な配劑

『トラシン』は從來の解熱鎭痛劑の如く、疼痛を一時的に麻痺させる對症的照劑と異り、感冒一切の病原菌に對して強力な殺菌力を有するカロキシンを主劑とし、その他多種ある貴重の藥劑を配劑したもので、習慣性や副作用絶對になく、左の如き數々の優れた特徴を有して居ります。即ち……

熱や痛みを直ちに輕減させるのみならず、病原を根本から除いて肺炎等になるのを防ぎ、咳嗽を鎭め、痰を切り、心臟の働きを強める等感冒に對處すべき作用を致します。

（主要治效）
▲感冒一切
▲頭痛
▲齒痛
▲氣管支カタル
▲扁桃腺炎
▲咽喉カタル
▲鼻カタル
▲神經痛

專門醫家御推奬
有識者ぞ々偉大な効果を激賞

定價
〇二日分二十五錢
〇五日分五十錢

發賣元・東京・本社 大日本雄辯會講談社藥品部
（販賣店） 大阪 玉置合名會社

全國有名藥店にあり

育兒粉乳
キノミール
母愛の手にこの一匙あり！
健康の陰にキノミールの愛護あり
K-21
大阪 和光堂 東京

廣告は宣傳の近道なり

藤澤の臟器製強力止血劑

トロムボゲン

出血

醫學博士 石川信明氏
治驗例に曰く

子宮出血及肺臟出血患者に試む共一例は注射二回內服一日一回を用ひ十二日後全く止血し他四例は注射二日乃至五日にして完全に止血せしめ得た經驗を持て居る

內服用錠劑
（一〇錠入 七〇）
（二〇錠入 一二〇）
（五〇錠入 二七〇）
（一〇〇錠入 四八〇）

●他に皮下注射用・內服用粉末及液・撒布用粉末あり

『喀血、吐血、出血の治療法』（中外文獻配呈）

T28　株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

王冠赤十字葡萄酒

臺灣總督府
傳染病研究所　陸軍衛戍病院
其他各病院御用

請喝一杯

這是生命之源泉、活力之根元

王冠赤十字葡萄酒飲用之後、於胃部覺溫暖、刺戟胃腸、食慾亢進能增胃腸液之分泌、補血滋養強精、恢復慢性及急性衰弱狀態及營養不良、身體疲勞、遺精盜汗、經水不調等諸症

特爲產前產後之婦女補血之藥効絶大
並補腎強精之神効無比眞可驚也

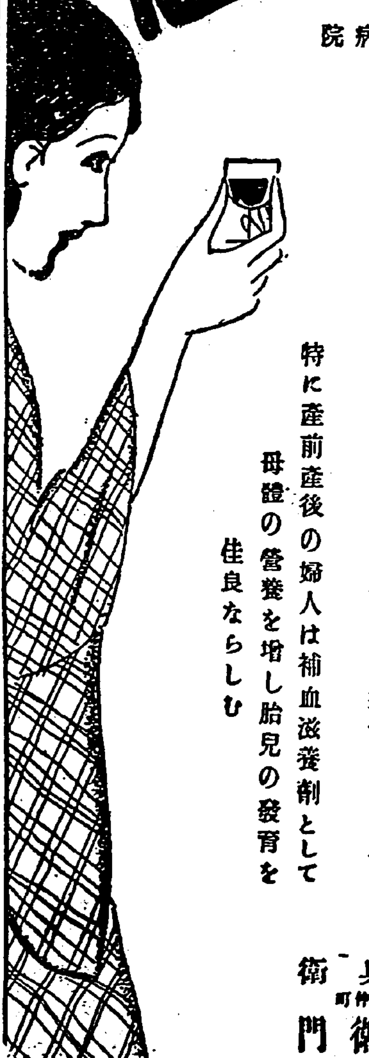
召上れ！（食前の一杯能く食慾を増し 食後の一杯精神を爽快ならしむ）

特に產前產後の婦人は補血滋養劑として母體の營養を增し胎兒の發育を佳良ならしむ

寶丹本舖 守田治兵衛
東京市下谷區池之端仲町

輸入元 中村兵左衛門
東京市下谷區池之端仲町

全島到處各藥房各洋酒舖代售



ライオン齒磨

寢る前に磨きませう

ムシ齒は夜出來る

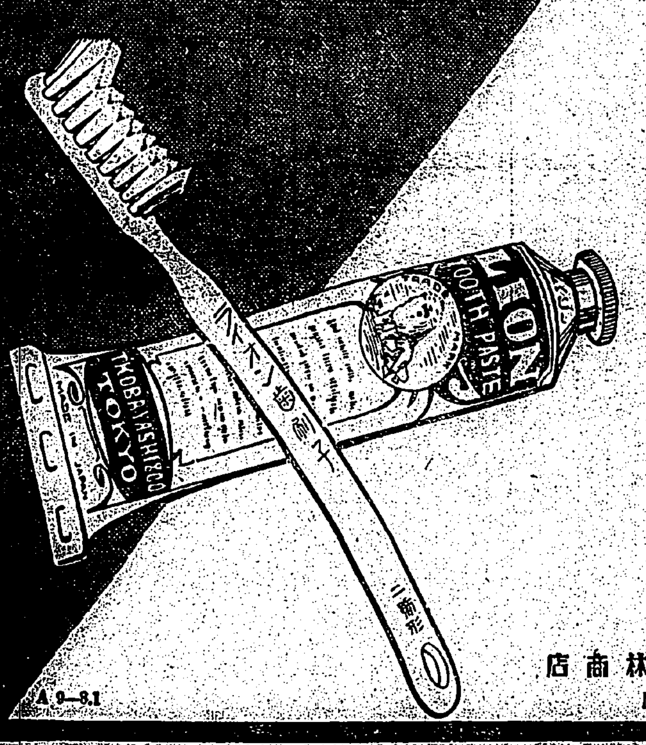
朝の爽快！

それは、前の晩、寢る前にライオン齒磨で磨いた效果の現れ！

ライオン齒磨本舖 株式會社小林商店
東京・大阪・名古屋

A9-8.1

ライオン齒刷子



重大事態を前に 覺悟はよいか？

（9）諸家の意見を聽く

犠牲的精神が第一だ

中辻喜次郎氏

聯盟脫退のことに關し既に決定した今日國民は宜しく大國民の態度を持し極めて慎重に時局に處せなければならぬ、此の時局はまだ〳〵永引くものと私は思ふ、今は徒らに騒ぐときでなく假令火がついても動搖することのないやうに臥薪嘗膽の決心の下に準備に充分にして吾がねばなるまい、イザとなれば世界を相手に戰はねばならぬがその時こそは松岡代表が云つたやうに國民が火柱となり國土が焼け野原となる覺悟で飽くまでも正義の爲め我が權益擁護の爲めに起たねばならぬ、軍部の重大決意に對しては宜しく國民も一體となつて大に之を援けなければならぬ、株式の動搖などは問題でない、國家存亡の重大時機に際しては資產家などは國家の爲めに出來るだけ犠牲するところがなければならぬ、貯金が重くなつてもそれは文句なしに甘受すべきである、我が國民の美點は有事の際に一致結束して君國に殉ずる愛國的精神が世界に冠絶することである、私は嘗て支那に居た時、火事を目掛けて水を賣る支那人がやつて來た、支那人は眼を見透かし無暗にこれをセリ上げ一荷十錢にも十五錢にも賣るのを目撃したが如何にも利己的な下劣な根性に私は唾棄措く能はぬものがあつた、日本國民にはソンな利己的なものはない筈だ、此際戒むべきことは最近内地よりの情報による勞働組合中幾分でも左翼の色を帯びてゐるものが此の國際的重大時機に際して反つて左翼に傾向して來たことで、殊に彼等は此國際的の爲め出來るだけ職を築めてゐることは重大時局に際し國民の赤誠がほとばしり全國民の意思が期せずして一致するに至つたものとして大にうれしく又大に意を強うするところである、島民も亦内地人、本島人を問はず此の赤誠を以て斷乎國難に當る一大決心と覺悟を要する秋だと思ふ

脫退後の日本は大飛躍せん

貝山好美氏

日本は聯盟を脫退するだらうか脫退後の日本はどうなるだらうか？これは國民として何人も案じて居る所であらう、松岡全權一行の緊張の如き我國の叫びと東洋平和に對する努力も聯盟の容るゝ所とならざれば刀折れ矢盡きて已むの決心は日本の歴史的存在から云つても止むを得ない事であらう、滿洲國の獨立と云ふ既定事實に今更妥協に依つて竜頭蛇尾に終らせることは斷じて出來ない、滿洲國獨立其のものが日本の生命線である以上聯盟の脫退も亦止むを得ないことである、脫退後の日本に對し聯盟が經濟封鎖を斷行するだらうかと云ふことは今の聯盟の從來から考へて想像に難くないのである、然し乍らリットン報告も日本を經濟封鎖に依つてまで制裁を加へることは絶對反對であると云つて居る常に人類の平和を口にしてゐる歐米各國が果して日本の不要なる制裁を加へるに至るだらうか其の結果は第二の世界戰爭を惹起し慄然たるを得ざると共に聯盟の責任重大たるものと思ふのである、聯盟は經濟封鎖を如何なる形式のもとに斷行するか恐らく武力の行使といふことは絶對に避けるものとすれば各國とも日本品に對し極端なる關税引上に依つて日本品の驅逐を謀ると共に日本に對する物資供給を何等かの經濟的手段に依つて禁止する事、努めて日本をして經濟的に再び起つことの出來ない様にして屈服させる策だらう然しながら支那は何と云つても世界的市場であるから支那に向つて各國爭つて商權の獲得に血眼となり支那の歡心を買ふに努めるから支那は聯盟の力を借り得意となり必ずや日本の權益を犯して滿洲の發展を企て其の他種々の侮日的態度を採るだらうから日支衝突は免れぬと思ふ茲に於て日本は支那を膺懲することとなり日支戰爭と云ふことになる様に思はれる從つて日本は支那の各沿岸を占領し、日海軍に依つて北支那を閉鎖して外國よりの物資供給を根絶する（西藏や蒙古よりの供給は恐るるに足りない）ことになるだらうから支那自體が墓穴を掘ると共に延いては世界戰爭となるのではあるまいか結局日本は孤立となり内は自力更生に依つて軍需的にも經濟的にも國民協力して外に當り臥薪嘗膽日本人精神は巧妙なる機械の發明化學の發達に渾身の努力を拂ふに至り却つて國力の充實となり自給自足の域に達するを得戰爭後の日本の發達躍進は實に恐るべきものあるを想像するものである

島内百ヶ所に 米倉設置の方針

豫算九百萬圓を以つて

米穀統制問題に關し六月臺灣及び朝鮮米は總督府にて中央政府と協力すると云ふ意味でこの統制の趣旨に副ひ一面に島内の生產者の利益を擁護する爲に米倉の方法を研究した結果、九百萬圓の豫算を以つて明年度から五ヶ年計畫にて島内適當な場所約百ヶ所に米倉を設けることゝ方針をたて目下財務局と折衝中である

支那市場へ流入の ソヴエット品の活躍

漸次日本品驅逐の壯

【大阪二十七日發本社特電】ソヴエット政府は最近支那各地既在の商務員に對しロシア商品の販賣網の確立並に其擴張を訓令し現に上海、漢口にて支那人木材商組合と大量の木材の販賣契約を結ぶ事に成功しロシア商品は滿蒙を根據として天津、上海、漢口、廣東、廣州に又外蒙を中心として張家口をはじめ北支一帶に輸入せられつゝあるが、木材、石油、毛織物、綿製品、金物類の輸入が特に目立つてゐる、殊にその販賣價格が何れも日本品の三分の一にすぎず、綿製品の如きは支那人が大綿製品を專ら使用してゐる關係から漸次日本品を壓迫しつゝあり、北支市場に於ては特にその傾向濃厚である、之に勢ひを得たロシアは更にダリバンクにロシア商品を取扱ふ支那商に對して積極的に金融上の援助をなす事を命じてゐる、上海總商會を中心とする一派の救國團體が最近支那銀行に對して日本品を取扱ふ支那商に對する貸出し其他一切の金融を拒絶せしめてゐるので從來主として日本品を扱つてゐた支那商も漸次ロシア商品の販賣を有利とするに至り、寧ろ進んでソビエット政府との長期商務契約を歡迎する傾向が次第に高まつて來てゐる之によつて見ても三月以降に於けるロシア商品の活躍は更に一新と目ざましくなるのであらうと見られ、それと同時に我貿易業者に對しても對支商權を維持する點から相當考慮すべき問題を新たに提起したものと見られてゐる

△△△△一日だけのモラトリアム

オハイオ州の一都市で

【デイトン（オハイオ州）二十六日發國通】デイトン市銀行家は二十七日一日だけ市内銀行のモラトリアムを行ふ旨發表した

糖業試驗所 來る六月竣功

【臺南電話】臺南市竹園町に新築中の糖業試驗所總合は昨今其夜を徹し工事を急いでゐるが來る三月末日までに竣功困難の模様で結局四月中旬竣成の運びとなるらしいが臺南市役所構内の假事務所は新築竣成と共に移轉する準備中であるが新化の新試驗所の分は七、八年度の研究試驗中に完了し六月中に移轉することとなつた

新竹州農會費

五ヶ年計畫により 二萬六千圓を增加

新竹州農會の昭和八年度豫算は左の如く總額二十八萬六千二百四十二圓にて前年に比し二萬六千二百四十五圓の增加となつてゐる、新規事業として見るべきものはないが產業五ヶ年計畫に依る茶業改良費七千五十四圓、製茶出荷斡旋所費一千九百九十三圓、養豚改良費八百六十四圓、甘蔗肥料獎勵費二千八百七十七圓、販路擴張調査費二千六百五十八圓、改良農具獎勵費千二百六圓、竹東製茶斡旋所新設等の費用二千二百四十六圓、農會創立十五周年記念事業たる品評會、講習會、展覽會等の費用五千二百六十四圓など附加されたが收入は會費賦課收入、雜收入、國庫及び州補助に依つてゐる

〈新竹州農會豫算〉

〈收入經常部〉

	本年度	前年度比較（△減）
一會費	二四〇、四四四圓	八、七三四圓
二財產收入	二、五〇一	二、三五一
三雜收入	四、三〇四	七〇四
計	二五〇、七四七	二、七八四

〈收入臨時部〉

	本年度	前年度比較（△減）
一補助金	三六、八〇〇	七、一五五
合計	二八六、二四二	二六、二四五

〈支出經常部〉

	本年度	前年度比較（△減）
一俸給諸給	六七、五九九	三三三
二旅費	八、三三五	四五一
三事務費	四、〇三一	△二三四
四事業費	一六六、八一〇	五、一四五
五文會費	一八、二五五	三、三九九
六繕費	一、三五二	△三六
七諸支出金	八、〇〇一	三九〇
八退職給與金	一、一五〇	—
九積立金	一、四〇〇	—
十補塡金	三六、二三三	八、五九〇
十一豫備金	二、二七三	二二六
計	二六四、六〇六	一一、六〇一

〈支出臨時部〉

	本年度	前年度比較（△減）
一營繕土木費	四、一七〇	二、四四六
二土地買收費	六〇〇	—
三博覧會及共進會費	四〇〇	△一〇〇
四負債償金	一、三九九	—
五借入金償還	二、一四七	七、一四七
六記念事業費	五、三二〇	五、三二〇
計	二一、六三六	一四、五九六
合計	二八六、二四二	二六、二四五

製氷組合組織から 更に許可營業制へ

和合日氷社長談

二十五日來臺した大日本製氷會社長和合英太郎氏は二十七日本社に來訪南部に向つたが三月十日歸臺の筈で氏は語る小賣氷値の決定を見る爲め同月六日出帆の吉野丸で歸京する由、氏は製氷の統制問題其他につき次の如く語る

製氷業界の統制は業者の製氷組合法による製氷同業組合が東京を初め七、八ヶ所に出來東京では同業會社五十三、内地では工業組合法による製氷同業組合が東京を初め七、八ヶ所に出來て居るが四十二社が加盟して成立し最近では一月末三東京に同組合が出來て居る、臺灣でも臺北に同業組合の組織されることゝなり私も出席したのであるが、製氷業の生產販賣の狀況を統制し從來の弊を除くには更に一歩進めてトロール漁業や汽船會社の如く許可制にしなければ駄目で商工省の許可制にして貰ふ事で現在の製氷工場の新設を許さぬといふので商工省の許可營業制を貴衆兩院へ提出する手筈となつてゐる、本島でも多年の無制限增設による同業者の苦境を救ふ爲めに今度重要物產組合法による製氷同業組合が組織せらるることになり既に創立總會を經て去十七日正式認可の申請をなしたさうであるが、更に進んで許可營業にしなければいけないと思ふ製氷界に限らず内地の商工業は農村に購買力が起らぬと眞に活力ある景氣は出まいと思ふ、米價騰貴し農村に力を付け景氣を好くするには米價を三十四圓まで上げることである米價の三十四圓は諸物價からみても敢て高過ぎる値段ではないと思ふ

アメリカの二都市

預金引出を制限

一ヶ月間實施を發表

【クリーヴランド二十六日發國通】クリーヴランド・アクロン兩市手形交換所は二十六日兩市各銀行の預金引出を一ヶ月に付き預金額の一部に制限することを發表した、尚オハイオ州知事ホワイト氏は右の財界不安事情は兩市のみの地方的問題で全州に亘るモラトリアムの必要なしと述べた

新竹州水產會總會

【新竹電話】新竹州水產會總會は二十七日午前九時から州會議室にて開催評議員並びに水產會關係者二十餘名出席知事訓示に次いで州勸業課長議長席につき既報附議事項について協議した

臺中米價（二十七日）

蓬萊米 七、五一錢
丸 米 七、一〇錢
在來米 （叺袋）一〇、二〇錢
長 六、七〇〇錢
出來高蓬萊米 五、二二〇袋
長 八八六袋

【臺中電話】

高雄農會の新試み 水稻の螟蟲驅除に

◇―電燈を用ゐる―◇

【屏東電話】屏東郡では稻作螟蟲驅除に誘蛾燈に電燈利用を計畫してゐたが未だ具體的には進んでゐないが大樹農會の事業として郡下九曲堂庄後庄水田三十甲歩に第一期作から試みる筈で引込費約二千圓は電力出張所で負擔し電燈料その他は農會と耕作組合で負擔する事になり六十燭一個、三十二燭二、三燭、十六燭六燈各々其割合に照らすもので從來螟蟲の被害は約一割と見られてゐたのでこれをどの程度、食ひ止めるか結果は今後でなければ分らないが兎に角誘蛾燈に電燈利用は島内では他にない新しい試である

新竹州下建安宮の 犠牲豚改善方法

經濟に重點を置き 精神的に祭典執行

古來本島の因襲久しく廟の祭典に際し犠牲豚を飼育し祭典當日屠殺し廟前の神前に供した上親戚縁者に分配するものであるが盛夏の候は腐敗に近き肉、食膳に上す爲胃腸病が續出することあり又經濟上から云つても利益を無視して肥育の增大に狂奔し最近一千斤の記錄を出した所が中壢郡宮前に於て調査した所に依ると犠牲豚一斤の肉を造るに一圓四十錢の經費を使つてゐる普通の生豚肉三十五錢に比し一圓五錢の差となり一千斤の犠牲豚を造る爲に一千五十圓の損失と莫大な努力を費してゐる此狀で中壢郡を通じ年々犠牲豚に使ふ金は十萬圓を降らぬと云はれてゐる何れも其弊害を認めてゐるが

神罰を恐れて

斷然之を口にする者は無かつた、然し時代はそんな不合理を許さぬ事情になつた、中壢郡宮の英斷と郡役員の努力郡守新竹長、新竹州廳勸業課長、關係者の理解ある援助で部落の當局者の熱意に依りこれが廢止に先鞭を付け犠牲豚を經濟的肉豚競技に轉換せしめ品評會後祭北又は新竹市場へ共同出荷する事にした點は蓋し注目に値すべく今般建安宮の祭禮の際した彼我が全く下の全島に彼此擴大せんことを祈る

一、信仰と資豚獎勵を一層緊密にし經濟的犠牲豚を神前に供し精神的に敬神觀念の祭典たらしめんとす

一、祭典區域の部落民は犠牲豚用として祭前九月下旬より十月十三日迄に市合の上バークシヤ種及び同雜種にして生後七十日前後の仔豚を飼育し剰又は祭典區域中心地に於て祭前十月十三日仔豚飼育を計り復興勵資を

一、前記バークシヤ一頭育成のものは中壢郡各街庄畜產組合聯合の肉豚肥育競技會に參加し優秀のものは受賞し得るものとす

一、犠牲豚の本祭資は祭典二日前則ちにて執行一日增加體重の最高を一等賞とし順次六等まで入賞せしむ

一、入賞豚は祭典區域の犠牲豚を代表し生豚のまゝ神に供する意味を以て祭前二月十三四日廟前に假豚舍を設け飼育すると共に一般豚技者及び參拜者に興覽せしむ

一、一等賞の豚は豚肉に限り飼育者の住所氏名飼育記錄を明記し廟に奉納廟前に掲出し其名譽を永久に記念す

一、犠牲豚は本街庄畜產組合斡旋の下に臺北市家畜市場に共同出荷し其資上代金の一部を以て祭典費に充當し但し事情已むを得ざるものに限り屠殺祭典に供する事あるべし

東西南北

過般來部内視察中の恆春郡四重溪に出て二十五日歸北した臺北實業家一行は今度の旅行が東部と西部との連絡交通上得るところ甚だ多大であつたことを喜んでゐる▲臺東から屏東へ出るには從來多く大武から浸水營越えが行はれたものである、然し此の一線を横斷すると海拔六千尺の山を越えなければならぬが臺東廳下の大武港から高雄州下の枋寮へ拔ける道は海拔千尺か千二、三百尺位で比較的平坦である、臺東知本から恆春郡四重溪につく迄には朝の六時に出て晩の七時迄かかる豫定であつたが恆春郡守の好意で郡役所員が郡界まで出迎へ郡守が進んで出迎へるなど自動車の連絡につき出來るだけの便宜を圖つてくれたお蔭で頗るゆられて通つたところは案外樂で四重溪には豫定より早く午後五時過に着いたさうな▲四、五月頃になると牡丹灣と阿塱衛の間約三里位を殘して臺東から恆春まで自動車道路が完成するさうで、ある▲軍事上から云つても此の聯絡は緊要なことで何れ來年度迄には全線開通し自動車で連絡がとれるだけでも甚だ好都合であると三段郡守は喜んでゐた▲日興の藤山雷太君は大正五年に初めて來臺した時から紅頭嶼の發展振りを見て感慨無量、以前は蕃地住に煉瓦造りの家屋は殆どなかつたが今は人家も大いにふえ見違へるほど立派な街になり實に氣持の好いところであると大にお氣に召した模様▲日興社員もまたよい處へ案内したものだと大喜び、藤山第二世は流石に理解ある常務であるといふので悉く心服してゐるさうだ

臺北州農會 通常總會

篤農家の表彰式を兼ね 二十七日擧行

臺北州農會の通常總會は二十七日午前九時半から州農會議室において開催された、會長中瀬知事、副會長宮元内務部長其他の係員、代議員の出席三十九名、州下の各郡守全部出席、總會に入るに先だち州下の篤農家

臺北市大直花文波、基隆市大武崙林秀榮興、七星郡内湖庄劉萬榮、淡水郡淡水街駱水源、七星郡士林庄洪金水、宜蘭郡宜蘭街陳新茂、羅東郡冬山庄江阿裕、蘇澳郡蘇澳庄林邦、文山郡新店庄潘朝壁、海山郡土城庄陳安國、新莊郡新莊街陳阿窓

の十一名の表彰式を行ひ中瀬會長から夫々掛時計を贈つた、斯くて愈々議事に入り承認事項

▲第一議案 昭和六年度經費收支決算に事業成績

▲第二議案 昭和六年度農業倉庫經營收支決算

▲第三議案 昭和六年度肥料購買事業收支決算

を異議なく可決、更に決議分事項に入り

▲第四議案 名譽會員及贊助會員の推薦、役員の選任及解任、昭和七年度經費豫算變更

を可決し愈々昭和八年度經費歳入歳出豫算並に事業經營方法を附議し中瀬會長から豫算の内容について詳細なる說明あり歳入歳出に付熱心に希望、意見の開陳あり、原案通り可決確定、次で農業倉庫、肥料共同購買事業の歳入歳出を附議しこれまた原案通り滿場一致可決、三時過ぎ散會、午後五時から江山樓において懇親會を開催した、尚臺北州農會の明年度豫算は從來の方針に準據し金額に於ては

滿洲國を目標に 輸出の獎勵が必要

世界糖況の回復は早からう

併し各國の政策と爲替が問題

臺灣製糖社長 武智直道氏談

（承前）國家的見地からみた臺灣糖業の重要性は前述の如くで平時にあつては輸出の振興を圖り一朝有急の場合に於ては滿洲國との聯絡によつて過剰糖を同國へ輸出し對支輸出の激減を補ふ方策をとらねばならぬ、我社は一昨年來

過剰糖

の輸出を斷行し相當實績を擧げてゐるのも一つは國家的見地からである、此の輸出を獎勵することも必要ではないかと考へるが、對外輸出殊に滿洲國への輸出は今のところ精糖が主であるけれども生產費の安い耕地白糖を以て外糖に對抗し臺灣より直接輸出することが即ち必要でなければならぬ、三、四年來糖價の低落は當業者への柔となり原料代の引下げと共に製糖の原價を引下げる事が出來たが、之には非常な苦心努力を要した、而も七、八年期と八、九年期の二期に亘つて產糖調節の已むなきに至つたが、此の調節により一面當事者の諸經費の加重を來すのみならず昨年來の物價騰貴により包裝代其他の增額を來すに至つたことは

生產費

低減の問題となるを恐るるものであるが、元來生產調節といふことは糖業經營の大局からみても又國家經濟の上からみても好ましきことではなく出來得れば之を撤廢するのが本當である、而して九、十年期は生產調節を撤廢するか引續き或程度に制限するかといふ事に聯合會ではまだ決定するに至つてゐないが多少緩和することになるかも知れない、而も一旦下げた生產費を更に上げることになると他日再び之を引下げることは容易でないから、十年期の原料甘蔗に就ては慎重考慮を要するものと考へる、翻つて世界糖業の大勢を顧るに

米國を

始め世界各國の不景氣は益々深刻化し砂糖の消費は依然として衰へてゐる、而も一方生產はチャドボーン協定により制限され玖馬、爪哇の如き特に減產を斷行することになり世界の糖業は漸次好轉すべきであるも何分玖馬爪哇に於ける大滯貨があつてそれが爲め糖價も伸び切らないのであるが、一つは數年來の情勢が未だ全く好轉しないからであらう、そこで玖馬と爪哇とでプール組織の計畫說も傳はつてゐるが、如何にも有り得べきことかと思はれる、又爪哇のニバスは政府援助のものだけに以前のトラストよりも一層徹底的でヨリ以上の力があるやうに思はれその成績は注目に値することは出來ない、それから

玖馬糖

の輸出不振については單に米國の不景氣のみでなく一つは米國屬領地の產糖が一向減らないからでもある、近く禁酒法が解かれると米國の砂糖消費は更に減りはしないかと懸念されるのも一理あるが往年の禁酒實施當時は好景氣の際でもあつたから砂糖消費の增加が、どこまで禁酒の爲めにふえたか好景氣の爲めにどれだけふえたかといふ限界がハッキリしなかつたと同樣、禁酒解禁の影響も不景氣による消費減と區分がつかぬことになりはしないかそれは兎に角世界の產糖は益々減少しストックは漸減一方であるから世界の砂糖需給關係からみて

世界の

經濟界が回復すれば砂糖市況も回復すると見るよりも寧ろ早くはなからうかと考へる、併し我が國の糖價は既に爲替關係により上つたものであるから今後爲替相場の如何により危險性がある、かも知れぬといふ危險性がある、行々は金と爲替の安定をしないだらうか、將來和蘭が何らかといふ不安が去らない、近い和蘭が再禁止をやるかも知れぬといふ噂が頻りに西から傳はつて來るやうだが油斷のならぬことである、要するに我が糖業として關係諸國の政策如何に注目しなければならぬが此の點からみても砂糖生產費を出來るだけ下げることが大切なことで當業者としては一層研究的態度で努力を續けなければならぬと思ふ、今年度の產糖配分協定は帝糖の直消問題で新年度米に新高が不服を申出で行惱んでゐるが、石川君が歸京後急速に纏めることにならう、四、五、六月の

原料糖

買附價格は大體十一圓といふことに話はついてゐるが、中央製糖だけがまだ正式承認してゐない、これも問題ではなく案外早く解決するだらう

商況（二十七日）

米況

臺米現物市場

南部一期在來米 六、三五
北部一期蓬萊米 七、四三
中部一期蓬萊米 七、六〇
南部一期蓬萊米 七、三〇
北部一期丸糯米 七、〇八
中部一期丸糯米 七、一〇
南部長糯米 六、一〇
南部二期丸糯米 六、九〇

基隆在庫米（正米市場調査）

一期蓬萊米
二期蓬萊米
一二期蓬萊白米
一二期丸糯白米
一期長糯米
一二期長糯白米
一二期在來白米
合計
到着米 四十三車（一日分）

高雄在庫米（正米市場調査）

二期蓬萊米
二期丸糯米
二期長糯米
二期在來米

正米市場

二期蓬萊米
二期丸糯米

正米市況（後場）

▲二期蓬萊米
▲二期丸糯米
出來高二車

大阪期米

[illegible]

株式

東京短期

[illegible]

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

堂島兩建控除倶合

大阪期米當限

受渡内容

主なる手筋

堂島前場先限

各地正米

東京十錢高、大阪、神戸强保合

東京期米

神戸期米

堂島米況前場

【大阪二十七日發國通】株式惡りで株界不況の空氣に包まれ堂島米は九州米が出て買方が嫌氣し二十四圓三十三錢と上寄り前場を引けた

堂島米況後場

【大阪二十七日發國通】後場は前場の氣配を受けて東京筋の買物に立ち二十四圓二十八錢と不味に寄り後場は二十五錢と保合、本日の出來高二千五百、六〇〇石

公債

東京國債

東京銀行實株

紐育株式

爲替

神戸日米爲替

紐育爲替

砂糖

玖馬 八五仙

大阪短期

大阪長期

大株雜觀

【大阪二十七日發國通】波瀾を投想された當限納會は大受渡かと豫想外の平穏納會を告げ納會は却つて株不足の傾向さへ呈し東京の如きは株價の附出しに困つて受渡高は激增するの情勢であつたこと及び熱河の討伐に對し英國の諒解を得たことと熱河の討伐が漸く進展し困ること勝戰熱は近く正式發表の運びであるが各國の對日反感が漸次和らいで來たこと等と不安の途上にあり今迄時局不安見越で買込んだ手筋の手詰買に反動氣勢を中心に新東も百七十圓臺に躍進し大新も亦百十四圓臺の活況を呈した、尤もまだ安心買の勢限は有馬を要するとされ買方の利食に一息模様であつたが買越鉅の際とて玄人筋の底

絲況

大阪清算

大阪現物

大阪綿絲

横濱生絲

大阪棉花

銀塊

穀肥

シカゴ小麥

神戸豆粕

大連特產

神戸市中相場

ラヂオ欄

今日の番組

臺北（ＡＫ）周波 [illegible]
臺南（ＢＫ）周波 [illegible]

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ　臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△ワキガと手術△出來もののあと及びあざはとれるか△濃いヒゲは薄くならぬか△水銀中毒及び其の療法
【一〇・一〇】家庭料理獻立（原田ふみ發表）△吸物、くれない椀

晝間の部

[illegible]十個かけ△冬瓜の胡麻味噌和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段　臺北市西門市場發表　臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報　氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）獨唱一、ヴオルガの船唄（ロシア民謠）二、ステンカ・ラージン（ロシア民謠）三、ジョスリンの子守唄（ゴダール作曲）四、憧憬（ガン作曲）…リヒアルト・タウバー、五、アイ・アイ・アイ（スペイン民謠）六、夢のフランス（デモン作曲）…ラケール・メレエ

夜間の部

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）未定
【五・二〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二
【五・二五】支那語講座（臺北）初等科第六講王德欽
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間（臺北）「僕等の一日」（唱歌と對話）成德學院職員生徒、放送指揮別府潤一
【六・三〇】圖書館ニュース臺北　宮島博士等の著「北里柴三郎傳」臺灣總督府圖書館長山中樵
【七・〇〇】臺灣語講座（臺北）[illegible]
【七・二〇】長唄名曲定期演奏（大阪）（臺北のみ）第十一回「吾妻八景」唄松永和風、同松永和幸、三味線杵屋勝太郎、上調子杵屋勝六
【七・二〇】常磐津（臺南のみ）「高砂の松」淨瑠璃小千代、一照、鈴榮、一吾、三味線張勇、金吾
【七・五〇】講談（東京）仇討傳の五（終席）未定
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】映畫物語（臺北）時代劇「戀と十手と巾着切」飯島一郎
【九・二〇】氣象通報　臺北測候所發表△臺日ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示事項告知事項△明日のプログラム發表

頃は春　花のお江戸の―

淺草小町にイナセな兄イ　さてイギサツは◇◇

遊興街

夜8.31　映畫物語『戀と十手と巾着切』　飯島一郎　伴奏指揮 [illegible]

所は淺草、時は春、巾着切の三次は淺草田町の袖摺稻荷の近くに住まつて一人者、年は若いが仲間の内でも兄い株である、此の袖摺稻荷の茶店にお絹といふ女がゐる、これに大に心を引かれてゐる三次は、彼の後をつける岡つ引の鐵五郎を避けながら會ひに行くが、常に鐵五郎の爲めに邪魔されて、お絹には内緒にしてゐた自分の素性も遂にお絹の弟には知られてしまひ、三次は素性を知られた上はとお絹をあきらめる、戀は少し面倒になつて、戀と十手にからまる巾着切三次の活躍

▽ラケール・メレエ
メレエは情熱のスペインの生れ、巴里のミユージツク・ホールにてミスタンゲツトと共に流行歌の先驅をなす歌姫である
一、アイ・アイ・アイ　スペインのよく知られた民謠、戀の歌である
二、夢のフランス（デモン作曲）　抒情的なフランスの流行唄

家庭にそむいた不幸な少年の生活

●六時から　子供の時間●

唱歌と對話の「僕等の一日」　成德學院生徒　指揮　別府潤一

臺北市外松山に程近い所にある臺灣總督府經營の成德學院生徒の一日の生活を、唱歌と對話で現はしたものでありますが、今晩は時間の都合で午後の部だけを放送します

成德學院は家庭と社會とから見捨てられた不幸な少年を預かつて、家庭に代つて規律的に教育する特殊の施設なのであります

歌姫とテナーの獨唱

お晝の樂み

▽リヒアルト・タウバー
獨逸のテナーで、輕いもの通俗的のものを歌ふと申分なく立派なものである
一、ヴオルガの船唄（ロシア民謠）　誰もよく知られた露西亞のヴオルガ河の船曳歌である
二、ステンカ・ラージン　これも露西亞の民謠で、傳説的のヴオルガの海賊を主題にしたものである
三、ジョスリンの子守唄　歌劇ジョスリンの第二幕目に歌はれるもので、そのよき旋律は此の歌劇を離れて、獨立してよく歌はれる樣になつてゐる。ゴダール作曲
四、憧憬（ガン作曲）　タウバーには打つてつけの小曲

吾妻八景

長唄名曲定期演奏　NO 11

臺北のみ―夜七時二十分―

唄　松永和風
同　松永和幸
三味線　杵屋勝太郎
上調子　杵屋勝六

〽實に豐かなる日の本の、橘の袂の初風、江戸紫の咲染めや、水上白き雲の富士、雲の袖なる花の波、目前美し御所櫻、御殿山たす人群の、かほりに醉ひし園の蝶、花のかざしを垣間見に、背靡の小舟、謠ふ小唄の聲高に、遙か彼方の ほととぎす、初音かけたか羽衣の松は天女の戯れを、三保にたとへて駿河の名ある、臺の餘勢の顯高く、見下す岸の夜弁、目を背負りたる阿彌陀堂、法のかたへの宮戸川、流れ渡りて色々の、花の錦の淺草や、御寺を上そに浮れ男は、何地へそれし矢大神、数日に當る辻占の、松葉かんざし二筋の、道のいしぶみ蕗踏み分けて、含む矢立の隅田川、目につく秋の七草に拍子通はす紙砧、忍ぶ文字摺亂るる雁の玉章に、便りを聞かん封じ目を、きりの渡しに棹さす舟も、いつ越えたやら衣紋坂、見世清掻に引き寄せられて つい居續けの朝の雪、積り積りて情の深み、戀の闇所も忍ぶが岡の、蓮によれる綠竹の、調べゆかしき辨島の、濁なすもとに籠りせば、東叡よりも風が誘らする花紅葉、手に手合せて代姫の森、辨財天の御影もる、池のほとりの賑くも、巡りてや見ん八つの名所。

講談（終席）

午後七時五十分（東京）

▼仇討傳の五

常磐津

高砂の松

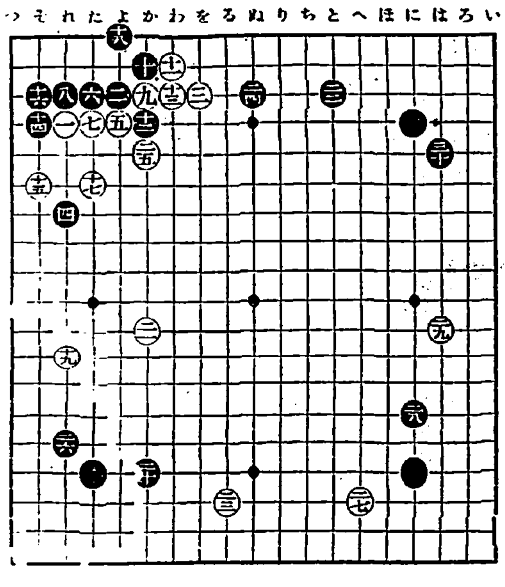
淨瑠璃　小千代　一照　鈴榮　一吾
三味線　張勇　金吾

臺南のみ　夜七時二十分

井上六段歡迎棋戰

【第一局の一】

六段　井上孝平氏
三子　初段　矢野近義氏



[illegible]

先般來遊せる井上孝平六段と臺北有段者との對局は既報の如く本社の肝煎にて催ほされ段期の棋譜を得たので同氏の講評を加へ發表の手筈となつた

圖書館ニュース

午後六時三十分

▲宮島博士等の著
『北里柴三郎傳』
臺灣總督府圖書館長　山中樵

本書は一昨年逝去された北里男爵の傳記で、北里研究所の宮島、高野兩博士が編纂されたものであるが、故博士の生立から終焉に至るまでを掲げたる外、餘錄として逸話、遺訓を載せ、年譜と系圖を附してゐる。日本の生んだ世界的偉人である博士の全貌が、門下の手に成つた本書によつて廣く紹介され且つ永く傳へらるることはまことに適切であると共に、門下の深き情誼を持つた博士の頌德の發露であらう

家庭料理獻立

午前十時十分（臺北）　原田ふみ

▲吸物、くれない椀　芝蝦四〇〇瓦、百合根一個、蕪菁隱元五六本、卵白一個、片栗粉茶匙二杯、鹽、味の素、煮出汁醬油
▲冬瓜の胡麻味噌和　冬瓜、白味噌、白胡麻、煮出汁みりん、又は酒と砂糖、極少量の醬油

新刊紹介

△改造（三月號）　主なる讀物はマルクス死後五十年（小泉信三）各國に於けるマルクシズムの發達（山川均）マルクスの遺産（[illegible]）ヒツトラー內閣は何をなし得るか（有澤廣巳）聯盟脫退の可否（山川均、[illegible]、荒畑寒村、長谷川如是閑）米國新大統領の政略的意義（伊藤正德）バーナード・シヨオ會見記（[illegible]）啄木の日記（吉田孤羊）古句一百（荻原井泉水）「蛙」について（谷崎潤一郎）その他創作欄にて地獄の人々（小林多喜二）求心力（里見弴）一家（深田久彌）過去（廣津和郎）等

◀萬なかだち▶
求職一件一回　金貳拾錢
其他一回　金四拾錢
罫名　倍額

邦文タイピスト　ブライターに堪能なる內地人女子[illegible]　[illegible]セメント會社

小店員入用　市內保證人を要す[illegible]　臺北市京町[illegible]

東京賣店[illegible]

募集[illegible]

蘭鉢[illegible]

貸住宅[illegible]　電話三七九八

電話[illegible]

男に生れし仕合せ
生殖器弱小の強健發育法
日、獨、佛特許の發明器

男は、年を取つても、働らきがあつて、性的本能も健全であれば、若い美人を妻に持ち、人一倍、人生の幸福と成功を全ふすることができるが、年は若くとも生殖器發育不全、弱小、機能障害であると、姿を持つ資格がなく、遂には妻にさへ背むかれ、遂に淋しき落伍者となる階いであるが、

ホリツク眞空水治器を自分で秘密に局部へ安全に使用して治療すると、理想的なる物理療法器の特長として、最初の第一回目より、目前直ちに顯著すべき眞空吸引力により、局部の發育を促がし、同時に神秘極まりなきエンツンデユング作用を發生して局部神經を甦へらしめ手淫、過淫の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、精力減退を回復し、局部彎曲を整形し、弱小を發達發育せしめ、男子の資格を完成し、人生無上の幸福を増進し、男性の根である生殖器の強健發育を実證として、價に五圓足らずの安價で腦神經衰弱も復活し腦力を強くし、前途に光明を見出して幸福に惠まるゝ好運が開拓せられる、早速實驗せられよ。

ホリツク眞空水治器が受領せる名譽金牌

日、獨、佛專賣特許
醫學博士六十餘大家實驗推奬
◇醫學博士六十餘大家實驗證明推奬
◇各博覽會に於て名譽金牌受領
登錄商標　ホリツク眞空水治器　金四圓五十錢　送料　內地廿一錢　植民地五十錢
◇包裝はホリツク包裝安全器で無痛無傷切らずに成形する。
◇代金引換は（實費說明書付）と注文次第送る代引送料十五錢増し

無料送呈　（非賣品）圖入說明書　―多數實驗例文集付―　ハガキで御申込あれ、個人名義で御送す

東京市芝區新谷町　電話芝三七三九　振替東京七七二一一
大阪市北區堂島　電話北二六八八　振替大阪五九九九
ビル四階
東京新療法研究所　大阪

赤の小粒仁丹
新らしい口薫料　消化と溶けし
近頃メキメキ仁丹の眞價が再認識される

君の代
[illegible]
本舗　山青商店

醫學博士小林正造氏指導　醫學博士　對斗勝昌氏　前大阪府技師　黒沢文七氏監督
コハ一八　八滅名　十字菌種　注射劑　七十種　新藥新製劑　百五十種
製造元發賣元　大阪市東成區大今里町五〇九　小林藥學實驗所
電話東一八七二五、一三二三番　振替口座大阪一〇七〇番
◉カタログ呈す

東京神田
學生募集　明治大學
大學豫科　法學部　商學部　政治經濟學部（第一部（三年制）第二部（二年制））
○入學願書　三月一日ヨリ三月三十日迄受理
○入學試驗　第二種四月一日二日第一種四月四日五日
專門部　法科（一部（晝間）二部（夜間））　政治經濟科（一部（晝間）二部（夜間））　商科（一部（晝間）二部（夜間））　文科（文藝科（晝間）史學科（晝間））　女子部（法科・商科（夜間））
○入學願書　一月一日ヨリ試驗前日迄受理但女子部ハ一月一日ヨリ三月十五日迄
○入學試驗　商科四月一日法科政治經濟科四月二日文科三月廿八日女子部三月廿日（銓考）
新聞科　[illegible]

美味滋養

どりこの

『どりこの』の主成分は人體活動力の源泉たる葡萄糖・果糖と消化に必要缺くべからざるアミノ酸ですから非常に美味の上に絶大の榮養効果があります。誰方も御愛飲下さい！

胃腸の悪い人　胃腸病は食物の消化不十分で、榮養不良になり衰弱します。こんな方が『どりこの』をお用ひになりますと『どりこの』は天然胃腸の消化を要せず吸收されて榮養となりますから元氣は加はり、體力を恢復し健康になります。
どりこの川柳　大醫がどりこのを飲む村[illegible]

結核症の人　結核患者に一番大切なものは體力を衰へさせぬことです。體力が十分なら結核は全治必ずしも不可能ではありません。『どりこの』は美味しく飲めて體力を増しますから、結核の人にはこれに越した榮養料はありません。
どりこの川柳　新家庭まだどりこのに用があり

腺病質の人　『どりこの』は飲むと直ぐ吸收されて血液となりますから、腺病質の人もこれを愛用しますと體力を増進し、血色もよくなり、丈夫になります。尚どりこのを牛乳へ入れて召上ると榮養價が倍加しますからお試し下さい。
どりこの川柳　氣の利いた客どりこのを先づすゝめ

產前產後の人　妊娠中の方は胎兒の發育の爲めに母體の成分を胎兒に取られてしまひますから常に『どりこの』をお飲み下さい。『どりこの』を愛用して居りますと胎兒の發育もよく、母體の衰弱を防ぎ、産後に用ひますと肥立ちをよくします。
どりこの川柳　どりこののお代りをする肥[illegible]

虚弱體質の兒　虚弱體質の兒は生れつきにもよりますが、主として榮養不良が原因です。ですから榮養價値の最も多い『どりこの』を常用させますと目に見えて丈夫になつて參ります。專門の醫士も口を極めて推奬して居られます。
どりこの川柳　どりこののお蔭で乙甲になり

熱ある病人　熱のある時は必ず消化不良として食慾不振を伴ひます。こんな時に胃腸の消化を要する牛乳・鷄卵などを用ひても消化吸收困難です。『どりこの』は飲んで直ぐ吸收され、氣力を爽快にさせます。
どりこの川柳　何にでもどりこのが要る病院

病後衰弱の人　病後の榮養は最も大切であります『どりこの』は衰弱がひどければひどい程その効果が目立ちます。胃の働きを要さない『どりこの』は病後の衰弱者には絶好無比の滋養料としておすゝめいたします。
どりこの川柳　どりこのに仲よくベヽと[illegible]

老衰病の人　老衰は消化器その他の機能が衰へたのですから、消化の要らない『どりこの』を召上れば榮養が十分摂れて胃の働きが盛んになり、氣分が晴々して、若返ります。
どりこの川柳　一家みなどりこの家のむつまじさ

神經衰弱の人　常に頭のクシャクシャする人や氣持のイライラする人は『どりこの』をお用ひ下さい。朝夕飲用すれば、氣分が爽快になり、元氣が出て、知らぬ中に病が治ります。
どりこの川柳　どりこのを求めて廻る流行醫者

母乳少なき兒　母乳の少い兒や人工榮養の不足して居る幼兒には『どりこの』ほど向きの滋養料はありません。殊に牛乳の中へ少量入れますと榮養價が倍加し理想的の榮養料が出來ます。
どりこの川柳　どりこのを見せて坊やを泣きやませ

食慾不振の人　胃が悪いから食慾が出ないのです。『どりこの』は口あたりがよいばかりでなく、胃が爽快になり、美味しく飲めて十分に榮養がとれるのですから、これにました飲料はありません。體力も御常用下さい。
どりこの川柳　千客がどりこのを[illegible]の[illegible]

全國各地藥店・食料品店に販賣して居ります

發賣元・東京本郷　大日本雄辯會講談社代理部
總代理店・東京大阪　玉置合名會社
住田物產株式會社
輸出代理店　三井物產株式會社

多年待望の共婚法 愈よあすから實施

三百七十餘名の現在內緣關係者

四百餘名の子供達が明るみへ

多年懸案の共婚法が三月一日から愈々實施される事になつた、且臺灣の內緣關係から一躍して天下晴れて夫婦生活の出來る第一日はもう明日に迫つた、私生兒といふ暗い運命を辿つてゐた數々の幼兒達にも黎明の日が訪れた統治の一頁に劃期的なこの明朗さを孕む三月一日こそ、五百萬島民が擧て祝福すべき日ではなからうか、現在共婚法によつて救はれる內緣關係のものは三百七十餘組でこの間に生れた子供達は四百三十餘名である

これ等はこの日を期し

正式に 結婚が出來るし、その子供達は認知されて庶子となつたり、或は嫡出子になつたりする譯だ、五百萬の內これだけの數かと思ふと聊か寂しいやうな氣もするが、共婚法はこれによつて救はれる當事者のみへ[illegible]すべきものでなく、五百萬の本島島民がこの日を劃期として戸籍をもつ事になつたのがより以上に重大な意義があるのである、現在では本島人は內地に於ては無籍者である、戸口簿はあつても臺灣だけの事であつて內地では通用しない、戸籍を有するといふ事はこれによつて法律上の國籍力を有する事になり、本島人諸君も三月一日を期して日本國民として一人前に法規上待遇される譯である、こんな意味で三月一日は統治史上に銘記すべき日である、こんな理論めいた事は次の機會に讓る事にして

共婚法 によつて恩に浴し得るものはどんな手續をしたらよいか略記して見やう、先づ內緣關係を營んでゐる夫婦は證人[illegible]の下に本人である夫妻が書面又は口頭で夫の本籍地、又は所在地の戸籍吏に屆け出づれば、その日から正式婚姻が成立するのである、假令ば臺北に居住する內地人男が本島人女を娶る場合に臺北[illegible]警察署に屆け出づればよい、態々內地まで手續する必要がなくなつたのである、內地人女が本島人男に嫁する場合も同樣で、內地臺灣の地域の差別なくその居住する地の戸籍吏に屆け出づればよい、それには手數料は勿論不用である、私生兒の認知も亦同じく屆け出によつて庶子となり、庶子は父母の婚姻成立によつて、その日から屆け出でることなくして嫡出子になる、戸籍を取扱ふのは郡守警察署長分署長、又支廳長でこれに當事者が

屆出で ればよいのであつて、山本法務課長は臺北、臺南、臺中、高雄、新竹各州は云ふに及ばず遠く花蓮港、臺東廳下へ出張して係員を集め手續きその他法の精神について闡然するところなく指導するところあつたので一日を期し各地とも手具脛ひいて[illegible]な共婚者の屆け出を待ちわびてゐる譯である、尙この屆け出によつてその月から正式に婚姻が成立するが除籍その他の手續は[illegible]に於て行はれ臺灣のどんな田舍からでも內地吏員がちやんと受付られるやう聯絡がとれてゐるとの事で、その點は少しも懸念する事はない、待たるる三月一日、さてどれだけ明かな屆出があるか

南署管內に 二十五、六名

共婚法で浮び上る

南署では大舘警部補、平島部長が二十四日から毎日午前中戸口係を總め共婚法實施に關する調査を行つた、之が二十八日に一通り濟むことになり準備は全く出來た、管內で二十五、六名の該當者が浮ばれるわけだが實は左の如くであつた

現在內地籍に入つてゐる者で臺灣の方がそのままになつてゐる者でも內地籍の戸口規則手續はすんでゐても內地籍のぬけぬ者はこの際手續をすませておくことだ、自分では籍に入つてゐるつもりでゐる者も原籍の謄本をとり寄せて確かめて見る必要があらう

北署管內は 計八十三名

手續未濟を加へて

內臺共婚法の施行により臺北北署管內住民にして該法規の適用を受けるものは

一、警察の戸口調査簿へ手續き濟みの者

▲內地人男女にして本島人と婚姻し本島人の家庭に入つたものは男なし、女十四名でその兒孫は男十八名女十二名▲本島人男女にして內地人と婚姻し內地人の家庭に入つた者は男二名、女一名でその兒孫は男八名女三名▲內地人男女にして本島人と養子緣組したものは無し▲本島人男女にして內地人と養子緣組したものは男なし女一名でその兒孫なし

二、警察戸口調査簿へ手續未濟の者

▲內地人男女にして本島人と婚姻し本島人の家に入つた者は男なし女八名でその兒孫は男八名女三名▲本島人男女にして內地人と婚姻し內地人の家に入つたものは男なし女一名でその兒孫なし▲內地人男女にして本島人と養子緣組をしたものは男二名女二名でその兒孫なし▲本島人男女にして內地人と養子緣組をしたものはなし

計手續濟者五十九名、手續未濟者二十四名總計八十三名であるが、これらのものは三月一日より屆け出により晴れて戸籍上の夫婦ともなり兒孫ともなり得る譯である

共婚法と手續の注意

岩田北署長語る

共婚法の實施に關し北署戸籍吏主任となつた岩田北署長は村上戸籍係官と共に

共婚法そのものが內臺人間の婚姻養子緣組の際に於ける戸籍の異動を規定してゐる關係上、これ迄各郡署にある警察の戸口調查簿なるものが單なる警察の方便物（參眼）に過ぎないものが一躍して戸籍簿に引き上げられ、その中に記載されてある本島人大衆は日本國民の一員としての戸籍を取得する事が出來た譯である、唯民法の諸法規中で臺灣の相續親族が內地のそれと違つてゐる關係上、今直ちに內地と同樣の戸籍法を施行する事が出來ないだけの話であつて、日本國民の一員としての戸籍を認めて貰つた事は新事實である、その上これ迄の戸口抄本なるものは各郡署の警部補級（戸口係官）の名で出してゐるものが郡守署長が戸籍主任となつて出す事になり、法理上に於ける身分證明も以前よりは有效になつて來た次第であると前置きしてから手續き上の問題につき次の如く語つた

◇共婚法の施行により本島人一般が日本國民の一員としての戸籍を取得する樣になつた事は前述の通りであるが、その手續き上該法規の適用を受けるべきものは內臺人間の婚姻養子緣組だけで本島人同志の場合は從前の通りである、即ち本島人同志の場合の婚姻養子緣組は實查主義で屆出は保正の實查の後に所轄派出所へ提出したのを更に派出所で實查した後所轄郡署へ廻つて來るのに反して內臺人共婚の場合は內地の屆出主義により保正や派出所の手を經ずに直接に所轄郡署へ共婚當事者が屆出づれば效力を發生する譯である

◇これは內地人側に於ける問題であるが內地人同志の婚姻養子緣組は從前通り各郡署は取り扱はず內地の所轄市町村へ送致すべきもので、本島人男女と婚姻養子緣組關係を結ぶ時に限り所轄郡署の手續きを經て內地の市町村へ送付する事になつてゐる

◇內臺人共婚者にして既に警察の戸口簿に正式の手續きを濟ましてゐる者でも以前の戸口簿は警察の參眼に過ぎず何等效力無きものであるから三月一日より新らたに屆出をなすべきである

◇共婚法により內地人の家庭に入つた本島人は內地人同樣の權利義務を有し、本島人の家に入つた內地人は本島人の權利義務を有し離緣により原籍へ復する原則になつてゐるが、若し實家が復籍拒絕をなした時は內地人は內地人で別に一戸を創立し、本島人は本島人で別に一戸を創立する事になつてゐる

日本が動かなかつたら 露が滿洲に手を延し

日露戰爭となつたらう

パリで松岡代表語る

【パリ二十六日發電通】昨日當地に到着せる松岡代表は二十六日記者團に左の如く語つた

アメリカが選局の滿洲の問題に對して日本と爭ふことは全く馬鹿らしい事だ、聯盟の行動は故意に支那の手に乘つたものであり滿洲國に對する日本現在の立場が如何なるものにせよ日本が動かなかつたら明かにロシアは滿洲に手を延ばし日露戰となり露軍十萬の戰死者は犬死になつたらう

米の回答に對する 各方面の觀測

【ゼネバ二十六日發電通】聯盟筋ではスチムソン國務長官よりの聯盟に致した回答は聯盟側に對し[illegible]の意を附し居るも熱意と誠實性を缺いて居り豫期せし內容には遠いものとしてゐるが、當地アメリカ筋ではスチムソン長官の回答が斯くの如く見ゆるは米長官の所謂[illegible]主義の精神に基く結果に外ならぬと言つてゐる、尙所謂札付の聯盟主義者等は聯盟が直ちに報告書の[illegible]行に移りアメリカに對し諮問委員會への參加を招請すればアメリカは必ずや右要請を受諾すると見てゐるが自重主義者等は聯盟としてアメリカ政府としては政府更迭の切迫せる折柄この際對日關係を惡化せしむることを避け危險を冒さずして然も聯盟の政策に合致する方法を見出さんと努力してゐるものと見てゐる

澤田氏以下 ゼネバ引揚げ

殘るは情報部だけ

【ゼネバ二十六日發電通】澤田[illegible]局長以下五名は二十六日午後十時四十五分[illegible]に乘[illegible]部員[illegible]殘るは僅か情報部だけとなつた

現役將校の 缺員補充

十七日勅令で發表さる

陸軍に於て研究中であつた現役將校の缺員補充に關し十七日附を以て次の如く勅令第十二號を以て發表せられたが細部の志願手續に就ては近く發表せらるるとのことである

陸軍の軍隊、官衙又は學校に於ける各兵科部士官は補充上の必要に依り當分の內豫備役又は後備役の士官を以て之に充つることを得、其の身分取扱は陸軍大臣に於て別段の定を爲す場合を除くの外召集中の者に同じ

附則　本令は公布の日より之を施行す

重役の娘 檢擧さる

赤になつて

【東京二十七日發電通】警視廳特高課では數日前より[illegible]會社取締役[illegible]次女、女子大學生[illegible]竹內マサ子（二[illegible]）を檢擧し、[illegible]

倫敦の我大使館に 爆彈の小包を送る

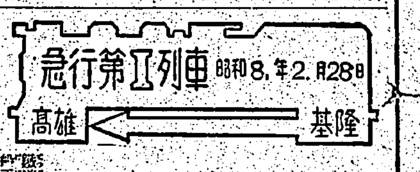
墺國の兵器發明家から

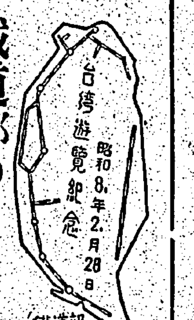
熱河討伐に使つてくれとて

【ロンドン二十七日發電通】去る二十四日日本大使館に爆彈[illegible]小包を送付され同館[illegible]センセーション[illegible]オーストリアの有名な兵器發明家デーキン氏が[illegible]

鐵道部の新サービス

列車記念、臺灣遊覽記念のスタンプを捺印


急行第Ⅰ列車
昭和8.年2.月28日
基隆
高雄


臺灣遊覽紀念
昭和8.年2.月28日
鐵道部

鐵道部では一般乘客へのサービスの一端として既に各主要驛の地理的特色を描寫して旅行記念驛スタンプなるものを案出し、各驛に備へ付けて乘降り客の希望により捺印して居るが此の程更に急行列車記念スタンプと臺灣遊覽記念スタンプを

案出し た、急行列車記念スタンプは列車番號を示し、上り下りの別を矢を以て表示して居る上に乘車年月日を明記することになつて居る、急行列車は今のところ[illegible]列車あつて第一、第二列車は夜行を第三、第四列車は晝間の急行をそれぞれ運轉して居る故、矢の方向と列車番號と年月日によつて

立派な 旅行記念が殘るわけである、尙同スタンプは二十五日から既に各急行列車にそれぞれ備へ付けてあり、列車內の給仕又は車長に云へば誰にでも捺すことになつて居るからどしどし利用せられたいと鐵道部では語つて居る、一方臺灣遊覽記念スタンプといふのは臺灣を輪廓としたもので內地又は外國からの觀光客のために案出したものであり、臺北驛構內の旅客案內所に備へ付けてある

部局長會合

總督府の事務[illegible]協議のための部局長會合は二十七日午前十時から總督官邸に於て開催さ[illegible]、總督はじめ各部局長いつもの顏ぶれに中研各部長、高原警務局長[illegible]出席して同日は中研の諸事務につき協議し午後一時より續行した

オゾ胃腸藥

滿腹を消化して人生に意味あり

オゾ胃腸藥は胃腸を强健にし凡ゆるものを良く消化し其上頭腦を明晰に致します

實戰さながらの 島都の防空演習

屏東から爆擊機を迎へて

陸軍記念日の行事

臺北市役所では二十八日午後一時半から會議室に軍部、總督府地方課長、臺北州警務部長、臺北州警務課長、地方課長、消防組、市內在郷軍人分會長、青年團長らを招き市尹、助役、係員出席し來る三月十日の陸軍記念日の

行事を 盛大に行ふべく

一、演習實施に關する件

二、現實演習實施に關する件

其他につき種々協議をなすことゝなつた、本年は時局柄例年と趣を異にし、この記念日を利用し市民に防空思想普及のために防空演習を催しては如何との議があり、けふの協議會で具體的決定を見るであらうが、この防空演習には軍隊の出動は勿論のこと在郷軍人、青年團、消防組、學生ら

出動し 軍部からは高射砲を備へつけ、又屏東飛行聯隊から爆擊機が飛んで來て實戰さながらの演習を行ひ非常時の訓練を行ふこととなる模樣である

阿蘇は大爆發狀態

地震は一分に五、六回

【熊本二十七日發電通】二十四日來爆發を續けてゐる阿蘇山は二十六日夜十時半頃から益々猛烈となり、爆發は全く大爆發狀態となり熱熱せる熔岩は數百丈の天に冲する火柱と共に噴出されては落下し、鳴動は大砲の如き

大音響 と共に斷續的に起り、地震は一分間五、六回平均であり、山麓の[illegible]町を初め地方各村落では危險を感じて昨夜は徹夜を屋外に明かし極度の不安に怯えたが、本日は正午頃から宮崎縣下に避難する者三十餘戸、その他避難準備中のもの多數あり、[illegible]

本坊附近には直徑一間もある

熔岩が 落下し神社も危險に曝されてゐる、斯くて今や山頂は全く危險狀態となつたので縣保安課では登山を禁止し登山防止に力めて居るが、測候所の觀測によるとあと一週間はこの狀態が繼續するものと見られ、調査の要あるも到底火口附近には近寄る能はず關係方面も手を束ねてゐる

大分竹田地方 人心不安

【大分二十七日發電通】阿蘇山[illegible]竹田地方[illegible]二十六日より二十七日にかけ[illegible]強震に[illegible]竹田地方は強震に人心不安となり[illegible]田地より夜間眺めば數千尺の火柱天を衝き物凄き噴煙は南方に流れてゐる、[illegible]は二十六日來[illegible]を開始し盛んに熔岩噴出し山上神社、山上茶屋百米まで熔岩の[illegible]危險にて近寄れず[illegible]のため[illegible]である

扶桑丸より

（來航）[illegible]二十八日午後一時[illegible]

岸體育協會長の 逗子別邸燒失

【鎌倉二十七日發電通】二十七日午前六時半頃逗子海岸に在る體育協會長法學博士岸清一氏の別莊より發火百七十坪の一棟を全燒八時鎮火した、夫妻は東京に滯在中にて漸く寢卷のまゝで逃れ得たが損害十萬圓の見込み

ルンペンの痛事 爲替を盗まる

—送つて來た歸國旅費—

仲間のルンペンに

菓子屋の職工は性に合はないと逃げ出して渡臺したが仕事がないので臨時ルンペン島根縣生れ田中某（二[illegible]）は親元から歸國旅費として送つて來た二十五圓の爲替を二十七日朝南署係から受取り臺北郵便局

窓口で 現金に換へる手際中、連れのルンペンに依賴して便所に行つて歸ると爲替は國元へ電報で照會中だ少し手間どれるさうだ、俺は朝めしを食つて來ると連れのルンペンが立去つてから四時間も待つたが爲替もとれなければルンペンも歸らないので、係にきくと爲替なら連れの人に渡したと云はれ初めてサラはれたことを知り、午後二時から七時過ぎまで臺北市中を

探し歩 いたが連れのルンペンは見當らず、重い足で南署を訪れこの次第を物語つた、お國訛がヒドいので取調べの刑事も[illegible]りぬいてゐるが、田中は年にも似ぬ小男で四尺五寸である

停車命令をきかぬ ずぶとい自動車

故意に電柱に近よらせて

巡査を墜落さして殺す

【東京二十七日發電通】二十六日午前四時半頃向島區寺島町五の一先道路で寺島署勤務大下正雄（二[illegible]）巡査が自動車檢查中王の井方面より乘客二人を乘せた自動車疾走し來り、停車を命じたが停車の模樣ないので同巡査は

自動車 のステップに飛び乘り停車を迫つたが運轉手は無言でスピードを加へ白鬚橋に差掛かるや同巡査を故意に電柱にすれすれに運轉したため同巡査は電柱と自動車の間に挾まつた、大下巡査は後頭部を電柱に強打しその破片で咽喉を負傷

路上に 昏倒した、瀕死の重傷で病院に收容したが後頭部の出血激しく午前五時遂に絕命した、急報に依り寺島署大活動の結果午後四時半淺草區山谷町三の四木賃宿谷屋本店二階に就寢中の滋賀縣生れ西川清二郎（二[illegible]）を逮捕取調べの結果犯人なることを自白した

契約金のもつれから 拳鬪選手は立往生

食事も出ず內地にも歸られず

臺灣拳鬪協會の招聘に應じその創立發會を期にボクシング紹介すべく大日本拳鬪顧問岡田七三郎氏（總帥）ボビー・ウイルス、熊谷[illegible]、外數名の選手團を率ゐて一月末渡臺、以來臺北、臺中、臺南、高雄、嘉義各地に於て拳鬪ファンを唸らせた一行のマネジャー千代田俱樂部長野口子之助氏は中南部のファイトを終つて去る二十二日夜一行と共に歸北したが主催者臺北市新起町三の四〇江間商會主江間常吉氏との契約金及び嘉義市嘉義座に於ける試合問題が

表面化し 宿泊中の選手團に對し旅館より食事が出ないといふ無謀を敢てするに至つた、二十三日午後五時所轄南署は野口氏を呼出し今日に至るまでの經過を聽取した後民事上の問題で直接交渉に出かけることは一向差支ないが萬一にも暴力行爲でもあれば何時でも警察權を發動すると言つたので同夜は江間商會に到り外出中の主人の歸宅を待ち[illegible]を代理として八時より十時まで二階に於て交渉した結果野口江間兩氏間の契約は別問題とし此際選手を無事歸國せしめる方法として二十八日選手團主催[illegible]に於て拳鬪大會を行ふことに決し、江間氏の[illegible]契約は無條件にて選手團に提供され[illegible]その他の準備に移つた矢先二十四日朝に至り野口氏が選手團主催の興行を潔白からずとの反對意見と同時に江間氏に對し殘餘の支拂を要求したため益々問題は紛糾し種々[illegible]化したので問題解決の望みなしと見た岡田總帥は選手團を無事歸國せしむべく旅費金策に

努力を續 けてゐるが野口江間兩氏間には容易に妥協の見込みなく二十五日夜の會見も無駄に終はり二十六日には江間氏より野口氏に宛て「此の上は交渉斷念の外なき」旨の內容證明が發せられた、從つて二十八日に行ふ筈の拳鬪大會は目下の所中止の外なく二十七日の午後も目下來臺中のチョージャクラメントのマネジャー[illegible]氏が中に入り野口、江間兩氏の[illegible]に努力したが[illegible]の主張をなすのでまとまらず、兩署も[illegible]主義をとり兩者のなすに任せるものの如くである、問題をかくまで紛糾し選手團を立往生せしめた原因は兩氏の契約が五ヶ所分としてのギャランテを定めたのみで確たる具體的契約でなかつたためと、野口、江間兩氏の契約が選手團に洩れ野口氏の中間搾取ぶりが選手に知れ渡つたためその

江間、野口 兩氏の言分

右に關し

野口氏は 拳鬪協會が出來るといふのでやつて來た、江間氏も嘗て學校の先生だつたといふから確たる取りきめもしなかつたのが此方のおちどだ、嘉義の試合はやめる心算だつた、一流選手を木賃宿同樣の所へ泊めるなんて無茶ですよ、その上[illegible]道を斷つに於ては問題です、ギャランテは八百圓から殘つてゐます

江間氏 野口氏に選手の統制がとれなくなつたので中途[illegible]部で問答が起きました、試合をやるのやらぬのと云はれては支拂ふどころぢやありません、何とか選手を無事に歸したいと思ひますが何しろ話になりません、選手は却つて私に同情してゐます、支拂ですか、二千四百圓程してゐます

殺生石に立札

立寄るべからず—と

臺北州基隆郡金山庄の[illegible]附近に殺生石があり金瓜石鑛山の伊藤技師が氣絕し大騷ぎをなし漸く蘇生せしめたことは既報の通りであるが、本紙の記事をみた[illegible]基隆郡守は警察課長らを引具して實地視察をなし危險區域に立入つてはならぬ[illegible]立札を建て一般を[illegible]してゐる、尙金山庄の[illegible]に依賴[illegible]有害な水氣であるものの如く一尾の川魚も[illegible]せず且つ[illegible]に

この川水を利用すれば水稻は三分の一の收穫に減じ農業上の損害が少くない

正米市場 總會

役員改選さる

臺灣正米市場組合第十三回定時總會は二十七日午後三時半より同市場立會場に於て開催、[illegible]三十一名出席、[illegible]、先づ八年度收入支出豫算案[illegible]、役員の選擧に入らんとするとき[illegible]、目下[illegible]に於て設立中の南部正米市場に對し阻止運動又は反對表示をなすべきことを力說し[illegible]、次いで役員の改選に入り投票（總票數二十九票）によつて選擧した結果

△理事長[illegible]△副理事長[illegible]△理事[illegible]△同[illegible]△同[illegible]△監事[illegible]△同[illegible]

が當選した、終つて須田商工課長より訓話があり散會した

クラス・トーナメント決勝戰

臺北ローンテニス俱樂部のクラス・トーナメントのA組シングルス及ダブルスB組シングルスの決勝戰は廿六日帝大コートで開催せられたが、シングルスでは[illegible]、ダブルスでは佐渡山村組優勝しB組シングルスでは田島の優勝となつた、尙B組ダブルスでは吉田足達組、江頭松井組、增田根本組、O組シングルスでは吉田、江頭、增田、足達、山組、杉山後藤組、杉村片[illegible]が勝ち殘つてゐるが三月四、五の兩日試合は續行せられる

A組シングルス決勝戰

[illegible]

B組シングルス決勝戰

田島[illegible]

總督官邸の晩餐會

池田氏夫妻を招き

中川總督は二十七日午後六時より官邸に目下地方[illegible]中の[illegible]池田宏氏夫妻を招待して來臺中の東京市政[illegible]、出席者は[illegible]であつた

臺北市の常置員會

臺北市では追加豫算の諮問をなすべく二十七日午後一時より市役所に常置委員會を開いたが[illegible]、議案[illegible]を行ふべき[illegible]二萬五千五百餘圓の追加支出につき[illegible]之を承認可決し[illegible]午後三時散會した

吉野丸 神戸出港

船室を改造して

【神戸二十七日發電通】[illegible]檢査のため[illegible]入してゐた吉野丸は二十七日定時出帆したが[illegible]

道家齊一郎氏 二十八日來臺

[illegible]道家齊一郎氏は二十八日入港の[illegible]で渡臺することとなつた、その目的は[illegible]島內各中等學校[illegible]

[illegible]技師[illegible]三月五日[illegible]に於て[illegible]商品[illegible]展覽會が開催されることとなつた[illegible]商工課[illegible]は[illegible]委員長として宮本[illegible]と共に同地に出張する筈

吉領宗[illegible]氏追悼會 元臺北廳時代に永年勤務した吉領宗[illegible]氏は此程鄉里鹿兒島縣川邊郡[illegible]で逝去したので舊友の發起で二十八日午後四時半から[illegible]町東本願寺で追悼會を催す

取消 [illegible]をレコードに吹込んだ臺灣人王[illegible]明と臺北市西門町「レコード」商[illegible]商店及び同商店臺北支店とは何等關係なき旨を同商店主[illegible]氏から本社に申込み來つたので去る三日本紙七面所載[illegible]、王[illegible]明と其の店」とある「其の店」の三字を取消す

高級ファンの方々へ　パラマウント・オール・トーキー洋畫全プロ週間

快漢ジョージ・バンクロフト久々ぶりの主演

放浪船

日本版・ケイ・フランシス嬢主演　街のおんな

◇ジャクタリオーキ主演　珍暗黒街

新世界館

漢文臺灣日日新報

非常時局地久節佳辰
擧全國的婦人報國祭
愛國婦人會員曁團體總動員

二十七日東京電。三月六日地久節。愛國婦人會爲中心。全國百七十萬會員。自不待言。如女學校。女子青年團。各婦人團體總動員。對此佳辰。衷心奉祝。且當在非常時局。强調「吾等乃日本婦人」之意識。欲披瀝婦人報國赤誠。決定舉行婦人報國祭。目下急爲準備。當日對九重奉呈地久節奉祝婦人報國祭執行趣旨書並行事書。而地方經各道府縣支部主催之下。一齊嚴肅舉祝典。門宣誓其他。而示報國熱誠外。參拜神社。講演會。愛國行進等。促醒婦人自覺。而愛國婦人會。以今年爲第一回。一如二月十一日建國祭。決定以全國婦人總動員爲年中行事。又是日藉放送。宣傳標配付等。宣傳趣旨。

以開魯朝陽等處
尚在華軍之手
爲防人心搖動逆宣傳

二十六日北平電。熱河衝突發生後。張學良以湯玉麟報告爲基礎。連日開軍事會議。在北平張作相。萬福麟。宋哲元各將領。各自二十五日。在熱河灤州方面華軍在後源線。似始抵抗後。擬退却赤峰。被我急追有狼狽之色。爲防人心搖動逆宣傳。以開魯。朝陽北票等尚在華人之手。

日使召還時期尚早
國民政府發表無此意

二十七日南京電。中國一邊。公言日本若熱河討伐。召還駐日公使蔣作賓。日華國交斷絕亦不辭。報道爲宋子文在北平所言明者。右據國民政府外交部。于二十六日正式發表。駐日公使召還。時期尚早。政府無此意思。

美國對聯盟回答
壽府各方面觀測

二十六日壽府電。聯盟一邊。以斯將遜國務長官所致與聯盟回答。對報告書雖附贊意。而缺熱意及誠實性而遞于內容。當地美國一邊。以斯將遜長官回答如是者。乃本于所謂條法主義之精神使然者。又所謂聯盟主義者等。若聯盟直移于實行報告書結論。對美國招待參加諮問委員會。美國必受諾要請。然自重主義等猶不能信。第聯盟一邊。一般以美國政府更迭切迫。此際欲避對日關係更惡化。不冒危險。然欲果出有合致聯盟政策之方法。

貴族院開本會議

二十七日東京電。二十七日貴族院本會議。午前十時十五分開會。變更日程

一、昭和七年度歲入歲出總豫算追加案。

一、同特別會計追加豫算案山委員長柳澤保惠伯報告。可決確定。

一、傷病軍人戰公傷病者遺族等。鐵道船舶搭乘車船便通所關法律案（衆議院提出）

附託委員次諸願二十七件如委員長報告採擇。續入對國務大臣質疑。對前岩城子答辯。齋藤首相。就後年度財政計畫。尚不能示具體的數字。大體照大藏當局說明。政府于適當期。爲行財政整理。俾收支得均衡。

高橋藏相。現在財政。非藉赤字公債。難得均衡。我財政基礎。在乎國民之經濟力。因而政府自金輸再禁止以來。講種々方策。努力于國家經濟之回復。使得所期效果。且行增稅。又對至中央地方。施行稅制其他刷新目的。然今非時期。就九年度以降國防費捲入。及海軍第二次補充。當局大臣似有希望。然政府非有何等具體的決定者。岩城子以社會政策的增稅。而社會政策語言意義非明確。宜慎其濫用。政府不思因今日通貨膨脹。而特受暗礫。然對財政基礎之國民經濟。不加壓迫。而圖回復爲緊要。不徒稍要觀論。荒木陸相。滿洲事件費。若匪賊掃蕩終了。九年度以降。得以大減少。兵備改善費。亦因此回經費捲入。國防計畫。以八、九年度。大體若完了。如特別事情。後年度應不須要大經費。大角海相。第二次補充計畫。現研究中。特就認爲緊急者。計上于八年度。後年度計畫。現未得具體案。後藤農相。農村土木事業計畫。大部分用貸銀。爲農民救濟。料有相當效果。山本內相。時局匡救土木事業。今將五成充爲貸銀。事業若進行。料更減材料費而多貸銀。十年度以降事業。觀同年度實績考慮。終由阪本彰之助氏。對文相求緊急質問發言。而議長答以容後。田中愛橘氏就航空豫算。力說航空機關文化的使命。爲促開航空界發展。增設飛行場養成飛行士。殊如學生航空術習得獎勵等質問。鳩山文相。對學生飛行聯盟。無補助意思。研究所經費若必要。不妨更增加。午後零時十六分散會。

上海各大學教授會
抗日決議發通電

二十七日上海電。上海各大學教授會。二十六日午後三時。就熱河問題開總會。由最近歸自北華之熊希齡。常任之兩氏。聽取北華現狀。兩人俱痛感前線指揮不統一。後方無組織。財政辦法不確實。指摘三大缺陷。若日本軍之侵入。得于三個月阻止。本軍雖用飛行機其他新式武器。殆爲無效。蔣介石自行北上任總指揮。次討論結果。對日作戰原則。決行布告對日宣戰召還駐日公使。全國政治經濟軍事動員。斷行抗日。對全國發出通電。

對熱河討伐情況
據陸軍省公表

二十七日東京電。陸軍省公表。熱河方面情況（第三報）

一、北方正面。二月二十四日。占據開魯茂木部隊。追擊數百敵軍南進中。是夜于羿擺婆拉。探悉敵宿營。急襲使潰走。獲莫大鹵獲品。又神代部隊。二十五日完全占據綏東。爾來兩部隊。猛烈追擊中。

二、南方正面二月二十四日。鈴木部隊及錦牛營子、水口溝、石門子附近之既設陣地。擊破數百敵軍。又二十五日松木部隊。對敵小抵抗部隊。擊破于桃花山附近。二十五日正午。右兩部隊。相次步武堂々入朝陽城。鈴木部隊損害。負傷將校一名。兵十一名。我飛行隊一部。將退却凌源方面。敵軍約二千。在大營子。大平房間谷地捕捉。在地上攻擊後殆全滅之。二十六日避難民。陸續歸來朝陽附近。而感蘇生于皇軍仁慈。

紅茶材料山茶及印度種茶
最適于栽培中部
將來可望爲臺中州特產品

松岡特產課長。近視察新竹。臺中方面茶園歸來。所談如左。爲紅茶材料之山茶。及印度種茶。中部地方之大湖漁池。蓮華池方面。最適于栽培。該處爲高地。雨量亦適。氣候極平均。栽肥以外。免施他種肥料。其收穫成績。亦多于北部地方四倍。顧印度種茶。價格甚昂。石油罐一罐。價達百五十圓。該茶若混合在來優秀品種山茶。得製造品質優良之紅茶。現在魚池之山茶。有七百餘甲。蓮華池試驗場更計畫增殖。蓮華池園。印度種茶。發育甚佳。大湖方面按設一千餘甲茶園。現已完成六百甲。就傾斜地茶栽培必要之階段築造約八尺。將來中部地方。按造茶園二千甲餘。如是則紅茶將來。定爲臺中州特產物云。

全島教庶
兩課長礎商會

全島州教育課長。及庶務課長事務礎商會。去二十七日午前九時。開于文教局長室。是日各州廳教育。庶務兩課長外。文教局學務一名出席。文教局。則赤堀學務課長。阿部。大浦。井上各視學官[illegible]席。開議[illegible]記事項。一、昭和八[illegible]學校齊[illegible]分配之件。三、關于委託生之件。[illegible]定公學校資料數任者之[illegible]四、關于小學校作業訓練之件。五、質料教育獎勵助成金交付學校之件。六、小公學校教材影片。及教材普通意見頒布之件。七、昭和八年度講習會。及研究會之件。八、國語講習所々用國語教本之件。九、實施順應時局教化運動之件。十、計畫十年國語普及之件。十一、國語講習所國語補助之件。十二、指導及督勵青年訓練所。及青年團之件。

基隆市籌於社寮島
建漁民住宅二百戶
設計就緒已著手準備中

基隆市當局。爲帆船及一般漁業者集團生活。並指導改善方法。於社寮島。籌建漁民住宅二百戶。其後欲徵督府及漁業者意見。致延至而今。頃得双方意見。住宅設計已就緒。然工事實施。爲土地貸下及借入資金等。各執手續中。該總工費接六萬九千圓。內由借五萬圓。仰督府及州補助。餘一萬九千圓。大體供于來月下旬。著手工事。俟一切手續完了後。又從來衛生極劣之濱町。入船町方面漁民部落。得以整理云。

四、八年度一般經費之借入金。

五、同年度肥料之共購資金。所關退借金額之最高限度。

六、財產處分案。

新竹州農會
總會議事

新竹州農會。第十三回通常總會。訂本二十八日上午九時。開于州會議室。是日附議事項如左。

▲承認事項

一、報告六年度經費之收支決算案會務經過。

二、專決處分。一、役員之選任改任。推薦名譽會員並贊助會員。

二、六年度經費之豫算變更。

三、七年度經費之豫算變更。

四、由州納肥料借入之一般經費。

五、財產區分及規約變更

▲決議事項

一、規約變更並會費賦課

[illegible]

三、由八年度特別會計之[illegible]其賦肥[illegible]兩國肯金之[illegible]補習費[illegible]

時評

○上自天子。下至庶民。皆有覺悟。皆有決心。經濟封鎖云何哉。世界戰爭亦何哉。

○聯盟其他所恃者。一美國耳。美國次期內閣。則主經濟第一義。外交次之。望其爲經濟封鎖執行者。難之又難矣。

○律敎師。昨今論日華紛爭事。斷言威嚇日本無益。有可以啓認識不足之國之蒙矣。不特無益。激之反有害也。

○歐洲問題。歐人自解決。美洲問題。美人自解決。先例昭々具在。亞洲問題偏出干涉。如倡設武器彈藥輸出小委員會。安能服衆歟。

○中國駐日公使召還之事。國府要人。自初大聲疾呼有心人聞之。不知其可。今國府正式聲明無其意。留將來善後之地。此得策矣。

○熱河省內要地。大半已失。乃倘宣傳爲已有。以誑華人。以欺天下。失地喪師不自引咎。華北軍閥。如此奸猾。聯盟好勸戒之。

○臺北州農會總會。勿論附議種々事項。會之役員。勿論有種々計畫。究其實際。比之往年。較諸內地。得失如何。

○大阪帝農蠶旋所。新簪輸送臺產物於滿洲。足證其業之振興。以彼視此。畜産既不給。蔬菜又缺乏。更宜實地指導之。其他可類推也。

○島人子女。島內學校。既不多收容。不得已。而留學內地。最初一二年間。又欠實力。非人一己十。人十己百之勉强。莫能及之。此等教育上大問題。於島人文化生活。所繫特大。今後增設機關收容。教授更充實力。皆島人所深要求。各級當局。苟能廣聽。實王道之一也。

竹州水產會
開總代會
議八年度豫算

新竹州水產會第十回總代會。去二十七日上午十時。由郡內務部長。李勸業課長等列席。開于州會議室。定刻內藤水產會技師報告六年度收支。並會務。次提示八年度經費之收支豫算案。並八年度事業案。附一同審議。畢選任會長一名。總代三名。特別代議員六名。終由郡內務部長並內藤幹事先後講話散會。同會八年度之收支豫算。各二萬五千二百三十九圓云。

北港郡下
競犁日程

[illegible]州北港郡當局。爲普及一般農耕者使用深耕犁技術向上。訂左記方法。由北港郡農事組合。主開北港郡第二回競犁會。

一、日時及會場。

▲三月三日午前九時起於元長庄元長。合和間道路北側。

▲三月四日午前九時起於水林庄水林。顏厝寮間道路北側。

二、組織。

▲元長會場以元長庄支部內及四湖庄支部內之農耕者。

▲水林會場以北港。水林口湖各支部內農耕者。

三、出場者資格。對各支部內居住者選出以農爲專業且無出席前回之競技者十名。

四、使用犁。要發南州農會指定之高北式、深見式、武智式、磯野式、孔明式、福式、山隈式各種深耕犁。

五、耕耘面積每人限定三十坪。

六、耕耘方法要對中央劃割兩側而反轉耕耘。

十、採點方法。

▲排耘之深度四〇點

▲耕耘之體裁二〇點

▲耕耘之遲速二〇點

▲耕耘之難易二〇點

以上百點爲滿點。

竹州五年產業計畫
改善宣傳法取引等
內海知事內地視察談

內海新竹州知事。競視察內地各方面歸臺。據談新竹州產物販路如左。竹州產業五年計畫。依增加生產。若無開拓販路。甚難消費。而米之問題。關于統制案。現議論紛々。有一部米商。謂無增產之要。然本州增六、七十萬石。諒無影響于內地蓬萊米移出。在內地端境期。日二圓九糯價賤。一般多歡迎之。茶輸出外國。現在烏龍茶。包種茶等。內地有多數嗜好者。紅茶。因澱水關係。北際擴張內地販路。爲絕好機會。又柑橘類。有種々之說。比較中產。旅約二、三成。然已聽取神戶東京及其他各都市問屋。靑果市場仲買商等意見。爲將來參考。其調查之點。即市場々價如何。依五年計畫。增產五倍。在內地市場。果得消費與否。宣傳並取引方法如何等。第一市場價格有一部不同。大小粒。俳發非味。而贈送用。則俱受大粒。臺中產一箱六貫。新竹一箱百顆。重量約五貫內外。重量既異。一箱之價格。自然不同。第二消費量。若選擇良品。則搬出可望多至現在五倍乃至十倍。第三宣傳及取引。新竹在于下位。就選定宣傳圖。改良包裝紙。取扱店之內地駐在員。宜妥[illegible]改[illegible]向於可[illegible]名[illegible]爲斯界之[illegible]新竹州活動。甚爲有[illegible]。令後更須取[illegible]收[illegible]地[illegible]

上流灌溉水被堰止
小東方面關係者擧八代表
向斗六郡陳情

臺南州斗六郡斗南庄小東一于富方面農民死活重大問題。因入耙驅動。去二十[illegible]方面之土地百九十餘甲。從來皆利用新虎尾溪之水[illegible]灌溉。[illegible]九月。[illegible]沈石氏[illegible]七名[illegible]本製糖會社[illegible]。是故小東方面之百九[illegible]十餘甲。乏水灌溉。[illegible]方面農民死活問題。故[illegible]如何解決[illegible]一般之[illegible]

臺北商工協會
開役員會
協議提議事項

臺北商工協會。既如前報去二十六日。與發會式。共最初回之役員會。擬于二十八日午後八時。開於蓬萊閣。又發會式翌日即二十七日。該會幹部陳春金。巫世傳。楊朝華。許俊卒四氏。代表會役員向府。州。市。南北兩署。暨市內四日刊。諸商業團體等致謝。並謝各方面之好意云。

炊事場灰燼

高雄市前金百十一番地家倉幹一郎宅。去二十四日午後七時出火。全燒炊事場後鎭火。原因爲揮發油引火云。

東石郡道路表彰式
一等義竹二等前東港
今川知事等多數臨席

臺南州東石郡。自客歲九月間。爲州下率先着手經營該郡下五間道路。延長有八十八里之長。至客年末造成。其中郡當局各街庄警官派出所以及郡下保甲民努力經之。盡之勞力苦心。更爲州下模範。年末。藤澤道路審查委員長。及齋藤東石郡守。庶務警察兩課長。古谷野諸審查員。審査終了。已如前報。去二十五日午前十時。在該郡々役所。舉道路表彰式。先由森安庶務課長。述開會辭。次藤澤州技手。爲審查委員長。報告審查。次由齋藤郡守授與表彰狀。及賞品。以及感謝狀。並以會長。述式辭。繼今川南州知事訓示。朴子街長。明治製糖及鹽水製糖會社代表。先後祝辭。後受表彰者總代双溪口聯合保甲會長侯何然氏答辭。至正午閉會。有臺日來賓及陪席官。共南州今川知事。大塚保安課長。齋藤務部長代理文書課長。藤澤道路係長。由田明黃朴子街長。鹽水製糖社昌明治製糖工場長。黃港氏。其他街庄長等數十人。堪稱盛況。附記受表彰狀賞品及感謝之諸部落如左。一等義竹庄義竹。二等東石庄前東港。三等[illegible]市子頭。四等朴子街大槺榔。五等義竹庄東後寮。六等朴子街双溪口。七等六腳庄蒜頭。八等[illegible]。九等六腳庄竹子腳。十等義竹庄新店。十一等六腳庄港尾寮。十二等[illegible]保庄太保。十三等[illegible]鴨母寮。十四等義竹[illegible]。十五[illegible]路子[illegible]

竹細工講習
本日修了式

臺南州斗六郡斗六街當局。爲普及街內農民副業之趣旨。自去年十月以來。開設竹細工講習會。于斗六街林內斗六東。成績良好。訂本二十八日午前十時。在同地舉修了式。聞斗六街長及其他來賓。均欲臨席云。

小學校
共學調查

小學校共學調査。去二十六日午前九時。在樺山小學校舉行。依市內旭。壽。南門。樺山。建成。錦小學校各調查員。詳細調査家庭狀況。及常用國語與否等。本年比昨年。健康兒童較多。又在數字。昨年百五十名。本年多至二百四十名。發表在三月中旬云。

青埔子農組
總會及發會式

新竹郡紅毛庄青埔子。農事改良組合。去二十三日午前十時。由上山庶務課長臨場。在保正處。開創立總會。併發會式。定刻首議規約及事業畢。由徐庄長指名組合長一名。後併幹事三名。終畢發會式先由課長出長。前後祝辭畢由杜主事講產業五箇年案散會。當日議決事業。爲設堆肥豚舍。及耕地防風林。米種改良。生活改善實施農村教化。設置校[illegible]勵等項。

礁溪公共浴場
內容漸充

宜蘭郡礁溪公共浴場。其內容設施。多有遺憾之點。其由經費關係。不能十分充實。今回街各方面同情者。設備內容。對家族浴室。亦設有娛樂機關。此外有志家寄附。圓充[illegible]寄附者如

國球盤	玉活販所
西洋遊戲牌、歌留多、	本活販所
角力土俵	宜蘭土木協會
倚仔之體操	黃再壽
蓄音器及曲盤	林屋
風琴	廖燦堂
天秤三張	常次文二
國旗揭揚登	礁溪庄役場職員

萬華青年團
通常總會

萬華青年團第五回通常總會。去二十六日午後二時。開於市內萬華信用組合樓上。由黃玉對團長司會之下。嚴肅舉行。合唱君代歌。順序有開會辭。令旨奉讀。事業報告。團長訓辭表彰。協議事項。役員選舉。顧問講話等。至午後三時半閉會。續在金和盛開懇親會。

臺北總商會
開總會

臺北總商會。去二十六日午後零時半。假市內第三世界館內。開第三回總會。蔣渭川氏。報告庶務。鄭當楠氏。報告會計。次推李金燦氏。爲議長。審議々事。然後開店員慰勞會。午後六時。在江山樓。開懇親宴。

樵夫墜落重傷

新竹市赤土崎人呂阿新。年三十三。日以伐木販賣爲業。去二十四日下午二時。依爲出門。至竹東郡香山坑。在崖上砍伐枯焦之相思樹。失足跌落於大石上。起腦振盪昏倒。幸由附近牧童之施救。得以蘇生。

臺北市民講演

臺北市役所。[illegible]十二[illegible]

[illegible]

一席。先由西江郡視學。致開會辭。一同唱。歌。次入習。分爲二部。共四十回。有唱歌、表唱揭唱、唱兒童劇舞蹈遊戲等。各[illegible]直至後四時。由松[illegible]郡守閉會辭散會。

教育發表

海山郡教育研究發表會。去二十六日午前八時半由開于郡林社念館。來賓有井上督府視學官[illegible]臨席。々定首由西江郡視學。[illegible]開會辭。次松野郡守一場訓示。後各校研究發表如左。

一、讀方科學習指導案要領	三峽公
二、關於國語社會化研究	板橋公
三、國語科之研究	樹林公
四、立脚鄉土國語教育	沙崙公
五、技術教授鄉土化	山子腳公
六、算術教育之鄉土化	江子翠公
七、單級小學校之讀方科算術科指導研究	三峽小
八、國語科實際的研究	土城公
九、基於實驗之我校實科研究	瀆和公
十、關於實業教育與學校研究	溪洲公
十一、手工科細目研究	板橋小
十二、鄉土研究	尖山公
十三、鄉土教育資料調查與活用	大坪公
十四、揭示教育資料集錄	樹園公
十五、我校訓練研究	成福公

又各校發表意見。互相熱心質問及討論畢。由井上督府視學官講評。午後四時閉會。

南投

弔慰金贈

愛國婦人會南投[illegible]

信組總會

[illegible]

師範生來

[illegible]

修養講習

[illegible]

力圖復舊

[illegible]

開運動會

[illegible]

課保變更

嘉義市役所各係名稱變更[illegible]

豐原

水量激減

豐原水利組合管理之八寶圳及豐原圳。自入本年來。以來水量激減。致圳下流之大雅庄一部。潭子庄一部之水田。在今尚未插秧。其原因不特本年雨量減少。蓋因去年新開一大埔圳。由東勢郡落地。即大甲溪上。導水往大埔方面。增加灌溉千二百餘甲新地。故現今缺水云。

地租成績

豐原郡下五街庄之本期地租。及官租徵收成績。豐原街及內埔庄。皆見完納。其餘三庄。亦皆是九成九分之成績。聞其少數之滯納原因。係因[illegible]務者間。有[illegible]問題。換在其間。因而遲延云。

員林

文昌祭典

員林文昌定例祭典。本年輪值大村庄。去二十六日。午前九時起。在同文昌廟內。由大村庄長賴維新氏。爲祭典委員長外各地官紳多數臨席。盛行獻祭。十一時閉式。午後一時起由員林興賢吟社。開聯吟會。

易包辦人

[illegible]

貸官授與

[illegible]

羅東

畜產會議

羅東郡畜産組合。定二十八日午後一時。於羅東街役場樓上開理事會。是日附議事項如下。昭和八年度歲入出豫算[illegible]之方法。種牡豚種付料所關之件。關于規約變更之件。種牝豚[illegible]貸付料規程改正之件云。

開業宴客

羅東街陳逸松氏。爲被認辯護士。[illegible]招待關係三郡下諸紳士。去二十五日午後[illegible]時。在[illegible]東公會堂。[illegible]中有陳氏致詞。梅谷郡守[illegible]來賓述謝。陳氏[illegible]

海山

聯合歌會

[illegible]去二十五日午後[illegible]尖山公[illegible]

詩壇

[illegible]

七十自壽　京都　永井愛石

[illegible]

洋服　臺日案內